

農業委員会サポートシステム 操作研修会 ～統合調査関係業務、CSV一括更新補正機能～

操作説明資料②

1. 利用状況調査・利用意向調査業務 …p.4

【台帳・地図補正機能】・【各種帳票】

1. 統合調査結果を入力する前の事前処理
2. 利用状況調査票の出力
3. 利用状況調査結果を入力する
4. 遊休農地通し番号の採番方法について
5. 利用意向調査書を出力する
6. 利用意向調査結果・措置状況や解消状況を入力する
7. 非農地判断の総会議決を行う/非農地通知書を出力する
8. 意向調査関係の通知を発出する
9. 報告様式を出力する
10. 遊休農地通し番号の確認・番号の変更について
11. 過去の調査結果を確認する
12. 統合調査結果取込ツールについて

2. 現地確認アプリで現地調査を行うための各種操作…p.33

【補助機能】・【現地確認】

1. 現地確認アプリ利用ユーザーを登録する
2. 現地確認アプリに初回ログインをする
3. 現地確認アプリへの2回目以降のログイン方法
4. 現地確認行程を登録する
5. 現地確認行程を修正する
6. 現地確認行程を削除する
7. 現地確認行程をコピーする
8. 過去の現地確認結果を確認する
9. 現地写真を確認/ダウンロードする
10. 現地確認結果確認/反映を行う
11. 随時調査結果の確認/台帳反映

3. 現地確認アプリの操作…p.71

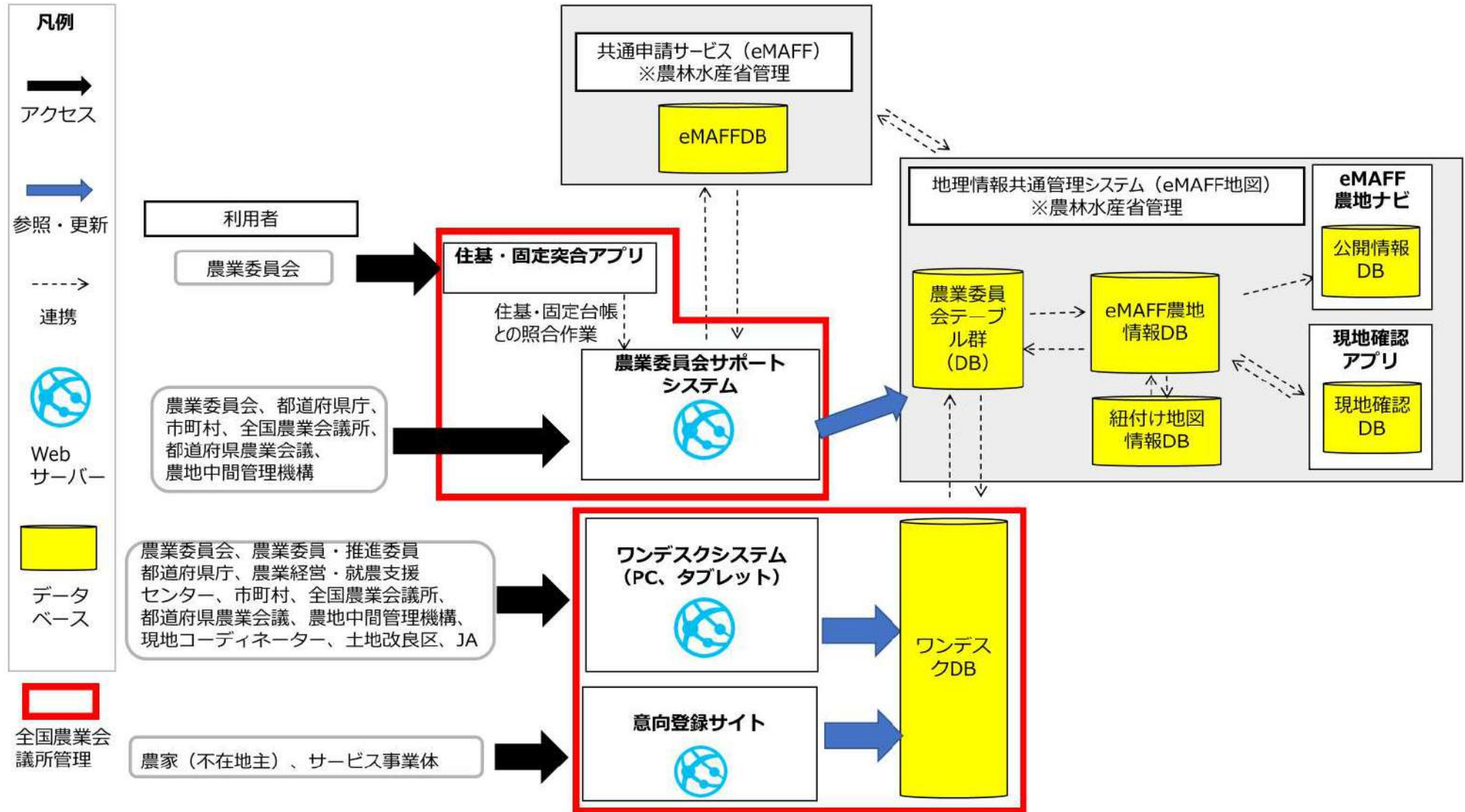
1. 利用状況調査を実施する
2. 権利情報の移動の現地確認を実施する
3. その他の現地確認を実施する
4. 農地までの経路を確認する

4. 実務操作_CSV取込による農地台帳データの更新方法 …p.102

【台帳・地図補正機能】

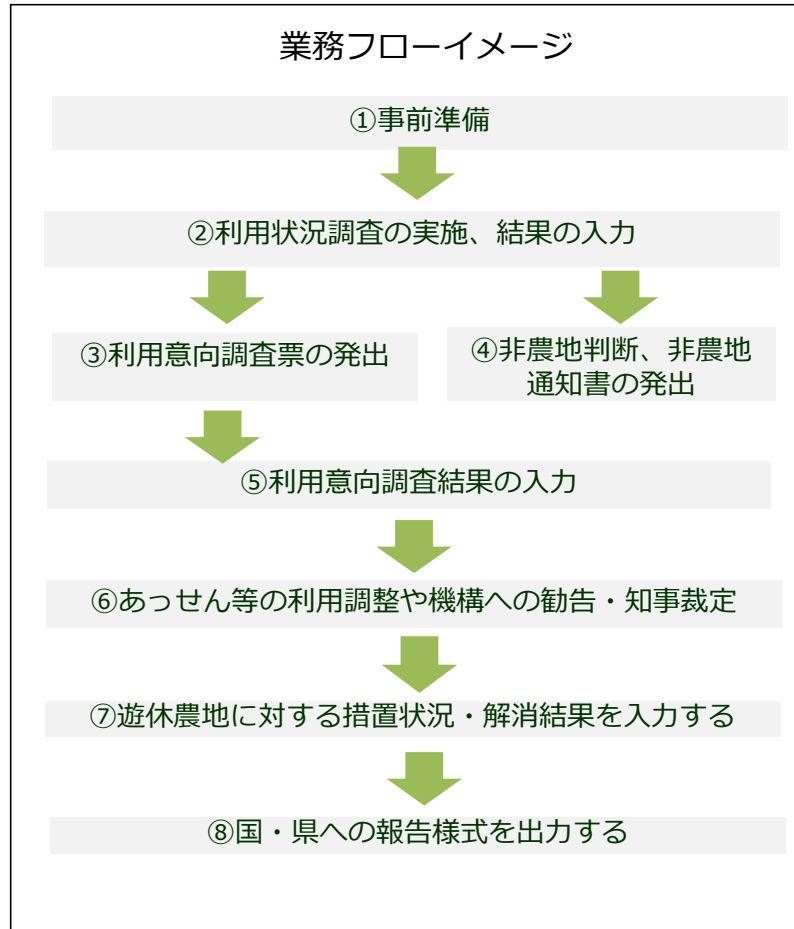
1. 「一括更新補正」での機能一覧
2. 一括更新補正機能を使う
3. CSVファイル更新時の注意点
4. 土地/世帯員/経営体/法人役員・主要株主等データをCSVで一括更新する
 - (1) 一括更新での出力項目設定機能について
 - (2) 農地中間管理事業による転貸等の手続
 - (3) 農地法第3条による所有権移転手続き
 - (4) 農地法第3条による貸借権設定・貸借権移転手続き
 - (5) 農地法第4条による転用手続き
 - (6) 農地法第5条による転用手続き
 - (7) 農地法第18条第6項による解約の手続き
 - (8) CSV一括更新の相関性エラー ※留意点
5. 土地を一括で登録する
6. 土地を一括で削除する
7. 世帯員と経営体を一括で登録する
8. 世帯員と経営体を一括で削除する
9. 地番情報を一括で更新する
10. 法人役員・主要株主等を一括で登録する
11. 法人役員・主要株主等を一括で削除する
12. 一括更新補正機能の活用例

システム構成図



1. 実務操作_利用状況調査・利用意向調査（統合調査）業務

利用状況調査・意向調査のサポートシステム・現地確認アプリでの業務フロー



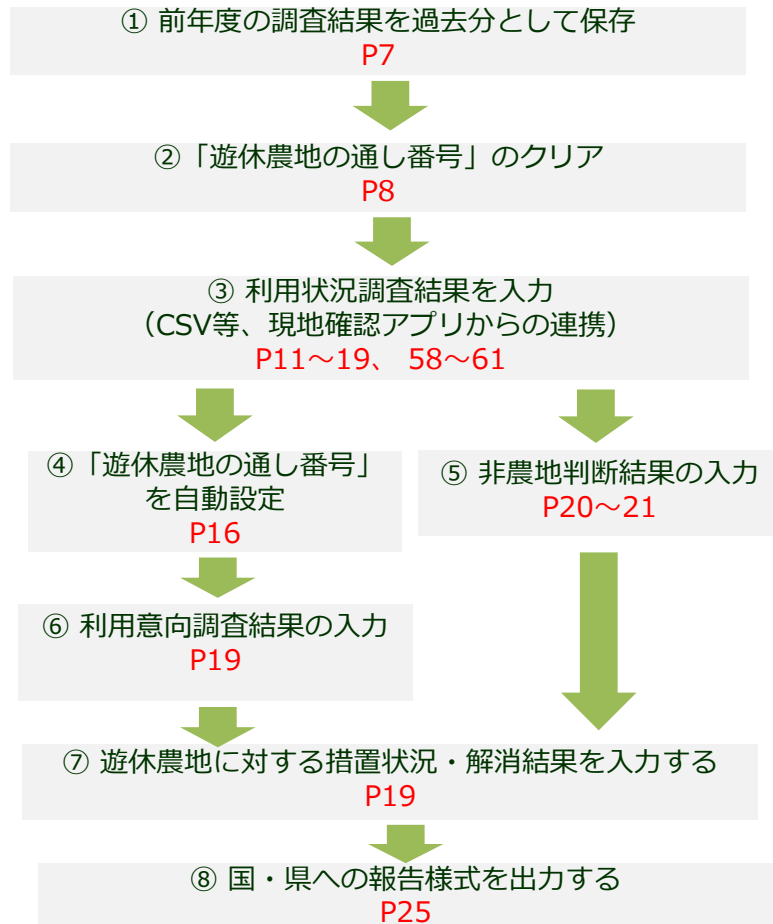
図：業務フローイメージ

番号	現地確認アプリを利用しない場合	現地確認アプリを利用する場合
①	(1)【補助機能】で前回調査結果の保存 (2)【補助機能】で遊休農地通し番号のクリア (3)【各種帳票】で利用状況調査票を出力 (4)【地図管理】で調査対象の地図を印刷	(1)【補助機能】で前回調査結果の保存 (2)【補助機能】で遊休農地通し番号のクリア (3)【補助機能】で農業委員・推進委員のアカウントの作成 (4)【現地確認】で調査行程の作成
②	(1)【台帳管理】-「利用状況調査/意向調査」タブで一筆ずつ直接入力 (2)【台帳・地図補正】-「利用状況/意向調査補正」で更新。 ※入力内容が同一の場合複数筆を同時に補正可能。 (3)【台帳・地図補正】-「CSV取込補正」でCSV出力で更新。	(1) 現地確認アプリで調査の実施 (2)【現地確認】で現地確認アプリから連携された調査結果を確認し、台帳に反映 ※赤字：「2.現地確認アプリで現地調査を行うための各種操作」(P33～)で説明
③	・【各種帳票】で利用意向調査票の出力 ・【補助機能】-「ユーティリティ」での帳票様式の変更	
④	(1)【議案処理】、【台帳・地図補正】での非農地判断 (2)【各種帳票】で非農地通知書出力	
⑤	②の(1)～(3)と同様の入力	
⑥	【各種帳票】で各種通知や勧告書の出力	
⑦	・②の(1)～(3)と同様の入力 ・利用調整結果による権利異動内容は【議案処理】や【台帳・地図補正】等で更新	
⑧	【統計機能】-「統計-遊休農地発生・解消状況」から様式1・様式2を出力	

表：業務フローでの農業委員会サポートシステム・現地確認アプリでの操作

前年度と今年度の農業委員会サポートシステムへの調査結果の入力フローまとめ

A. 今年度の調査結果を農業委員会サポートシステムに入力するフロー 《基本の流れ》



※次年度以降も同様の流れとなる

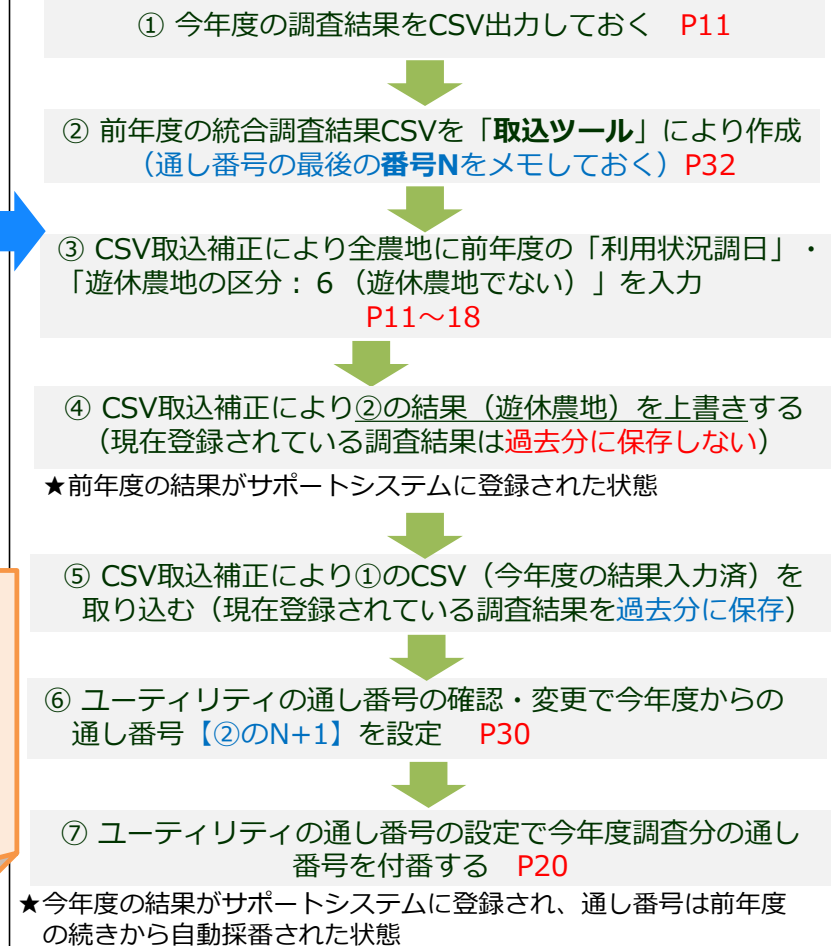
今年度初めてサポートシステムに入力する場合は、右のフローにより前年度の報告内容を過去分に保存してから、今年度の調査結果を改めて入力します。

現地確認アプリで調査を行う場合は、結果を台帳反映してから（P35~61）の右のフローの操作を行います。

重要

サポートシステムでは統合調査の結果が常に上書きされますので、前年度の調査結果は過去分として保存してから、今年度の調査を行ってください。

B. 前年度の調査結果（国への報告様式）を農業委員会サポートシステムに入力するフロー 《今年度初めてサポートシステムに入力する場合》



1-1. 統合調査結果を入力する前の事前処理 【前回の調査結果の保存】

【現地確認アプリの利用の有無に関わらず必ず実施】

統合調査結果のデータは常に上書き保存されますので、前年度の調査結果を既にシステムに入力している場合、今年度の調査結果を入力する前に前年度の調査結果を過去分として保存する必要があります。

前回の調査結果の保存は以下の2パターンで保存できます。

- (1) 事前に保存する
- (2) 結果を入力する段階で保存する (CSV取込補正)

P11で説明

(1) 事前に保存する方法

- ① 【補助機能】 - 「ユーティリティ」 - 「利用状況調査結果を過去情報として保存」で行います。

② 本画面での作業はデータの初期化を行う場合を除き、「更新」をクリックするのみとなります (左記【注意】参照)。

ホーム 台帳管理 地図管理 台帳・地図補正 申請受付 議案処理 グラフボード 土地農家詳細検索 統計機能 各種帳票 補助機能 住基・固定資産連携 ワンデスク連携

ユーザ管理 フィルタ管理 共通コード管理等 ユーティリティ 交付履歴 外字リスト ポリゴン利用設定 公開/連携承認設定 外字

処理選択 利用状況調査結果を過去情報として保存 ①

処理説明 利用状況調査結果を過去情報として保存します。

過去データ移行処理

2021 年 1 回目として保存する。

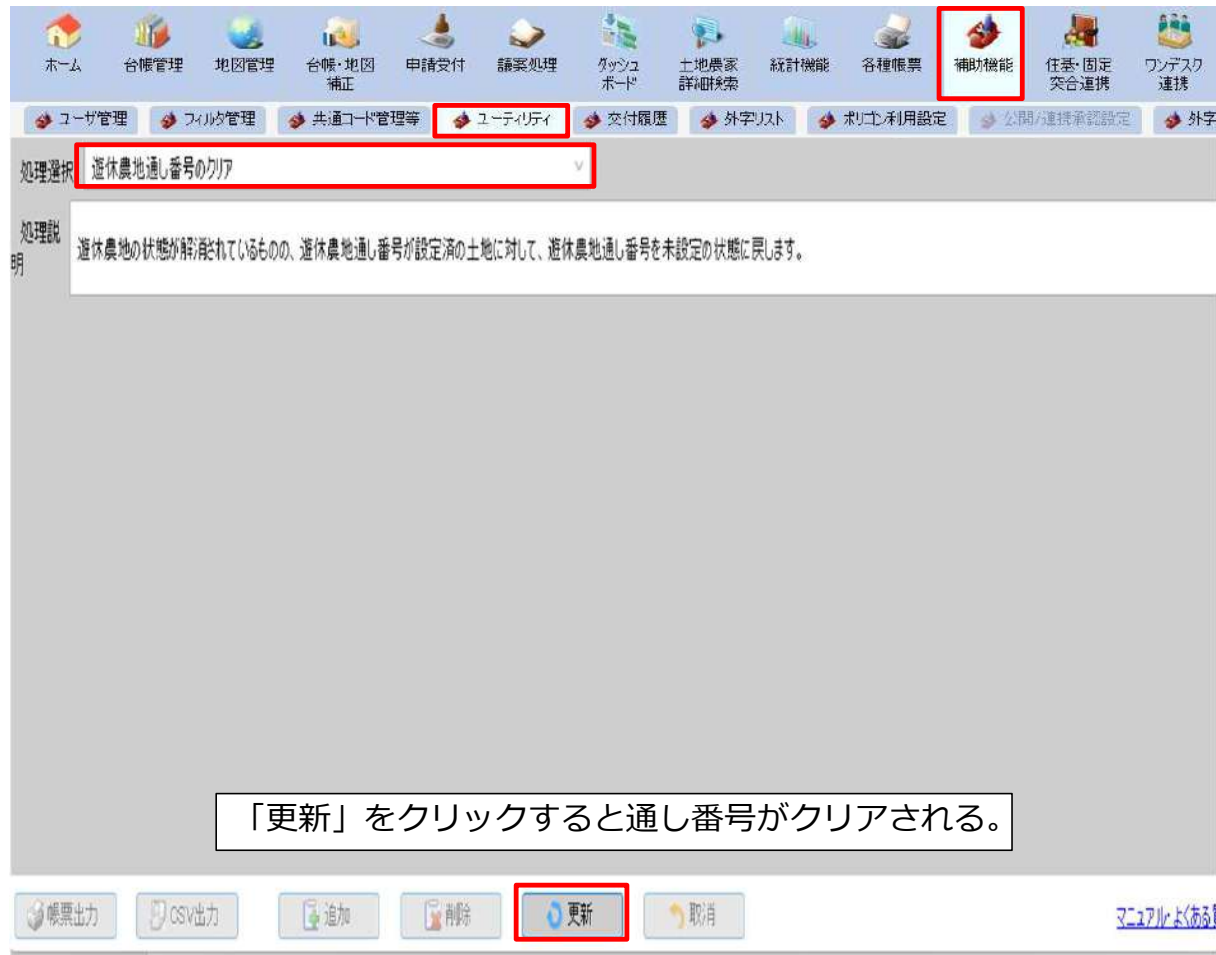
☐ 移行後、関連項目を初期化する。

【注意】
「移行後、関連項目を初期化する。」には基本的に✓を入れないこと。
✓を入れて「更新」すると、【台帳管理】 - 【土地データ】 - 【利用状況調査/意向調査】タブの全項目がクリアされます。
この操作により「現地確認アプリ」でも前回の調査結果を参照できなくなります。

②

帳票出力 CSV出力 追加 削除 更新 取消

1-1. 統合調査結果を入力する前の事前処理 【遊休農地通し番号のクリア】



遊休農地が解消された土地については、CSV更新等で遊休農地の通し番号をクリア（設定無）することができますが、【補助機能】-「ユーティリティ」-「遊休農地通し番号のクリア」で一括して通し番号をクリア（設定無）することもできます。

なお、**通し番号がクリアされるデータの条件**は以下のとおりです。

- ① 「遊休農地の通し番号」が設定されているかつ
- ② 「解消の確認」で値が設定されている

※この処理を行うタイミングは、前年度の調査結果を過去分として保存し、今年度の「利用状況調査結果」を入力する前に行ってください。

通し番号をクリアした後に過去情報を保存すると、過去の調査結果を確認する際に「通し番号」の確認が行えません。

P31で説明

1-2. 利用状況調査票の出力【現地確認アプリを利用しない場合】

ホーム 台帳管理 地図管理 台帳・地図補正 申請受付 議案処理 マニュアルボード 土地農家詳細検索 統計機能 各種帳票 補助機能 住基・国勢調査連携

1 交付/指導文書等 台帳/一覧/通知書 窓口帳票

種別 遊休農地(荒廃農地)の発生・解消状況に関する調査表(現地確認) タイトル 遊休農地(荒廃農地)の発生・解消状況に関する調査表(現地確認)

【検索条件】

市町村 デモ054市 市町村検索

経営区分

大字/小字

農事組合

農協

ヨミガナ

世帯員番号

2

3

帳票出力 取消

農地台帳
農地の利用状況調査に用いる調査票
利用権を設定した農地の終期・更新の通知(貸し手用)
利用権を設定した農地の終期・更新の通知(受け手用)
遊休農地(荒廃農地)の発生・解消状況に関する調査表(現地確認用)
(農地法第32条第1項の規定による)利用意向調査書
非農地通知書(一括出力)
農業経営及び農地利用状況に関する調査票(個人用)
農業経営及び農地利用状況に関する調査票(法人用)
農家・法人一覧
農家・法人一覧(面積)
世帯員一覧

【各種帳票】 - 【台帳/一覧/通知書】タブで、利用状況調査の調査票を出力できます。

①「種別：遊休農地（荒廃農地）の発生・解消状況に関する調査票（現地確認用）」を選択

②検索条件を入力し、出力したい調査対象地を地域別や条件別で絞り込む

③「帳票出力」をクリック

基本情報																		調査結果																				
所在														地目	面積 (㎡)	地域 区分	農 業 地 域 分 区	所 有 者	耕 作 者	(フイ ン ケ ル 等 別 年 度 開 用)	調 査 日	解 消 の 確 認	遊休農地(荒廃農地)の区分							その他項目								
大字 コード	大字	小字 コード	小字	本番 区分	本番	枝番 区分	枝番	孫番 区分	孫番	曾孫 番 区分	曾孫番	玄孫 番 区分	玄孫番										区分	区分	新 旧 の 別	現 況 1	現 況 2	現 況 其 他	完 全 停 止 の 区 分	基 盤 整 備 の 予 定	一 時 粘 着	無 耕 転 用	灌 漑 転 用	と 調 査 理 由 不 可				
1	白石中央	1	1丁目		1											畑	2,274	農耕地域外		農業15 適一	農業15 適一	前年度結果	9月10日		01	01	01	01		01	01不明	01	01		01		01	
1	白石中央	2	1丁目		3											農耕地域外	7,303	農耕地域外		農業15 適一	農業15 適介	前年度結果	9月10日		01	01	01	01		01	01不明	01	01		01		01	
1	白石中央	2	1丁目		4											農耕地域外	10,367	農耕地域外		農業15 適一	農業15 適介	前年度結果	9月10日		01	01	01	01		01	01不明	01	01		01		01	
1	白石中央	2	1丁目		5											農耕地域外	32,324	農耕地域外		農業15 適一	農業15 適介	前年度結果	9月10日		01	01	01	01		01	01不明	01	01		01		01	
1	白石中央	2	1丁目		6											農耕地域外	10,635	農耕地域外		農業15 適一	農業15 適介	前年度結果	9月10日		01	01	01	01		01	01不明	01	01		01		01	
1	白石中央	2	1丁目		9											農耕地域外	37,426	農耕地域外		農業15 適一	農業15 適介	前年度結果	9月10日		01	01	01	01		01	01不明	01	01		01		01	
1	白石中央	2	1丁目		10											農耕地域外	12,809	農耕地域外		農業15 適一	農業15 適介	前年度結果	9月10日		01	01	01	01		01	01不明	01	01		01		01	

下段（黄色）に当年度状況（今年の調査結果）を記入する

⇒また、調査対象地の地図は【地図管理】画面で印刷し用意することが可能。

1-3. 利用状況調査結果を入力する【CSVで一括で入力する場合】

利用状況調査結果/利用意向調査結果は、CSVファイルを使用して農地台帳の一括更新が行えます。

①【台帳・地図補正】の「CSV取込補正」から処理選択「利用状況調査・意向調査情報（統合調査）」を選択する。

②【取込用CSV出力】から、出力条件として市町村名、大字・小字から出力範囲を選択し、「出力」ボタンを押下する。

⇒ **更新用のCSVファイル**が出力される
(利用状況調査・意向調査の更新用CSVファイルのは同一内容です。)

【注意】 出力された更新用のCSVファイルをダブルクリックしてEXCELで開き、編集・保存を行うと、データ内容が壊れる可能性があります。

CSV 取込補正や一括更新補正などの取込機能でCSVを加工する際は、必ず14頁以降に示す方法でファイルを開いて編集・保存を行ってください。

1-3. 利用状況調査結果を入力する【CSVで一括で入力する場合】

【利用状況調査結果の更新用CSVファイルレイアウト】

③ 更新用CSVファイルを出力した後、利用状況調査の結果を入力し、CSV形式で保存する。**CSVファイルの編集・保存方法は14頁～参照。**

項目	入力文字、コード等	項目	入力文字、コード等	項目	入力文字、コード等
通し番号	数字	調査不可判断日	yyyy/MM/dd	基盤整備の予定	0 不明 1 無 2 有
利用状況調査日	yyyy/MM/dd	調査不可理由	0 設定無 1 被災して農業利用ができない 2 災害や草木類の繁茂等により進入路が荒廃 9 その他	状況調査区分整理日	yyyy/MM/dd
遊休農地の区分	0 設定無 1 農地法第32条第1項第1号（緑） 2 農地法第32条第1項第1号（黄） 3 農地法第32条第1項第2号 4 農地法第33条第1項 5 再生利用が困難な農地 6 遊休農地ではない 7 その他 8 外因的理由で調査不可 9 調査中	調査不可理由その他	文字（100文字以内）	非農地通知発出（予定）日	yyyy/MM/dd
利用状況その他	文字（100文字以内）	新旧の別	0 設定無 1 新規発生 2 再発生 3 継続	非農地通知未了理由	0 設定無 1 慎重に判断 2 意図的に未実施 3 非農地判断が進まない 4 その他
調査委員名	文字（100文字以内）	現況1・現況2	0 設定無 1 傾斜地 2 不整形地 3 狭小地 4 温田 5 囲繞地 6 連担が困難 7 その他 8 遊休農地等になりうる現況無	非農地通知未了理由その他	文字（100文字以内）
一時転用	0 設定無 1 砂利採取 2 太陽光発電施設 3 その他 9 調査中	現況その他	文字（100文字以内）		
無断転用	0 設定無 1 無断転用ではない 2 無断転用 9 調査中	発生場所の区分	0 設定無 1 山間 2 平地 3 山麓 4 崖地		
違反転用	0 設定無 1 違反転用ではない 2 違反転用 9 調査中				

※**利用状況調査日（赤枠）は必須入力項目**
入力していないと、CSVファイルでの取込ができません。

※**青枠の項目は様式外項目**
「様式外項目」とは、統合調査様式1に記載のない項目のこと。
CSVで取り込む際は「**様式外項目を取り込む**」にチェックが必要。

※CSVファイルでの入力作業時、列の削除は不可（非表示は問題ない）

1-3. 利用状況調査結果を入力する【CSVで一括で入力する場合】

台帳・地図補正-CSV取込補正タブにて、更新が完了したCSVファイルをアップロードする。

④ 更新した項目に該当する項目にチェックを入れる。

※利用状況調査結果の項目のみ更新した場合は「利用状況調査を取り込む」、**統合調査様式1以外の項目を更新する場合は、「様式外項目を取り込む」**にチェックを入れる。

⑤ 本年度の結果を最初に入力する際、システムに前年度の結果が登録されている場合は、チェックを入れる。

※**過去の調査結果の事前保存操作を行っている場合はチェック不要。**

P7で説明

※過去分として取り込まれるのは画面内の「〇〇年」と同じ年の「調査日」である調査結果のみとなる。

利用状況調査結果は「利用状況調査日」

利用意向調査結果は「利用意向調査発出日」

⑥ 「CSVファイル取込」ボタンを押すと台帳情報が更新される。

【参考1】更新用CSVファイルの編集・保存方法

① データの取得

② インポート(M)

③ データの編集

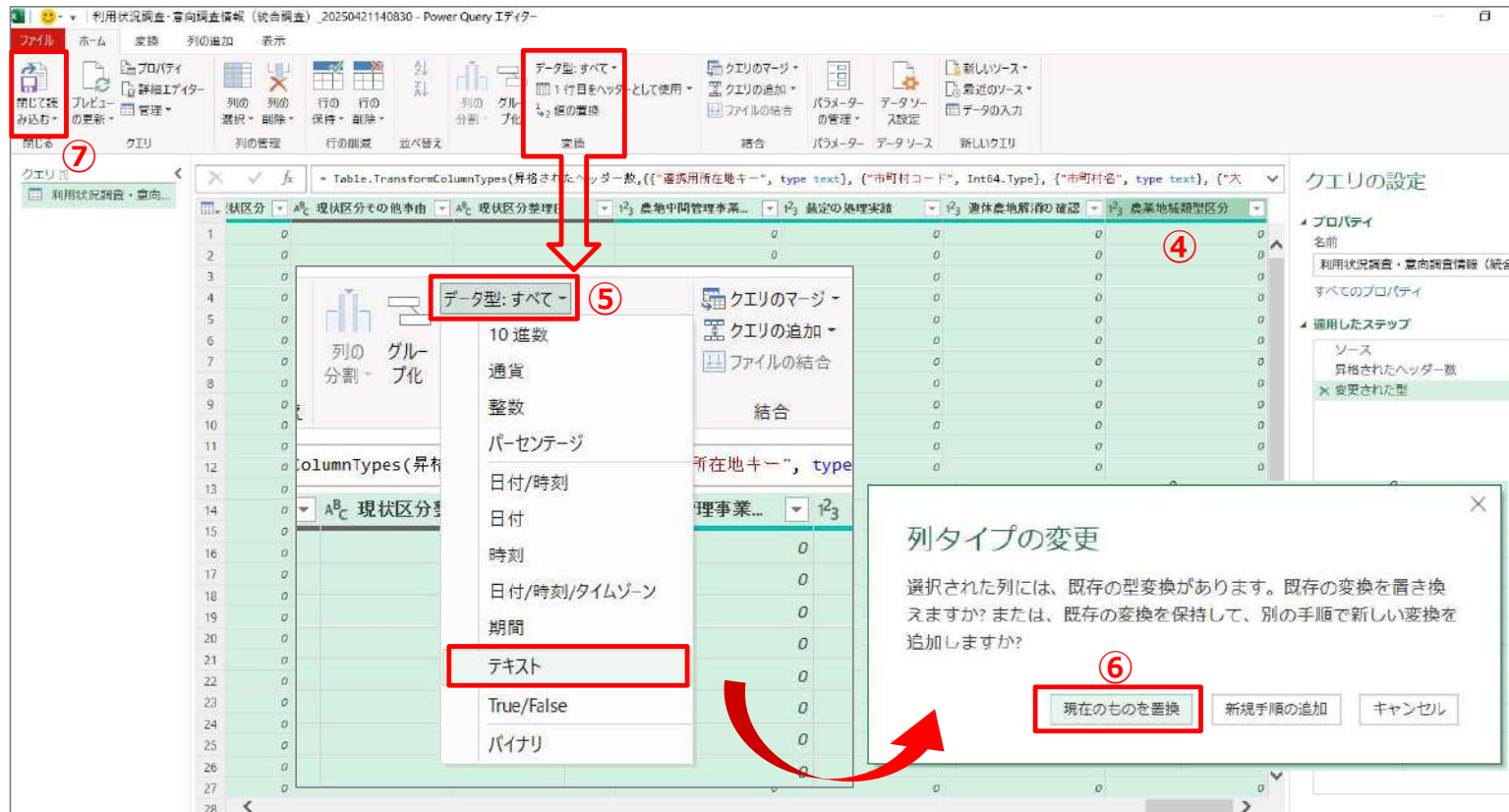
選定用所在地キー	市町村コード	市町村名	大字コード	大字名	小字コード	小字名	本番区分	本番	格納
018481/00000001-00000011-1	28481	デモ市	1	白石中央	1	1丁目	2		
018481/00000001-00000021-1	28481	デモ市	2	白石中央	2	2丁目	10		
018481/00000001-00000031-1	28481	デモ市	3	白石中央	3	3丁目	20		
018481/00000001-00000041-1	28481	デモ市	4	白石中央	4	4丁目	21		
018481/00000001-00000051-1	28481	デモ市	5	白石中央	5	5丁目	23		
018481/00000001-00000061-1	28481	デモ市	6	白石中央	6	6丁目	24		
018481/00000001-00000071-1	28481	デモ市	7	白石中央	7	7丁目	25		
018481/00000001-00000081-1	28481	デモ市	8	白石中央	8	8丁目	26		
018481/00000001-00000091-1	28481	デモ市	9	白石中央	9	9丁目	27		
018481/00000001-00000101-1	28481	デモ市	10	白石中央	10	10丁目	3		
018481/00000001-00000111-1	28481	デモ市	11	白石中央	11	11丁目	4		
018481/00000001-00000121-1	28481	デモ市	12	白石中央	12	12丁目	5		
018481/00000001-00000131-1	28481	デモ市	13	白石中央	13	13丁目	6		
018481/00000001-00000141-1	28481	デモ市	14	白石中央	14	14丁目	9		
018481/00000001-00000151-1	28481	デモ市	15	白石中央	15	15丁目	36		
018481/00000001-00000161-1	28481	デモ市	16	白石中央	16	16丁目	37		
018481/00000001-00000171-1	28481	デモ市	17	白石中央	17	17丁目	7		
018481/00000001-00000181-1	28481	デモ市	18	白石中央	18	18丁目	7		
018481/00000001-00000191-1	28481	デモ市	19	白石中央	19	19丁目	12		
018481/00000001-00000201-1	28481	デモ市	20	白石中央	20	20丁目	12		
018481/00000001-00000211-1	28481	デモ市	21	白石中央	21	21丁目	11		

CSV 取込補正や一括更新補正などの取込機能でCSVファイルを加える際は、データの文字化け等を防ぐため、以下の方法でファイルを開いて編集・保存を行ってください。

- ① CSVファイルを直接開かず、まずEXCELで空白のブックを開き「データ」→「テキストまたは CSV から」をクリックします。
- ② 編集を行う CSV ファイルを選択し、『インポート』ボタンをクリックします。
- ③ 項目名、データ内容が正しく表示されていることを確認し、「データの変換」をクリックします。

※Excelのバージョンにより、ボタンの名称等が変わります。Excel2013・2016、2019の場合は、サポートシステムの「マニュアル・よくある質問」から「CSV一括補正 操作手順書」をダウンロードし、「別紙_Excelを用いたCSVの編集方法」をご参照ください。

【参考1】更新用CSVファイルの編集・保存方法



④「Power Query エディター」ウィンドウが開きます。

先頭の項目名をクリックし、表の右端までスクロールした後、Shift キーを押しながら右端の項目名をクリックして全ての列を選択します。

※選択状態の場合、図のように表の各項目が緑色状態になります。

⑤「データ型：すべて」と表示されている欄をクリックし、「テキスト」を選択します。

⑥「列タイプの変更」メッセージが表示されるので、「現在のものを置換」を選択します。

⑦「閉じて読み込む」をクリックすることで、インポートが完了します。

【参考1】更新用CSVファイルの編集・保存方法

⑨ ファイル

⑧

名前を付けて保存

ファイル名(N): 2024利用状況調査結果 ⑩

ファイルの種類(T): CSV UTF-8 (コンマ区切り) (*.csv)

保存(S)

記簿面積	登記簿面積の内訳	現況面積	(旧) 状況調査結果	(旧) 荒廃農地調査分類	(旧) 意向調査結果	通し番号	利用状況調査日	遊休農地の区分
74.00	2274.00	2274.00	遊休農地ではない			0	2024/10/01	0
809.00	12609.00	12609.00	遊休農地ではない			0	2019/09/10	0
54.00	1154.00	1154.00	遊休農地ではない			0	2019/09/10	0
13.00	1413.00	1413.00	遊休農地ではない			0	2019/09/10	0
910.00	35910.00	35910.00	遊休農地ではない			0	2019/09/10	0
59.00	9059.00	9059.00	遊休農地ではない					
769.00	20769.00	20769.00	遊休農地ではない					
018.00	30018.00	30018.00	遊休農地ではない					
41.00	6341.00	6341.00	遊休農地ではない					
03.00	7303.00	7303.00	遊休農地ではない					
397.00	18397.00	18397.00	遊休農地ではない					
324.00	32324.00	32324.00	遊休農地ではない					
635.00	10635.00	10635.00	遊休農地ではない					
426.00	37426.00	37426.00	遊休農地ではない					
98.89	6898.89	6898.89	遊休農地ではない					
3.00	383.00	383.00	遊休農地ではない					
32.93	1732.93	1732.93	遊休農地ではない					
20.00	1520.00	1520.00	遊休農地ではない					
86.12	1986.12	1986.12	遊休農地ではない					
75.00	1465.24	1465.24	遊休農地ではない					
6.95	426.95	426.95	遊休農地ではない					

利用状況調査・意向調査情報 (統合調査) _20250421140

⑧ この画面で適宜データの編集を行います（詳細は次頁参照）。

⑨ 編集が終わったら、「ファイル」をクリックします。
※別シートに切り替えず、データが表示されているシートで実施してください。

⑩ 「名前を付けて保存」で 任意のファイル名を入力し、任意の場所に保存します。この時「ファイルの種類」で「CSV UTF-8（コンマ区切り） (*.csv)」を選択してから「保存」してください。
※「コンマ区切り」または「カンマ区切り」を選択してください。
（Officeのバージョンによって表記が異なります）

【参考2】CSV取込を行った際のエラーについて

CSVファイルでの入力・更新内容に誤りがあった場合は、CSVファイル取込を行った際に、エラーが発生します。エラーが発生した農地については、台帳情報の更新はされません。「エラーCSV出力」を押してどのようなエラーがあり更新できなかったのかを確認し、CSVファイルを修正のうえ、再度「CSVファイル取込」を行ってください。

取り込んだCSVファイルのうち、入力エラーがある筆数がエラーレコード▲／○○件と表示されます。

28番目の項目が未入力のためエラーとなっており、台帳情報が更新されません。
(B列「連携用所在地キー」から数えて28列目の項目が未入力)

■エラーメッセージの確認方法

エラー情報が空欄の場合、エラーなく、取込が成功しています。
エラー情報に記載がある場合は、その行はエラーとなり更新が失敗しています。

A	B	C	D	E	F
エラー情報	連携用所在地キ市町村コード	市町村名	大字コード	大字名	
	999999/002050	999999 農業町	205001	山の上二	
	999999/002050	999999 農業町	205001	山の上二	
28:値が入力されていません	999999/002050	999999 農業町	205002	山の上二	
28:値が入力されていません	999999/002050	999999 農業町	205002	山の上二	
28:値が入力されていません	999999/002050	999999 農業町	205002	山の上二	
28:値が入力されていません	999999/002050	999999 農業町	205002	山の上二	

エラー情報が空欄の農地は取込が成功し、台帳情報が更新されています。

●エラー情報について

①メッセージ前の番号

どの項目の値が適切でないかを示しています(番号がない場合は行全体あるいはファイル全体の問題です)。
番号は、エラー情報の次の列(図では「連携用所在地キー」)を1とした順番でカウントした項目番号です。
「農業委員会サポートシステム システム操作手順書(4. 台帳・地図補正)」における「CSV取込補正」の章に、レイアウト毎の番号と項目の一覧が記載されているため、そちらを参考にどの項目に問題があるかを確認してください。

②メッセージの内容について

以下、「■エラーメッセージと対処の一覧」に詳細を記入しています。
「農業委員会サポートシステム システム操作手順書(4. 台帳・地図補正)」のCSVのレイアウト表に各項目における入力可能な値の定義が記載されているため、こちらと合わせて確認の上、対処を行ってください。

【参考2】CSV取込を行った際のエラーについて

エラーCSVに記載されるエラーメッセージとその内容、CSVの修正方法は下表のとおりです。

■エラーメッセージと対処の一覧				
No	エラーメッセージ	項目	概要	対処
1	項目数が正しくありません	行全体	取り込もうとしているCSVの項目数が、システムの要求するCSV項目数と一致していないため、エラーとなっています。	取り込もうとしているCSVが画面の「処理選択」で指定したものと一致しているか確認してください。 システムから出力したCSVファイルではなく、外部で作成したCSVファイルを取り込む場合は、作成された内容がシステムから出力した項目と一致しているか確認してください。
2	1:キーに一致するデータが存在しません	キー項目（先頭列）	キーに一致するデータが存在しないため、更新対象が見つからない状態です。	・システムから出力したCSVファイルの行の場合 出力から取込までの間に、データの削除等が行われた可能性があります。データの有無をご確認ください。 ・手動で作成あるいは外部で作成したCSVファイルの場合 連携用所在地キー（地番）や世帯員番号、農家法人番号などがシステムに存在しない値になっているため、作成手順等を確認してください。地番の場合は、曾孫番・玄孫番・区分の有無による差異等が発生している可能性があります。
3	{0}:値が入力されていません	各項目	値が必須の項目が空欄になっています。	必須のため、何かしらの値を設定してください。
4	{0}:桁数が正しくありません	各項目	登録しようとしている内容が入力可能な桁数に収まっていません。	各項目の最大桁数を操作手順書にて確認し、その桁数に収まる内容に修正してください。
5	{0}:コードが正しくありません	コード項目	登録しようとしているコードがシステムで定義されていません。	正しいコード値に修正してください。
6	{0}:数値が正しくありません	数字項目	登録しようとしている数値の値がシステムの許容範囲外となっています（負数、少数の有無など）。	該当項目の指定可能な数値を操作手順書にて確認し、その桁数に収まる内容に修正してください。
7	{0}:日付が正しくありません	日付項目	登録しようとしている内容がシステムで処理可能な日付形式になっていません。	YYYY/MM/DD形式で記入しなおして登録してください。
8	{0}:利用できない日付が使われています	日付項目	登録しようとしている日付が処理可能な日付になっていません。	1868年9月7日以前の日付は登録できません。 空欄とするか、1868年9月8日以降の日付を設定してください。
9	{0}:設定するには意向調査発出日が必須になります。	意向調査関連項目	【利用状況調査・意向調査情報（統合調査）に限る】 意向調査以降のアクションに関する項目（No.50～No.62）を入力する際は意向調査発出日の入力が必要です。	意向調査発出を行っていない場合は、No.50～62の値を空欄（コード項目は0）にして取り込んでください。

1-3. 利用状況調査結果を入力する【個別に入力する場合】

利用状況調査結果を個別に入力することも可能です。更新用CSVファイルの取込による農地台帳の一括更新後、調査結果を修正する場合など必要に応じて農地台帳を更新出来ます。

【台帳・地図補正】の「利用状況/意向調査補正タブ」にて以下の操作を行います。

- ① 「検索」ボタンを押下し、更新したい農地を「対象地/人名検索」から検索、対象農地の「選択」欄にチェックを入れ、「実行」ボタンを押下する。
- ② 補正対象の農地の「選択」にチェックを入れる。
- ③ 利用状況調査結果を入力する。
- ④ 「更新」ボタンを押下し、台帳に反映する。

※本操作で行う場合も、事前に過去の調査結果事前保存操作を行ってください。

P7で説明

利用状況/意向調査補正

利用状況調査年月日 調査農地の区分 調査員名

一時転用 無転用 違反転用 利用状況その他

調査不可判断年月日 調査不可理由 調査不可理由その他

新旧の別 現況1 現況2 現況その他 発生場所の区分 基盤整備の予定

区分管理年月日 非農地通知発出(予定)日 非農地通知未了理由 非農地通知未了理由その他 利用状況調査結果(日) 荒廃農地調査分譲(日)

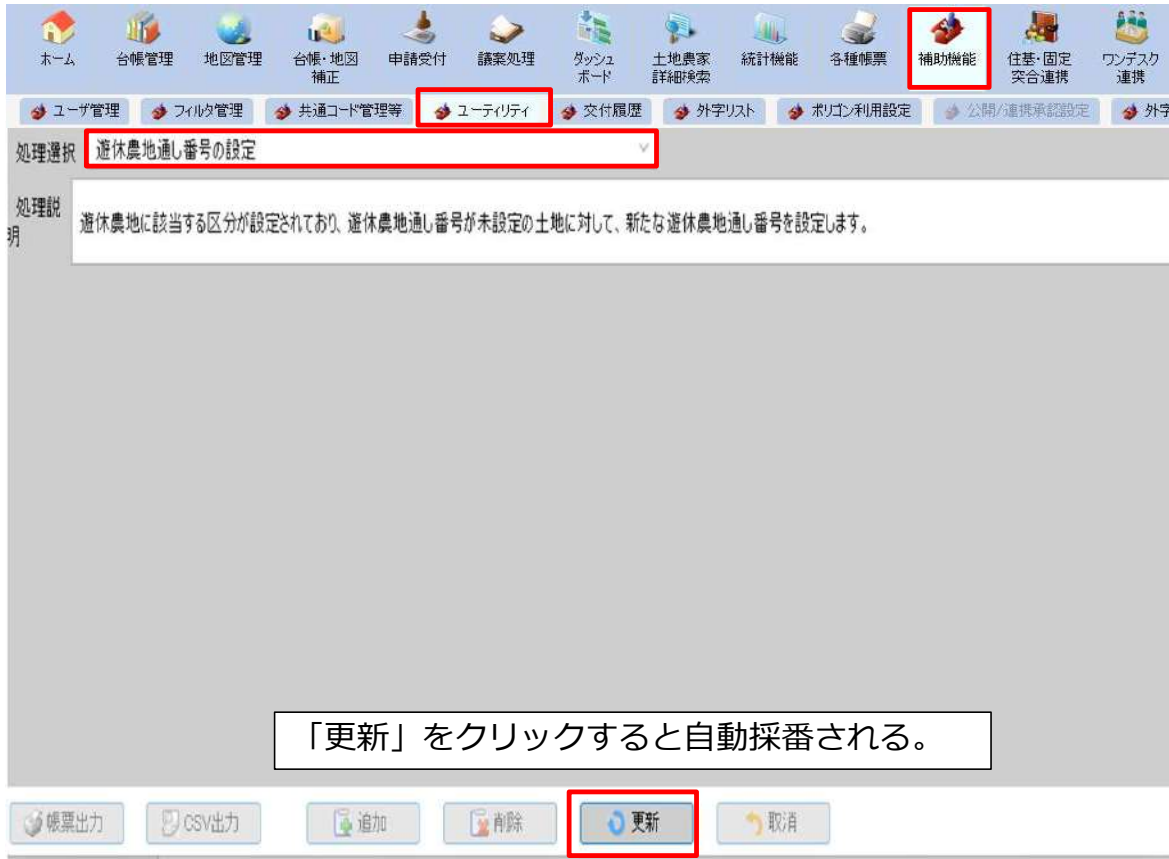
速決農地に対する所有者利用意向(農地法第18条第1号・2号)

利用意向調査の発出状況 調査発出年月日 意向開始事項 意向確認年月日 意向調査結果

意向調査その他結果内容 措置の実施状況

更新 取消

1-4. 遊休農地通し番号の採番方法について



CSV更新等で遊休農地の通し番号を振らなかった場合、【補助機能】-「ユーティリティ」-「遊休農地通し番号の設定」で一括して設定することができます。

なお、通し番号が設定される条件は下記となります。

- ① 土地の「利用状況調査区分」に、以下のいずれかのコードが設定されている。
 - 1：農地法第32条第1項第1号（緑）
 - 2：農地法第32条第1項第1号（黄）
 - 3：農地法第32条第1項第2号
 - 4：農地法第33条第1項
 - 5：再生利用が困難な農地

かつ

- ② 土地の「通し番号」に値が設定されていない。

※当該処理を行うタイミングは当該年度の「利用意向調査結果」を入力する前に行うことをオススメします。

1-5. 利用意向調査書を出力する【農地中間管理機構名の設定】

利用状況調査の結果、遊休農地や遊休農地のおそれのある農地の所有者に対して利用意向調査を実施します。

まずは利用意向調査の準備として、利用意向調査書の出力を行います。

調査書に必要な情報を印字するために、【補助機能】 - 【ユーティリティ】タブの処理選択「農地中間管理機構設定」で機構名を登録します。

①「名簿」をクリックして、農地台帳に登録している農地中間管理機構を選択し、「更新」をクリックして登録する。

② 利用意向調査書を出力した際に、回答書の選択肢に、設定した農地中間管理機構名が表示される。

ホーム 台帳管理 地図管理 台帳・地図補正 申請受付 議案処理 ダッシュボード 土地農家詳細検索 統計機能 各種帳票 補助機能 住基突合

ユーザ管理 フィルタ管理 共通コード管理等 ユーティリティ 交付履歴 外字リスト ポリゴン利用設定 公開/連携

処理選択 農地中間管理機構設定

処理説明 登録されている農地中間管理機構の世帯員番号を指定してください。
促進計画管理などの機能で農地中間管理機構を自動設定する際に利用されます。

90000000000007 農業市農地中間管理機構 名簿 1

※設定をしていない場合、利用意向調査を出力すると回答用紙の機構名は空欄で表示される

【農地の利用の意向の選択肢】

① 当該農地について、農地中間管理機構（※）が行う農地中間管理事業を利用します。

※機構名：〇〇

② 当該農地について、自ら所有権の移転又は賃借権その他の使用収益を目的とする

別記様式（第74条別記）

農地における利用の意向について

年 月 日

住所

氏名

電話番号

下記の農地について以下のとおり利用します。
なお、本日から6月を経過する日までに農業上の利用の増進が図られない場合には、農地法（昭和27年法律第229号）第39条第1項の規定による都道府県知事の裁定により、賃借権等の設定が行われる場合があることについて承知いたします。

記

農地の所在等と利用の意向

番号	所在・地番	地目	面積（㎡）	利用の意向（以下の選択肢の番号（④の場合は、意向の具体的内容）を記入）
**番号	**所在・地番	1	**面積	

【農地の利用の意向の選択肢】

① 当該農地について、農地中間管理機構（※）が行う農地中間管理事業を利用します。
※機構名：農業市農地中間管理機構

② 当該農地について、自ら所有権の移転又は賃借権その他の使用収益を目的とする権利の設定若しくは移転を行います。

③ 自ら耕作します。

④ その他

2

1-5. 利用意向調査書を出力する

利用状況調査の結果、遊休農地、遊休農地のおそれのある農地の所有者に対し利用意向調査を実施します。

ホーム 台帳管理 地図管理 台帳・地図補正 申請受付 議案処理 ダッシュボード 土地農家詳細検索 統計機能 各種帳票 補助機能 住基・国基合連

証明/交付/指導文書等 台帳/一覧/通知書 窓口帳票

種別 (農地法第32条第1項の規定による)利用意向調査書 タイトル (農地法第32条第1項の規定による)利用意向調査書

【検索条件】

市町村 ※※町 市町村検索

経営区分

大字/小字

農事組合 死亡者を含む

農協 転用済を含む 転出者を含む

ヨミガナ 世帯員番号 出力順

【利用状況調査条件】

調査年月日

【出力項目】

通知年月日 提出期限日

帳票出力 取消

①【各種帳票】の「台帳/一覧/通知書」から種別「（農地法32条第1項の規定による）利用意向調査書」を選択する。

②出力範囲を設定し、左下「帳票出力」を押下する。

※利用意向調査書は、利用状況調査結果に以下の①、②の両方を満たす土地がある場合のみ、利用意向調査書へ出力されます。

① 遊休農地の区分に
「1：農地法第32条第1項第1号（緑）」
「2：農地法第32条第1項第1号（黄）」
「3：農地法第32条第1項第2号」
「4：農地法第33条第1項」
のいずれかが設定されている土地

② 意向調査結果が「0：設定無」の土地

1-6. 利用意向調査結果・措置状況や解消状況を入力する

利用意向調査後、農業委員会サポートシステムに調査結果を入力します。

利用状況調査と同様にCSVでの一括更新や個別に更新することができますので、本節では入力方法については省略します。

下表、意向状況調査結果CSVファイルレイアウトを参考に入力を行ってください。

項目	入力文字、コード等	項目	入力文字、コード等	項目	入力文字、コード等	項目	入力文字、コード等	
意向調査発出状況	0 設定無	措置の実施状況	文字（100文字以内）	当該農地の現状区分	0 設定無	遊休農地解消の確認	0 設定無	
	1 措置継続中				1 【解消】目ら耕作		1 営農再開	
	2 調査対象外（農地法第4条第1項又は第5条第1項）	権利者確知調査	0 設定無		2 【解消】中間保有		2 機構への貸付け	
	3 調査対象外（農地法施行規則第77条第1号）		1 対象外		3 【解消】機構による貸付け		3 転用	
	4 調査対象外（農地法施行規則第77条第2号）	権利者確知調査日	yyyy/MM/dd		4 【解消】機構以外による貸付け	農業地域類型区分	4 農地台帳から削除	
	5 所有者等が不明（公示済）				5 【解消】基盤整備後営農再開		0 設定無	
	6 所有者等が不明（公示未了）	権利者確知調査結果	0 設定無		9 【解消】その他の事由		1 都市的地域	
	7 調査発出済		1 権利者の居所が判明		11 【継続】措置継続中		2 平地農業地域	
意向調査発出日	yyyy/MM/dd		2 権利者の居所が不明	現状区分その他事由	12 【継続】機構の借受基準不適合		3 中間農業地域	
			3 過半の持分を有する者の居所が判明		99 【継続】その他の事由		4 山間農業地域	
意向調査結果	0 設定無 1 農地中間管理機構を利用 2 自ら賃借権等の設定 3 自ら耕作 4 その他 5 農業上の利用を行う意思がない 6 未回答 9 調査中		4 過半の持分を有する者の居所が不明		101 【減少】非農地判断			
			5 その他		102 【減少】転用			
	権利者確知調査結果その他	文字（100文字以内）	999 【減少】その他の事由					
			現状区分整理日	yyyy/MM/dd				
	公示日（第32条第3項）	yyyy/MM/dd		農地中間管理事業の利用希望の処理実績	0 設定無			
	通知日（第41条第1項）	yyyy/MM/dd	1 利用希望の通知済					
	勧告の実施状況	0 設定無 1 実施済 2 未実施 3 勧告撤回 4 対象外	裁定の処理実績		2 協議申し入れ済			
指導・斡旋の有無		0 設定無 1 実施 2 未実施		3 機構が借受済				
				4 借受基準に適合しない旨の通知発出済				
		0 設定無						
		1 裁定の申請済						
		2 中間管理権設定済						
	3 所有者等確知不可裁定申請済							
	4 機構が利用権を取得							
意向調査結果その他内訳	文字（100文字以内）							
意向根拠条項	0 設定無 1 農地法第32条第1項 2 農地法第32条第4項 3 農地法第33条第1項 9 調査中							
意向確認日	yyyy/MM/dd							

※調査の内容（オレンジ）を入力する場合、意向発出日（赤枠）を必須でないとCSVファイルでできません。

※青枠の項目は様式外

※調査の内容（オレンジ枠）を入力する場合、意向調査発出日（赤枠）を必須で入力しないとCSVファイルでの取込ができません。

※青枠の項目は様式外項目

1-7. 非農地判断の総会議決を行う

利用状況調査の結果、再生利用が困難な農地とみなされた土地に非農地判断を行います。

土地農家詳細検索

検索対象: 土地面積

市町村名: 大字 小字

土地区分: 本番区分 本番 支番区分 支番 支番区分 支番

区分: 耕地番号 所在地 内地番 新地番 耕地番 河川敷

耕作者名: 耕作者年齢

種類: 条件項目: 比較演算子: 条件値

① 土地 遊休農地の区分 与等しい 再生利用が困難な農地 AND OR

② 検索

③

一筆番号	地方公共団体	大字コード	小字コード	本番区分	本番	支番区分	支番	支番区分	支番	支番区分	支番
1	デモ053市	白石山	白石山	21							
2	デモ053市	白石山	白石山	9							
3	デモ053市	白石山	白石山	18							
4	デモ053市	白石山	白石山	906		1					
5	デモ053市	白石山	白石山	911							
6	デモ053市	白石山	白石山	941		3					

https://training.alis-ac.jp/AgencyWeb/page/Main.aspx#

更新 取消 地図 レコード件数: 6

土地農家詳細検索にて、遊休農地の区分が「再生利用が困難な農地」を検索し、申請対象地として申請受付に遷移します。

① 検索対象地域と検索条件を指定します。

(例1) 種類: 土地 条件項目: 遊休農地の区分
比較演算子: と等しい
条件値: 再生利用が困難な農地

(例2) 種類: 土地 条件項目: 状況調査日
比較演算子: と等しい
条件値: 利用状況調査実施日

※ 詳細設定で「134 状況調査日」「135 遊休農地の区分」の条件に☑をつけてください。

② 検索を押下します。

③ 検索結果に表示された土地を選択状態にして右クリックし「申請受付」を押下します。全筆を選択する場合は、「Shiftキー」を押しながら一番下の土地を選択します。

1-7. 非農地判断の総会議決を行う

前頁で選択した土地が申請対象地となって**申請受付**に遷移するので、申請内容を入力します。

① 申請内容タブを押下します。

② 申請内容を入力します。

- ・赤点線枠内が入力必須項目
- ・青点線枠内が入力任意項目

項目名	説明
「その他状況1」 「その他状況2」	任意入力項目。
「転用形態」	必須入力項目。非農地判断を選択。
「転用用途」	任意入力項目。未入力の場合、農地権利移動・借賃等調査データでは当該調査の手引きを踏まえ「植林」を自動生成。
「判定地目」	任意入力項目。未入力または設定無の場合は、議決結果台帳反映をしても現況地目は変わらない。
「受理年月日」	必須入力項目
「転用開始年月日」 「転用終了年月日」	任意入力項目

③ 更新を押下します。

1-7. 非農地通知書を出力する

非農地判断をした土地について、土地所有者に対して非農地通知書を送付します。

各種帳票の証明/交付/指導文書等にて非農地通知書を出力します。

- ① 種別を非農地通知書を選択します。
※非農地通知書を一括で出力する場合、「台帳/一覧/通知書」から種別「非農地通知書（一括）」を選択します。
- ② 「名簿」で非農地判断済み土地の所有者を設定すると、当該土地のみが対象地に自動で設定されます。
- ③ 全選択を押下します。
- ④ 帳票出力を押下すると所有者宛ての非農地通知書が出力されます。

帳票イメージ

1-7. 非農地通知書を出力する

非農地判断をした土地について、土地所有者に対して非農地通知書を通知します。

The screenshot displays the 'Agricultural Committee Support System' interface. The top navigation bar includes icons for Home, Account Management, Map Management, Account/Map Correction, Application Reception, Inquiry Processing, Cashier, Landowner Search, Accounting, Various Forms (highlighted), Additional Functions, Fixed Asset Search, Map/Asks Search, Map Confirmation, Map Error, and End. Below the navigation bar, the '各種帳票' (Various Forms) menu is expanded, showing '非農地通知書(一括出力)' (Non-Agricultural Land Notification (Batch Output)) as the selected option. The main content area contains search filters for '市町村' (Municipality), '区画区分' (Zoning), '大字/小字' (Large/Small Area), '農事組合' (Farmers' Association), and '農協' (Cooperative). At the bottom, there are fields for '出力項目' (Output Items), '記号' (Code), '通知年月日' (Notification Date), and '届出年月日' (Registration Date).

各種帳票の台帳/一覧/通知書にて非農地通知書を一括で出力することも可能です。

※一括出力の場合、通知書の記号・番号は自動で発行されないため、番号は出力後にそれぞれに記入が必要です。

1-8. 意向調査関係の通知を発出する

利用意向調査後、農地所有者の意向結果によって遊休農地措置の手続きが必要となります。
手続きに必要な通知等は【帳票出力】の「証明/交付/指導文書等」から出力できます。

- ・「（農地法第32条第3項の規定による）公示」
- ・「（農地法第32条第3項の規定による）公示した旨の通知」
- ・「農地法第32条第3項に基づく申出書（白紙）」
- ・「農地法第35条第1項に基づく通知」
- ・「農地法第35条第3項に基づく通知」
- ・「（農地法第36条第1項の規定による）勧告書」
- ・「農地法第36条第1項に基づく勧告を行った旨の通知書」
- ・「農地法第41条に基づく通知」

→中間管理機構に発出する通知の場合は

- ①【申請人】の名簿から機構を選択。
- ②【対象地】で該当農地を選択。

1-9. 報告様式を出力する

【統計機能】 - 「統計-遊休農地発生・解消状況」から報告様式を出力します。

- ① 出力したい様式を選択します。
- ② 結果を出力したい対象年を選択します。
- ③ 様式1を出力する場合、必要に応じて抽出条件を設定できます。
- ④ 帳票出力をクリックし、報告様式を出力します。

統計機能

統計-農地 統計-世帯員 統計-農家/法人 担い手及びその農地利用の実態に関する調査 統計-遊休農地発生・解消状況 基本統計

様式 様式1_遊休農地(荒廃農地)の発生・解消状況に関する調査表(市町村用) 1

都道府県 北海道

農業委員会等 デモ052農業委員会

対象年 2022 2 最新の調査年を選択してください ※過去結果の出力は行いません

様式1を選択した際の追加抽出条件

市町村 市町村検索 3

大字/小字 ~

調査年月日 ~

帳票出力 4 取消

マニュアルによる質問

1-10. 遊休農地通し番号の確認・番号の変更について

処理選択: 次に設定される遊休農地通し番号の確認・変更

処理説明: 「遊休農地通し番号の設定」で1筆目に設定される番号を確認するとともに、任意の番号に変更することができます。

次に設定される通し番号変更

次に設定される通し番号: 1

番号を変更したい場合は入力してください。 1

更新

「遊休農地の通し番号」をシステム上で設定する場合や、CSV等で設定する場合に次に振られる（振るべき）番号を確認できます。

また、通し番号の設定で自動に振られる番号の変更も可能です。

① 次に自動で振られる（振るべき）開始番号を確認できます。

② 自動で振られる番号を変更したい場合、入力します。

③ ②で入力した場合、「更新」をクリックします。

※令和6年度の通し番号が「1～10」だった場合、令和7年度は番号が「11」から自動開始となる。

※通し番号の重複は発生しません。

1-11. 過去の調査結果を確認する

過去分として保存された調査結果は、【土地農家詳細検索】で確認できます。

①検索対象は「状況調査（過去）データ」を選択します。

②検索したい農地がある場合は条件を設定し、「検索」をクリックします。

※条件項目は「詳細設定」で選択できます。

③調査結果が表示されます。

※表示は1万件までとなります。

④調査結果をCSVで出力できます。

※1万件以上の場合でも③の検索結果画面では全て表示されませんが、CSVでは対象データが全て出力されます。

検索対象: 状況調査(過去)データ (①) 詳細設定 (②)

種類	条件項目	比較演算子	条件値	論理演算子	年齢起算日
① 状況調査	通し番号	以上	1	AND OR	R04.06.14
②					
③					
④					
⑤					

検索 (③) 別件

検索結果

	一筆番号	地方公共...	大字コード	小字コード	本番区分	本番	枝番区分	枝番	孫番区分	孫番	曾孫番区分	曾孫番	玄孫番区分
1	2333	デモ002市	北海			2							
2	2334	デモ002市	北海			3							
3	2335	デモ002市	北海			4							
4	2338	デモ002市	青森			2							
5	2339	デモ002市	青森			3							
6	2340	デモ002市	青森			4							
7	2343	デモ002市	岩手			2							
8	2344	デモ002市	岩手			3							
9	2345	デモ002市	岩手			4							
10	2348	デモ002市	宮城			2							

CSV出力 (④) 更新 取消 印刷 レコード件数 84

1-12. 統合調査結果取込ツールについて

- ◎遊休農地（荒廃農地）の発生・解消状況に関する（以下、統合調査）は、令和3年に国・県への報告様式が変更されました。
- ◎報告様式に記入しているものの、農業委員会サポートシステムへの結果入力が未完了の委員会があることが想定されます。

⇒ 記入済みの統合調査の報告様式をもとに、農業委員会サポートシステムへの入力用CSVファイルの作成が可能となるツールを用意しています。「マニュアル・よくある質問」の「**統合調査結果取込ツール**」からツールと操作手順書をダウンロードし、調査結果を取り込んでください。

※「報告様式1」は遊休農地に対する取組状況を報告するものとなるため、**遊休農地ではない土地（遊休農地の区分：6）**に対する結果は、**別途、農業委員会サポートシステムで取り込む（P11～18）**必要があります。【流れはP6を参照】

報告様式 1

統合調査結果取込ツール

農業委員会サポート
システム取込用CSV

農業委員会サポートシステム

《 統合調査取込ツールの利用フロー 》

2. 現地確認アプリで現地調査を行うための各種操作

現地確認アプリを利用するためのユーザー登録・ログイン方法

現地確認アプリを利用するためのユーザー登録・ログイン方法について説明します。

1. ユーザー登録 — P34~36

農業委員会職員が農業委員会サポートシステムで現地確認アプリ利用ユーザーを登録します。

2. 初期設定方法 — P37~39

農業委員会職員がタブレット端末でログインを行います。

- ① 利用端末で現地確認アプリを開く
- ② 「eMAFF ID」の取得を行う
- ③ 初期設定（かんたんコード認証の設定）を行う

かんたんコード認証について（令和6年3月末に実装）

かんたんコード認証とは、従来の「メールアドレスを使った2段階目の認証」の代わりに「固定の4桁の数字を使った認証」を行うことで簡単、安全に現地確認アプリにログインできる新しい認証方式です。

ご利用いただく前に、事務局宛に通知された「PINコード」により、現地確認アプリのアカウントごとに「かんたんコード」の設定を行なっていただく必要があります。

3. 2回目以降のログイン方法（利用者が実施） — P40~41

- ① 利用端末で現地確認アプリを開く
- ② メールアドレス+パスワードでログイン
- ③ かんたんコード認証を行う

2-1. 現地確認アプリ利用ユーザーを登録する (1) サポートシステム上で1人ずつ登録する

現地確認アプリで利用状況調査等の現地確認を行うユーザーをサポートシステムで登録します。
登録の方法は**(1) システム上で1人ずつ登録する**、(2) CSVで複数人を一括で登録する の2パターンとなります。

① 氏名

② 追加

③

④ 更新

氏名

メールアドレス

担当区域

委員種別

農業委員

農業委員

メールアドレス入力

担当区域

委員種別

農業委員

【注意】
今回登録するのはタブレットから「現地確認アプリ」・「ワンデスクシステム」にアクセスするユーザー（農業委員・推進委員等）のため、「農業委員会サポートシステム」にはアクセスできません。
ユーザー登録の前に、タブレット毎にメールアドレスを作ってください（1台1アカウントを推奨）。
また「農業委員会サポートシステム」のユーザー情報では「現地確認アプリ」にアクセスできません。

※農業委員会サポートシステムの**管理者アカウント**のみが行える作業です。

サポートシステムにログインし、【補助機能】-「推進委員／農業委員管理」で行います。

①「アカウント一覧読み込み」をクリックして、登録されているアカウント情報を確認します。

②「追加」をクリックします。

③ 追加された空白の行をクリックすると、右側のユーザー情報が入力可能になります。追加するユーザーの情報（氏名、メールアドレス、担当区域、委員種別）を入力します。

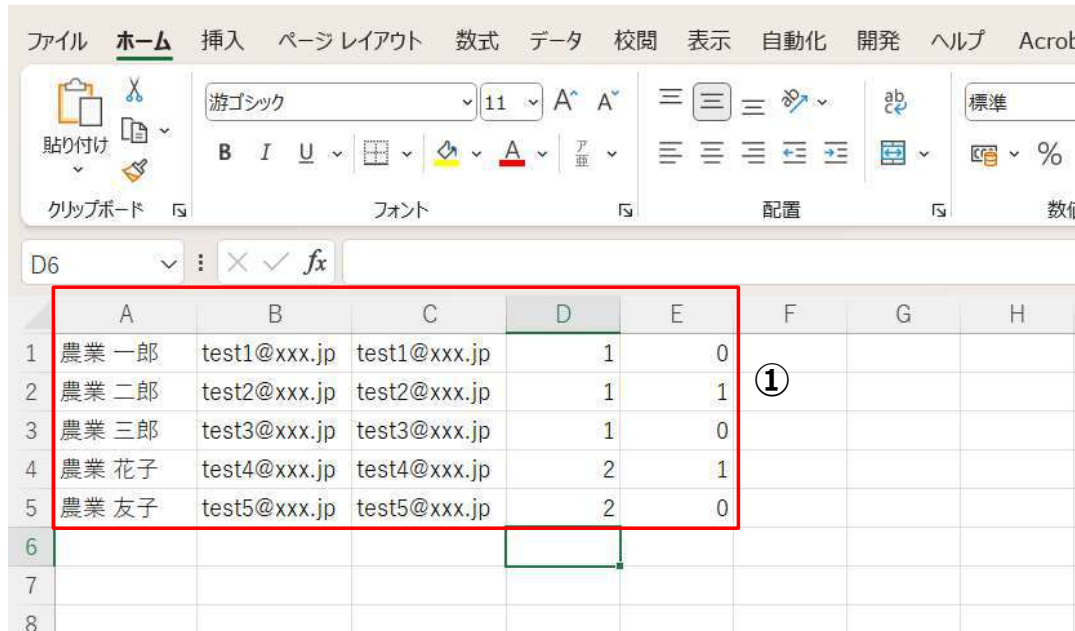
※アカウントごとに個別のメールアドレスが必要です。

※担当区域を設定しない場合は空欄で結構です。
※委員種別は、農業委員か推進委員のいずれかを選択してください。

④「更新」をクリックすると登録が完了します。

2-1. 現地確認アプリ利用ユーザーを登録する (2) CSVで複数人を一括登録する

現地確認アプリで利用状況調査等の現地確認を行うユーザーをサポートシステムで登録します。
登録の方法は(1)システム上で1人ずつ登録する、(2) **CSVで複数人を一括で登録する** の2パターンとなります。



登録するユーザー情報（氏名、メールアドレス、担当区域、委員種別）を記載したCSVファイルを作成します。

- ① エクセルを開き、ユーザー情報を入力します。
項目名は不要で、1行目から値を入力ください

列	入力する内容	補足
A	ユーザーの氏名	半角は不可
B	メールアドレス	
C	メールアドレス(確認用)	B列と同一のアドレス
D	担当地区の地区コード	設定する場合のみ
E	委員種別	農業委員は0、推進委員は1

- ② 入力完了後、CSVファイル（拡張子.csv）として保存します。



2-1. 現地確認アプリ利用ユーザーを登録する (2) CSVで複数人を一括登録する

現地確認アプリで利用状況調査等の現地確認を行うユーザーをサポートシステムで登録します。
登録の方法は(1)システム上で1人ずつ登録する、(2)CSVで複数人を一括で登録するの2パターンとなります。

③ アカウント一覧読み込み ④ CSVファイル一括入力

氏名	メールアドレス	担当区域	委員種別
農業 一郎	test1@xxx.jp	山田地区	農業委員
農業 次郎	test2@xxx.jp	山田地区	推進委員
農業 三郎	test3@xxx.jp	山田地区	農業委員
農業 花子	test4@xxx.jp	池田地区	推進委員
農業 友子	test5@xxx.jp	池田地区	農業委員

氏名 農業 次郎
メールアドレス test2@xxx.jp
メールアドレス確認入力 test2@xxx.jp
担当区域 山田地区
委員種別 推進委員

⑤

⑥

追加 削除 更新 取消

マニュアル・よくある質問

※農業委員会サポートシステムの管理者アカウントのみが行える作業です。

③ サポートシステムにログインし、【補助機能】 - 「推進委員/農業委員管理」画面で「アカウント一覧読み込み」をクリックします。

④ 「CSVファイル一括入力」をクリックすると、ファイル登録画面が開くので、前頁で作成したCSVを選択し、「開く」をクリックします。

ファイル名(N): ユーザー登録.csv Microsoft Excel Comma Separated Values

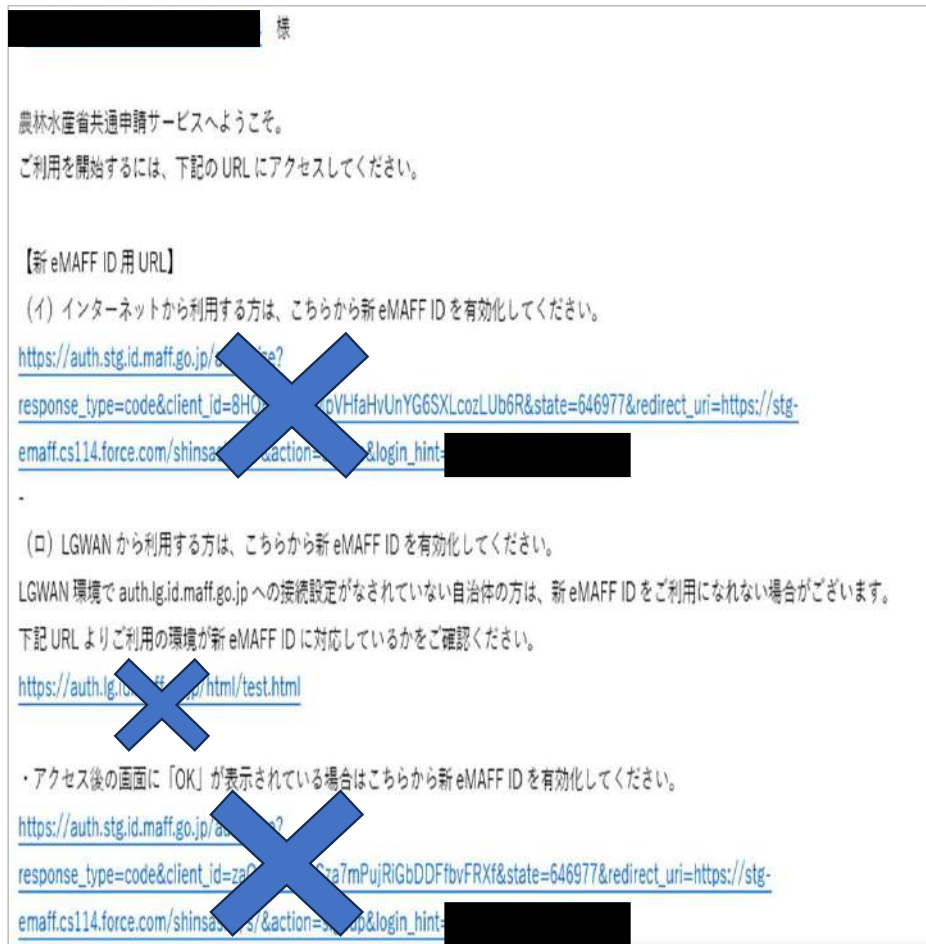
開く(O) キャンセル

⑤ ユーザー一覧画面に先ほど登録したユーザー情報が表示されます。
情報を訂正する場合は、対象のユーザーをクリックし、右側のユーザー情報欄を更新します。

⑥ 「更新」をクリックすると登録完了です。

2-1. 現地確認アプリ利用ユーザーを登録する (3) メールを確認する

農業委員会サポートシステムからのユーザー登録後、「現地確認アプリ」を利用するための設定を行います。



P35, P37

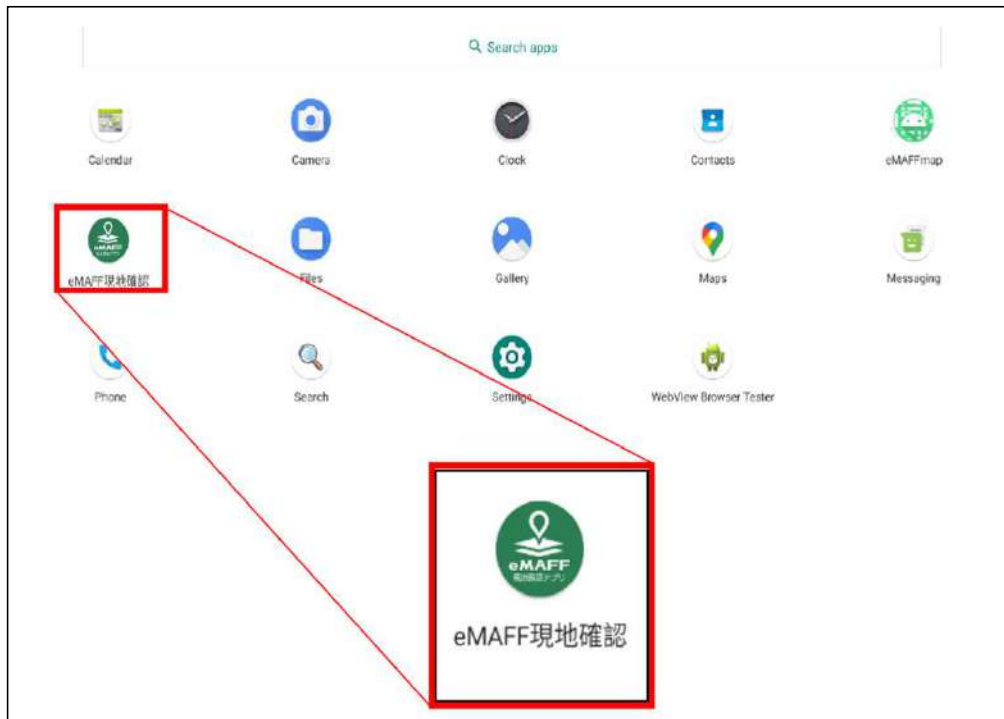
農業委員会サポートシステムで「更新」をクリックすると、「現地確認アプリ」のユーザーが登録されます。

登録完了後、登録した利用者のメールアドレスに左図のメールが届きますが、**メールに記載の URL はクリックせず、次ページからの取得方法を実施してください。**

※本メールが届いたことだけを確認し、メールは閉じてください。

2-2. 現地確認アプリに初回ログインをする

タブレットを操作して、現地確認アプリへの初回のログインを行います。



① タブレット等から「現地確認アプリ」を開きます。



② 「ログイン」をクリックします。サインインするためのメッセージが表示されますので「続ける」をクリックします。

2-2. 現地確認アプリに初回ログインをする

タブレットを操作して、現地確認アプリへの初回のログインを行います。

③ ログイン画面が表示されますので、「eMAFF IDを取得するには」をクリックします。

④ eMAFF ID取得案内画面が表示されます。
赤枠の「eMAFF IDを取得する」をクリックします。

⑤ 赤枠にサポートシステムに登録したメールアドレスと、任意のパスワードを入力します。入力完了後、「仮登録」をクリックします。

2-2. 現地確認アプリに初回ログインをする

タブレットを操作して、現地確認アプリへの初回のログインを行います。

現地確認アプリ によこそ!

登録いただきありがとうございます。以下のリンクをクリックして、メールアドレスの確認をお願いします。

リンクをクリックすると、ユーザー登録が完了し、現地確認アプリのログインページが表示されます。

[メールアドレスを確認する](#)

※本メール送信後、24 時間を超過しますと、セキュリティ保持のため有効期限切れとなります。

その場合は eMAFF ID のログイン画面よりパスワードの再設定を行ってください。

ご利用ありがとうございます!

現地確認アプリ

⑥ 登録したメールアドレスに上記メールが届きます。
メール本文にある「メールアドレスを確認する」をクリックします。

⑦ 現地確認アプリに遷移します。赤枠にメールアドレスと設定したパスワードを入力し、ログインします。

2-2. 現地確認アプリに初回ログインをする

タブレットを操作して、現地確認アプリの初期設定を行います。



OKをタップ

現地確認アプリにログインするための4桁のかんたんコードを設定してください。

※以前から現地確認アプリを利用されていた方へ
現地確認アプリのログイン認証方式の変更に伴い、メールで送信された認証コードを入力する方式から、かんたんコードを利用する方式に変更となりました。
事務局担当者が、かんたんコードの初期設定を行ってから、現地確認アプリをご利用ください。



⑨ PINコード入力画面が表示されます。
予め事務局宛に通知された**PINコード**を入力し、「確認」をタップ。



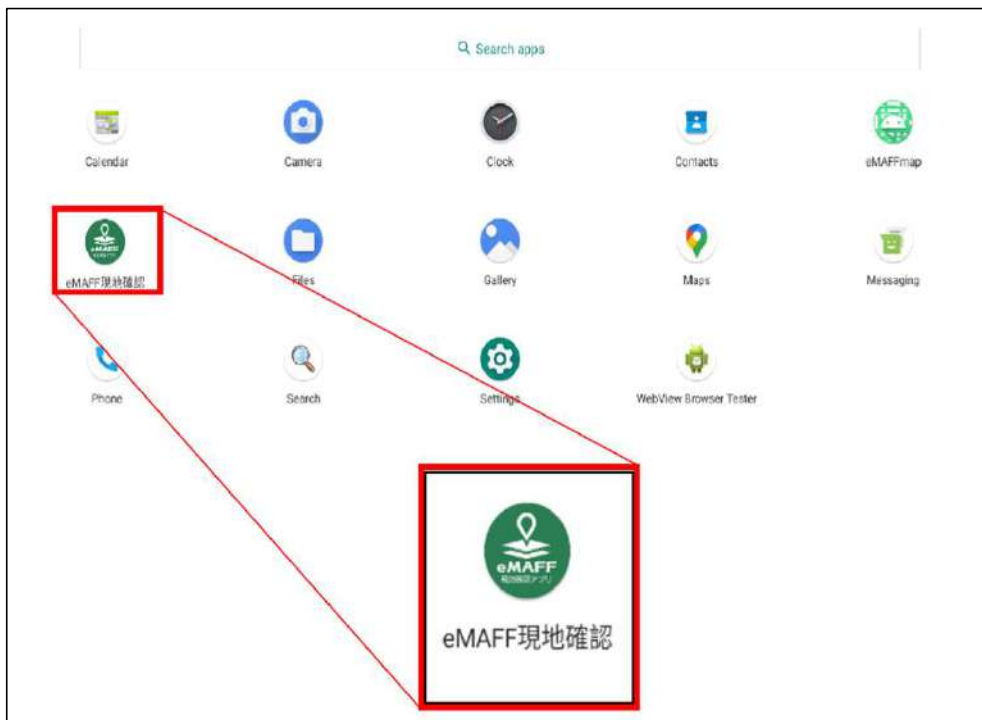
⑩ ユーザーが利用する**かんたんコード**を2回入力して「確認」をタップすると、現地確認アプリにログインができました。



⑧ ⑦でログイン後、初回利用のダイアログが表示されるため、「OK」を押下します。
※ダイアログが表示されない場合は、既に「かんたんコード」が設定済です。

2-3. 現地確認アプリへの2回目以降のログイン方法

2回目以降の現地確認アプリへのログイン方法について説明します。



① タブレット等から現地確認アプリを開きます。



② ログインをクリックします。サインインするためのメッセージが表示されますので「続ける」をクリックします。

2-3. 現地確認アプリへの2回目以降のログイン方法

2回目以降の現地確認アプリへのログイン方法について説明します。

MAFF
農林水産省

現地確認アプリ

ログイン

メールアドレス

*こちらでは、旧eMAFF ID（メールアドレス+ks）ではなく、メールアドレスのみを入力してください。

パスワード

*共用PCでログインしないでください [?]

eMAFF IDを取得するには...

パスワードをお忘れですか？

ログイン >

③ メールアドレスとパスワードを入力し、ログインをクリックします。

4桁のかんたんコードを入力し、最後に「確認」を押してください。

5613maffgka+7@gmail.com

表示

1 2 3

4 5 6

7 8 9

訂正 0 確認

〇〇〇〇
初期設定した
任意の4桁

かんたんコードをお忘れですか？ かんたんコードを変更する

④ **かんたんコード**を入力し、「確認」ボタンをタップします。



⑤ 現地確認アプリにログイン完了です。

2-4. 現地確認行程を登録する (1) 利用状況調査の場合

現地確認アプリで行う調査（利用状況調査）で誰が、どこの農地を確認するか「行程」を作成します。

The screenshot shows the 'On-site Confirmation' (現地確認) application interface. The top navigation bar includes icons for Home, Account Management, Map Management, Application Submission, Document Processing, GIS/Tools, Land Information Search, Statistics, Various Reports, Supplemental Functions, Fixed Assets/Combined Search, and Data Transfer. The 'On-site Confirmation' icon is highlighted with a red box.

Below the navigation bar, the 'On-site Confirmation Itinerary Registration/Correction' (現地確認行程登録/修正) tab is selected. The main form contains the following fields and actions:

- ① New Creation (新規作成)**: A button to start creating a new itinerary.
- ② Survey Purpose (調査要領)**: A dropdown menu with 'Utilization Status Survey-related On-site Confirmation' (利用状況調査に係る現地確認) selected.
- ③ Itinerary Name (行程名)**: A text input field containing 'OO City Utilization Status Survey' (OO市利用状況調査).
- ④ Survey Date (調査予定日)**: A date range from 'R06.06.10' to 'R06.06.14'.
- ⑤ Investigator Search (調査者検索)**: A button to search for investigators.
- Investigator Selection Dialog (調査者選択)**: A modal window showing a list of investigators. The 'Investigator Name' (調査者名) and 'Investigator ID' (調査者ID) columns are visible. The 'Investigator' (調査者) column has checkboxes next to the names: '研修 一部' (checked), '研修 二部', and '研修 三部'.
- ⑥ Select (選択)**: A button at the bottom of the dialog to confirm the selection.

The bottom of the screen shows a table for 'Target Land' (対象地) with columns for selection, city/village name, district, ward, and various address components.

【現地確認】-「現地確認行程登録/修正」で行います。

① 「新規作成」をクリックします。

② 「調査要領」をクリックし、今回行う現地確認の調査要領を選択します。

⇒ 「利用状況調査に係る現地確認」

③ 任意の行程名を入力します。

④ 調査予定日をカレンダーから選択/入力します。

⑤ 「調査者検索」から本現地確認を行う調査者（利用ユーザー）を検索します。

⑥ 調査員名が表示されますので、該当者の選択にチェックを入れ、選択をクリックします。

2-4. 現地確認行程を登録する (1) 利用状況調査の場合

現地確認アプリで行う調査（利用状況調査）で誰が、どここの農地を確認するか「行程」を作成します。

⑦ 現地確認対象農地を検索します。

⑧ 「所在から探す」で対象地を検索後、「選択」にチェックをいれます。
※ 複数農地の場合は左下「全選択」でチェックできます。

⑨ 「実行」をクリックします。

⑩ 内容を確認し「更新」をクリックします。

※対象地の選択は台帳管理や土地農家詳細検索で農地を選択し、右クリックすることで対象地選択をすることもできます。
詳細は「補足2) 他画面からの行程作成方法」を参照ください。

P66~70

- ⑦ 現地確認対象農地を検索します。
- ⑧ 「所在から探す」で対象地を検索後、「選択」にチェックをいれます。
※ 複数農地の場合は左下「全選択」でチェックできます。
- ⑨ 「実行」をクリックします。
- ⑩ 内容を確認し「更新」をクリックします。

※対象地の選択は台帳管理や土地農家詳細検索で農地を選択し、右クリックすることで対象地選択をすることもできます。
詳細は「補足2) 他画面からの行程作成方法」を参照ください。

滝上町	白石中央	20220330総...	1000	4
滝上町	白石中央	20220330総...	1000	5
滝上町	白石沢口	20220330総...	2000	1
滝上町	白石沢口	20220330総...	2000	2
滝上町	白石沢口	20220330総...	2000	2
滝上町	白石沢口	20220330総...	2000	3
滝上町	白石沢口	20220330総...	2000	3

① 現地確認登録・修正

② 調査要項

③ 行程名

④ 調査予定日

⑤ 調査者検索

⑥ 選択

利用状況調査に係る現地確認
権利移転・転用等に係る現地確認

調査者名 調査者ID

会藤所 三郎 koukai@system@nca.or.jp.gks.131854

調査者

[対象地]

選択 市町村名 大字 小字 本番 本番 枝番 枝番 孫番 孫番 曾孫番 曾孫番

調査者名 絞り込み

選択

強化 テスト yishido@techsoftbank.co.jp.gks.004618

会藤所 三郎 koukai@system@nca.or.jp.gks.131854

選択 取消

①「新規作成」をクリックします。

⇒「権利移転・転用等に係る現地確認」

③ 任意の行程名を入力します。

④ 調査予定日をカレンダーから選択/入力します。

⑤「調査者検索」から本現地確認を行う調査者（利用ユーザー）を検索します。

⑥ 調査員名が表示されますので、該当者の選択にチェックを入れ、選択をクリックします。

2-4. 現地確認行程を登録する (2) 権利移転・転用等に係る現地確認の場合

現地確認アプリで行う調査（利用状況調査や権利移動等での現地調査）で誰が、どここの農地を確認するか「行程」を作成します。

⑦「検索」から申請検索を開き、現地調査対象農地の申請起案を検索します。申請起案は起案種別や受理年月日から絞って検索できます。

⑧ 申請検索より、対象となる申請起案の選択欄にチェックを入れ、「実行」をクリックします。選択された申請の対象地が【対象地】へ自動入力されます。

※ 申請起案の選択は1件のみとなります。申請起案を複数件選択した場合、先頭の申請情報のみが連携されます。

2-4. 現地確認行程を登録する (2) 権利移転・転用等に係る現地確認の場合

現地確認アプリで行う調査（権利移動等での現地調査）で誰が、どこの農地を確認するか「行程」を作成します。

⑨

⑩

⑨ 【対象地】で現地確認を行いたい農地の選択欄にチェックが入っていることを確認してください。
※現地確認アプリでは地図情報が必須となるため、
地図と紐づいていない農地や転用済み農地等は
『グレーアウト』してチェックできません。

⑩ 内容を確認し「更新」をクリックします。
※「権利移転・転用等に係る現地確認」は行程作成後、対象地の追加をすることはできません。

※「申請受付」 - 「申請修正」タブで該当申請起案を表示し、「現地確認行程登録」を選択すると対象地として選択できます。

2-5. 現地確認行程を修正する

登録した行程の修正を行う方法について説明します。

【現地確認】 - 「現地確認行程登録/修正」で行います。

① 「修正」をクリックします。

② 現地確認行程検索画面が表示されます。

修正したい行程を調査要領や行程名、調査者名等から絞り「検索」をクリックします。
※絞り込みをせず検索した場合は、全行程表示されます。

③ 行程が表示されますので、修正したい行程をクリックし、「選択」ボタンをクリックします。
※または当該行程をダブルクリック。

The screenshot shows the 'On-site Confirmation' (現地確認) section of the system. The top navigation bar includes icons for Home, Account Management, Map Management, etc. The main menu on the left has '現地確認行程登録/修正' (On-site Confirmation Travel Plan Registration/Correction) highlighted. The '修正' (Correction) button is circled in red and labeled with a circled 1. Below it, the '現地確認行程検索' (On-site Confirmation Travel Plan Search) dialog box is open. This dialog has fields for '調査要領' (Investigation Purpose), '行程名' (Travel Name), '調査開始日' (Start Date), '調査終了日' (End Date), and '調査者' (Investigator). The '調査要領' and '調査開始日' fields are highlighted with a red box and labeled with a circled 2. A '検索' (Search) button is also highlighted with a red box. Below the search fields is a table of results. The table has columns: '行程ID' (Travel ID), '調査要領' (Investigation Purpose), '行程名' (Travel Name), '調査開始日' (Start Date), '調査終了日' (End Date), and '行程状態' (Travel Status). The table contains three rows. The second row, with ID 33, is highlighted with a red box. At the bottom of the dialog, there are '選択' (Select) and '取消' (Cancel) buttons. The '選択' button is highlighted with a red box and labeled with a circled 3.

行程ID	調査要領	行程名	調査開始日	調査終了日	行程状態
14	利用状況調査に係る現地確認	あああ	R04.02.10	R04.02.11	調査中
33	利用状況調査に係る現地確認	あああ	R04.02.16	R04.02.16	調査中
35	利用状況調査に係る現地確認	asdfgh	R04.04.01	R04.04.25	調査中

2-5. 現地確認行程を修正する

登録した行程の修正を行う方法について説明します。

⑤

④ 選択した行程の内容が表示されます。
行程名や調査者、対象農地の修正が可能です。
※調査要領は変更できません。調査要領が異なっていた場合は、再度行程を作成してください。

⑤ 修正後、「更新」をクリックします。

※対象地をクリックで選択し、「地図」を押すと対象地の地図に遷移します。

2-6. 現地確認行程を削除する

登録した行程の削除を行う方法について説明します。

【現地確認】 - 「現地確認行程登録/修正」で行います。

①「削除」をクリックします。

②現地確認行程検索画面が表示されます。
削除したい行程を調査要領や行程名、調査者名等から絞り「検索」をクリックします。
※絞り込みをせず検索した場合は、全行程表示されます。

③行程が表示されますので、修正したい行程をクリックし、「選択」ボタンをクリックします。
※または当該行程をダブルクリック。

①

現地確認行程検索

②

行程ID	調査要領	行程名	調査開始日	調査終了日	行程状態
14	利用状況調査に係る現地確認	あああ	R04.02.10	R04.02.11	調査中
33	利用状況調査に係る現地確認	あああ	R04.02.16	R04.02.16	調査中
35	利用状況調査に係る現地確認	asdfgh	R04.04.01	R04.04.25	調査中

③

2-6. 現地確認行程を削除する

登録した行程の削除を行う方法について説明します。

【現地確認】 - 「現地確認行程登録/修正」で行います。

④ 選択した行程の詳細情報を表示が表示されますので、「削除」ボタンをクリックします。

※ここでは行程の修正はできません。

Home 台帳管理 地図管理 台帳・地図 修正 申請受付 請求処理 ダッシュボード 土地家賃 詳細検索 統計機能 各種帳票 補助機能 住基・固定 実合連携 ワンデスク 連携 現地確認 地図エディター 終了 農業委員会等

現地確認行程登録/修正 現地確認結果履歴表示 現地確認結果確認/反映 随時調査結果確認/反映

新規作成 修正 削除 コピー作成

【現地確認行程情報】

調査要項 利用状況調査に係る現地確認

行程名 あああ

調査予定日 R04.02.16 ~ R04.02.16

調査者名	調査者ID
強化 テスト	yishido@tech.softbank.co.jp aka.004618

【対象地】

選択	市町村名	大学	小学	本番 区分	本番	枝番 区分	枝番	孫番 区分	孫番	曾孫番 区分	曾孫番	玄孫番 区分	玄孫番	区分	所有者	借受人	記録簿
☒	溝上町	白石中央	1丁目口		666		1								20220930総合...		

全選択 全解除

④ 削除 更新 取消 地図

2-7. 現地確認行程をコピーする

登録した行程のコピーを行う方法について説明します。

【現地確認】 - 「現地確認行程登録/修正」で行います。

① 「コピー作成」をクリックします。

② 現地確認行程検索画面が表示されます。
コピーしたい行程を調査要領や行程名、調査者名等から絞り「検索」をクリックします。
※絞り込みをせず検索した場合は、全行程表示されます。

③ 行程が表示されますので、コピーしたい行程をクリックし、「選択」ボタンをクリックします。
※または当該行程をダブルクリック。

The screenshot shows the 'On-site Confirmation' (現地確認) section of the system. The top navigation bar includes buttons for Home, Account Management, Map Management, etc. The 'On-site Confirmation' button is highlighted with a red box and labeled ①. Below it, the 'Copy Creation' (コピー作成) button is also highlighted with a red box and labeled ①. The main area displays the 'On-site Confirmation Search' (現地確認行程検索) form, which includes fields for Survey Summary (調査要領), Itinerary Name (行程名), Survey Start Date (調査開始日), Survey End Date (調査終了日), and Surveyor Name (調査者名). The 'Search' (検索) button is highlighted with a red box and labeled ②. Below the form, a table lists the search results. The table has columns for Itinerary ID (行程ID), Survey Summary (調査要領), Itinerary Name (行程名), Survey Start Date (調査開始日), Survey End Date (調査終了日), and Itinerary Status (行程状態). The second row of the table is highlighted with a red box and labeled ③.

行程ID	調査要領	行程名	調査開始日	調査終了日	行程状態
14	利用状況調査に係る現地確認	あああ	R04.02.10	R04.02.11	調査中
33	利用状況調査に係る現地確認	あああ	R04.02.16	R04.02.16	調査中
35	利用状況調査に係る現地確認	asdfgh	R04.04.01	R04.04.25	調査中

At the bottom of the screen, the 'Select' (選択) button is highlighted with a red box and labeled ③.

2-7. 現地確認行程をコピーする

登録した行程のコピーを行う方法について説明します。

【現地確認】 - 「現地確認行程登録/修正」で行います。

④ コピーした行程の詳細情報が表示されますが、調査者は反映されないので「調査者検索」をクリックし調査者を選択します。

⑤ 行程名や調査予定日、対象地の情報を必要に応じて編集します。

⑥ 「更新」ボタンをクリックします。

【現地確認行程登録/修正】

新規作成 修正 削除 コピー作成

【現地確認行程情報】

調査要領 利用状況調査に係る現地確認

行程名 あああ ⑤

調査予定日 R04.02.16 ~ R04.02.16

調査者名	調査者ID
強化 テスト	yishido@tech.softbank.co.jp.gka.004618

調査者 ④

【対象地】

選択	市町村名	大字	小字	本番区分	本番	枝番区分	枝番	孫番区分	孫番	曾孫番区分	曾孫番	玄孫番区分	玄孫番	区分	所有者	借受人	登記簿
☒	滝上町	白石中央	1丁目口		666		1								20220330総合...		

⑤

⑥

全選択 全解除

追加 更新 取消 地図

2-8. 過去の現地確認結果を確認する

特定の農地について「利用状況調査に係る現地確認」の過去の調査結果を確認する方法について、ご説明します。

【現地確認】 - 「現地確認結果履歴表示」で行います。

※この「現地確認結果履歴表示」で確認できる調査要領は「**利用状況調査に係る現地確認**」のみです。

① 検索

② 現地確認結果履歴表示

③ 現地写真一括ダウンロード

④ 地図

⑤ 地図

選択	市町村名	大字	小字	本番区分	本番	枝番区分	枝番	孫番区分	孫番	曾孫番区分	曾孫番	玄孫番区分	玄孫番	区分	所有者	借受人	共有
☒	白石沢口	20220330総...	2000	4											20220330総合...		個

調査要領 利用状況調査に係る現地確認

【現地確認結果一覧】

現地写真	調査要領	②	行程名	調査状態	確認者	確認日	市町村名	大字	小字	本番区分	本番	枝番区分	枝番	孫番区分	孫番	曾孫番区分	曾孫番
☒	利用状況調査に係る現地確認	asdtgh	調査中				白石沢口	20220330総...	2000	4							

① 現地調査を行ったか確認したい農地を検索します。
(複数選択可能です)

② 検索した農地に現地調査の履歴がある場合、【現地確認結果一覧】に該当の行程情報が表示されます。
※複数の調査履歴がある場合、複数の結果が表示されます。

③ 現地写真に「■」がある場合は現地の写真がアップされています。対象行をダブルクリックすることで確認できます。⇒[2-9 現地写真を確認へ](#)

④ 当該調査に関する現地写真がある場合「現地写真一括ダウンロード」をクリックし調査時の写真を一括でダウンロードすることもできます。

⑤ 【現地確認結果一覧】から対象行をクリックで選択し、「地図」を押すと対象地の地図に遷移します。

2-9. 現地写真を確認/ダウンロードする

現地調査で撮影された写真を確認/ダウンロードする方法を説明します。

2-8③で対象行をダブルクリックすると【現地写真一覧】が表示されます。

①確認したい写真をダブルクリックすると拡大表示されます。

②各写真左上にチェックをいれます。（全選択可能です）

③写真を削除する場合、「削除」をクリックします。

④写真を端末にダウンロードする場合、「ダウンロード」をクリックします。

⑤対象地に複数の行程の現地写真がある場合、クリック可能となります。クリックすると行程ごとの写真が表示されます。
※下図参照

2-10. 現地確認結果確認/反映を行う

農業委員、推進委員が「現地確認アプリ」で行った現地確認結果を確認し、農業委員会サポートシステムへ反映します。

【現地確認】 - 「現地確認結果確認/反映」で行います。

① 「現地確認選択」をクリックします。

② 現地確認行程検索画面が表示されます。

調査結果を確認したい行程を調査要領や行程名、調査者名等から絞り「検索」をクリックします。

※絞り込みをせず検索した場合は、全行程表示されます。

③ 行程が表示されますので、調査結果を確認したい行程をクリックし、「選択」ボタンを押します。
※または当該行程をダブルクリック。

① 現地確認選択

② 検索

③ 選択

行程ID	調査要領	行程名	調査開始日	調査終了日	行程状態
14	利用状況調査に係る現地確認	aaa	R04.02.10	R04.02.11	調査中
33	利用状況調査に係る現地確認	aaa	R04.02.16	R04.02.16	調査中
35	利用状況調査に係る現地確認	asdfgh	R04.04.01	R04.04.25	調査中

2-10. 現地確認結果確認/反映を行う

農業委員、推進委員が「現地確認アプリ」で行った現地確認結果を確認し、農業委員会サポートシステムへ反映します。

④ 検索した行程に関する農地が表示されますので、「選択」にチェックをいれます（複数選択も可能）。

⑤ 調査要領が「権利移転・転用等に係る現地確認」の場合のみ「申請情報参照」ボタンがクリック可能です。クリックすると「申請受付」画面 - 「申請修正」タブを表示し、現地確認行程登録時に選択した申請情報を確認できます。

※対象地をクリックで選択し、「地図」ボタンを押すと対象地の地図に遷移します。

※**地番表記の簡略化について（令和7年3月末に実装）**
 地番情報を「本番区分」～「玄孫番」を省略した「地番」の項目に変更しました。
 現地確認画面_現地確認結果確認/反映タブ【対象地】欄では、地番表記の簡略化に加え、**調査項目（確認者～現地確認×モ）**を左へ移動しました。⇒ 詳細は次頁

2-10. 現地確認結果確認/反映を行う

農業委員、推進委員が「現地確認アプリ」で行った現地確認結果を確認し、農業委員会サポートシステムへ反映します。

地番表記を「本番区分」～「玄孫番」を省略した「**地番**」の項目に変更しました。

また、現地確認画面_現地確認結果確認/反映タブ【対象地】欄では、**調査項目（確認者～現地確認メモ）**を左へ移動することで、確認しやすくなりました。

【例】調査要領「利用状況調査に係る現地確認」

【対象地】													
選択	現地写真	調査状態	市町村名	大字	小字	地番	区分	所有者	借受人	確認者	確認日	遊休農地の区分	一時転用
☐		調査中	農業町	字農業		1143-123		結合 太郎		☒	☒	☒	☒
☐		調査中	農業町	字農業	1丁目	ホノ1-エダ2-マコ3-ヒマ4-ヤ...	カブシ	農地 山崎				【変更なし】	【変更なし】
☐		調査中	農業町	字農業	1丁目	ホノ1-エダ2-マコ3-ヒマ4-ヤ...	カブシ	農地 山崎				【変更なし】	【変更なし】

【対象地】						
無断転用	遊休新旧の別	遊休現況1	遊休現況2	遊休現況その他	遊休発生場所の区分	現地確認メモ
☒	☒	☒	☒	☒	☒	
【変更なし】	【変更なし】	【変更なし】	【変更なし】	【変更なし】	【変更なし】	
【変更なし】	【変更なし】	【変更なし】	【変更なし】	【変更なし】	【変更なし】	
【変更なし】	【変更なし】	【変更なし】	【変更なし】	【変更なし】	【変更なし】	

登記簿地目	登記簿面積	登記簿面積（内訳）	現況地目	現況面積
畑	100.00	100.00	田	100.00
畑	222.00	222.00	田	222.00
畑	222.00	222.00		222.00

・変更前

選択、現地写真、調査状態、市町村名、大字、小字、本番区分、本番、枝番区分、枝番、孫番区分、孫番、曾孫番区分、曾孫番、玄孫番区分、玄孫番、区分、所有者、借受人、登記簿地目、登記簿面積、登記簿面積（内訳）、現況地目、現況面積、確認者、確認日、遊休農地の区分、一時転用、無断転用、遊休新旧の別、遊休現況1、遊休現況2、遊休現況その他、遊休発生場所の区分、現地確認メモ



・変更後

選択、現地写真、調査状態、市町村名、大字、小字、**地番**、区分、所有者、借受人、確認者、確認日、遊休農地の区分、一時転用、無断転用、遊休新旧の別、遊休現況1、遊休現況2、遊休現況その他、遊休発生場所の区分、現地確認メモ、登記簿地目、登記簿面積、登記簿面積（内訳）、現況地目、現況面積

2-10. 現地確認結果確認/反映を行う

農業委員、推進委員が「現地確認アプリ」で行った現地確認結果を確認し、農業委員会サポートシステムへ反映します。

⑥ 現地確認の結果から、農地台帳に反映する項目にチェックをいれます。

※「確認者」から右の項目のみ。「現地確認メモ」は台帳反映されません。基本設定は全項目にチェックがついています。

⑦ 「台帳反映」をクリックし、農地台帳を更新します。

⇒ この段階で行程状態は「完了」となります。

⑧ 「確認処理」をクリックした場合、調査結果が農地台帳に反映されず、行程状態が「完了」に変更されます。

※「権利移転・転用等に係る現地確認」の場合は「確認処理」のみで「台帳反映」はできません。

⑨ 調査結果確認/反映においては、調査結果をCSVで出力可能です。

注) 2-5. 現地確認行程の修正で行程内の調査対象地を一部削除した場合は、台帳への反映は15分後以降としてください。

2-11. 随時調査結果の確認/台帳反映

「現地確認アプリ」では、利用状況調査や権利移転・転用等に係る現地調査だけでなく、農業委員・推進委員が日々の活動の中で把握した所有者の意向や違反転用情報を登録できます。（行程作成不要）

上記の情報が農業委員会サポートシステムに連携された際の確認/農地台帳への反映方法について説明します。

【現地確認】 - 「随時調査結果確認/反映」で行います。

① 調査結果を検索します。最終更新日や調査結果反映状態から絞り込みができます。

② 検索結果が表示されます。農業委員・推進委員が結果を入力した土地が表示されます。
※現地確認アプリで入力した内容は、リアルタイムで確認することができます。

③ 土地をクリックすると、その土地に対する調査結果に関するメモが下部に表示されます。

※地番表記の簡略化
(令和7年3月末に実装)
地番情報を「本番区分」～「玄孫番」を省略した「地番」の項目に変更しました。

2-11. 随時調査結果の確認/台帳反映

「現地確認アプリ」では利用状況調査や権利移転・転用等に係る現地調査だけでなく、農業委員・推進委員が日々の活動の中で把握した所有者の意向や違反転用情報を登録できます。（行程作成不要）

上記の情報が農業委員会サポートシステムに連携された際の確認/農地台帳への反映方法について説明します。

④ 調査結果を反映したい土地を選択します。
反映状態が「未反映」の土地の結果を登録します。

⑤ スクロールバーを右に持っていくと下図の項目が表示されます。
農地台帳に反映したい項目（「所有者の意向」、「違反転用の有無」）のチェックボックスにチェックをつけます。
※調査結果が入力されている項目については文字色が着色されています。

【反映対象】所有者の意向	【反映対象】違反転用
☒	☒
貸し付け	違反転用
所有権移転	違反転用ではない

⑥ 「反映する」をクリックすると調査結果が農地台帳に反映します。

④

⑤ 右へスクロール

⑥ 反映する

作成日	内容
2021/11/08	上港清原野2951メ2
2021/11/07	上港清原野1220メ1

補足1) 現地確認アプリとの現地確認行程データ連携頻度について

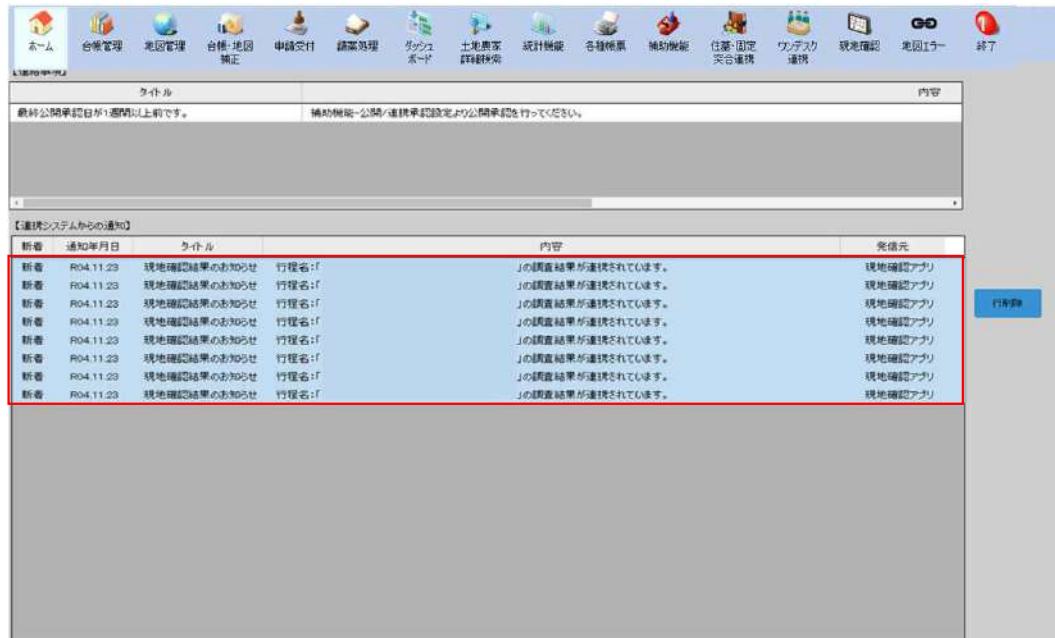
現地確認アプリと農業委員会サポートシステムの「現地確認行程データ連携」は以下のように実施されます。

- ・ **農業委員会サポートシステム**で新規作成または修正を行った**現地確認行程が、15分ごとに現地確認アプリへ連携**されます。
- ・ **現地確認アプリ**で登録した**現地確認結果が、15分ごとに農業委員会サポートシステムへ連携**されます。

※行程作成時の注意点

農地台帳データが現地確認アプリに連携されるのは従来通り**翌日**です。

農地情報を更新（分筆／合筆、農地転用等）した土地を対象に行程を作成する場合は、農地台帳データと現地確認行程データの整合性を取るために、データが連携される翌日まで待つ必要があります。

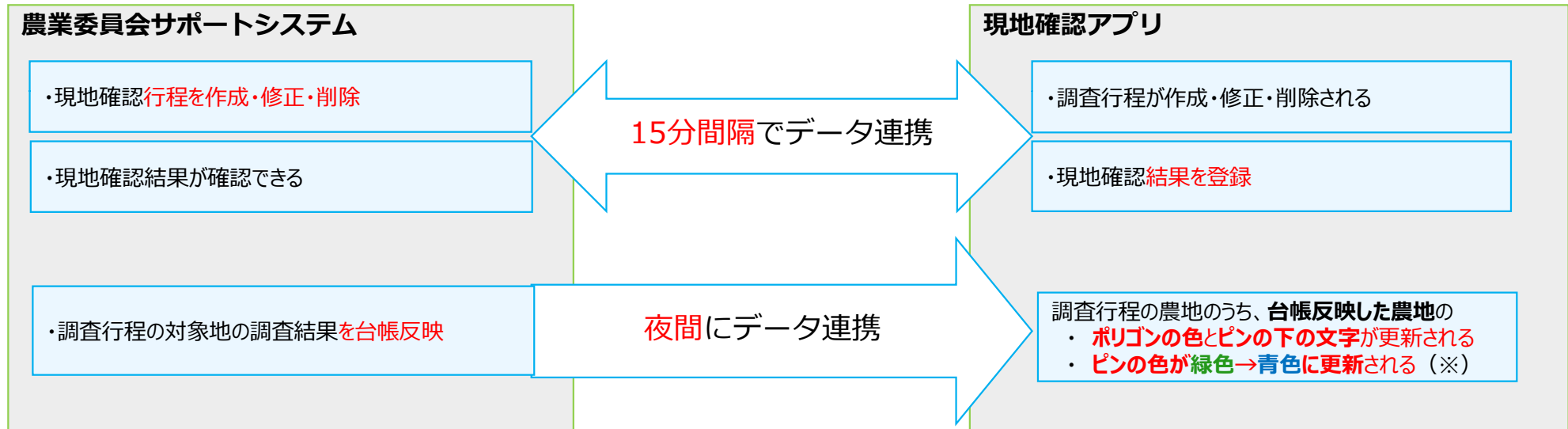


【ホーム】 - 【連携システムからの通知】

現地確認結果の登録次第では、左図のように通知年月日が同じ日の同じ行程名のお知らせが複数件表示されることもあります。

補足1) 現地確認アプリとの現地確認行程データ連携頻度について

現地確認アプリでは、令和6年3月末の更新により、調査行程の対象地のポリゴンの色とピンの下の文字が、登録した調査結果に連動するようになりました。併せて凡例の表示内容も修正されています。農業委員会サポートシステムとのデータ連携の仕様は下図のとおりです。



凡例を閉じる

ラベル ☒

現地確認行程の農地

ピン	未確認	確認済
	承認済	クラスタ
ポリゴン	不耕作緑	不耕作黄
	再生困難	調査中
	その他の区分	

※ポリゴンの色は、農業委員会サポートシステムで承認した翌日に反映されます。

その他農地 ● 農地 ◆ クラスタ

※ 令和6年7月末の改修により、**ピン**の色（確認済  確認済、承認済  承認済）も、台帳反映した対象地について随時更新されるようになりました。

補足2) 他画面から行程対象地を選択する方法 (1) 台帳管理画面-台帳管理タブ-土地データ

台帳管理画面-台帳管理タブ-土地データから利用状況調査の行程対象地を選択する方法について説明します。

The screenshot shows the 'Land Data' table in the 'Account Management' tab. The table has columns for 'No.', 'Municipality', 'Area', 'Location', 'Owner', 'Usage', and 'Remarks'. A red box highlights the table, and a red circle marks a right-click context menu with options like '現地確認' (On-site Confirmation) and '行程登録' (Itinerary Registration).

No.	市町村名	大字	小字	本番区分	本番	枝番区分	枝番	孫番区分	孫番	曾孫番区分	曾孫番	玄孫番区分	玄孫番	区分	地区	地番	所有者	借受人	共有	登記簿地目	登記簿面積
1		大字			1										設定無	0	*****		共	田	100.00
2					29		3								設定無	1	*****		専	畑	515.00
3					2										設定無	0	*****		共	田	100.00
4					8										設定無	0	*****		専	畑	200.00
5					34										設定無	2	*****		専	田	688.00
6					273		1								設定無	69	*****		専	山林	162.00
7					4583										設定無	119	*****		専	田	1,005.00
8					4702										設定無	172	*****		専	田	2,910.00
9					4789		17								設定無	159	*****		専	畑	263.00
10					4838										設定無	393	*****		専	田	2,975.00
11					4087		1								設定無	816	*****		専	畑	795.00
12					3893										設定無	1962	*****		専	畑	1,325.00

①「土地データ」に表示されている土地の中から現地確認行程の対象地に設定したい土地を選択する。

② 選択した状態で、右クリックで表示されるメニューから「現地確認」-「行程登録」をクリックする。

現地確認画面に遷移し、選択した土地が【対象地】に設定されます。

※複数の土地を選択したい場合
マウスでクリックする際に【Shift】キーを押しながらクリックすると範囲指定が可能です。また【Ctrl (コントロール)】キーを押しながらクリックすると一筆ごとの追加指定が可能です。

補足2) 他画面から行程対象地を選択する方法 (2) 台帳管理画面-所在から探すタブ

台帳管理画面-所在から探すタブから利用状況調査の行程対象地を選択する方法について説明します。

検索条件

市町村名 大字 小字

本番区分 本番 枝番区分 枝番 孫番区分 孫番 曾孫番区分 曾孫番 玄孫番区分 玄孫番

区分 地番番号 地区

検索結果 ①

選択	市町村名	大字	小字	本番区分	本番	枝番区分	枝番	孫番区分	孫番	曾孫番区分	曾孫番	玄孫番区分	玄孫番	区分	地番番号	所有者	借受人	共有	登記簿地目	登記簿面積	登記簿面積 (内訳)	現況
1					1										0	農業用地		共有	田	100.00	100.00	
2					8										0			借	0.00	0.00		
3					9										0			借	0.00	0.00		
4					10										0			借	0.00	0.00		
5					11										0			借	0.00	0.00		
6					12										0			借	0.00	0.00		
7					20										0			借	0.00	0.00		
8					21										0			借	0.00	0.00		
9					22										0			借	0.00	0.00		
10					23										0			借	0.00	0.00		
11					24										0			借	0.00	0.00		
12					25										0			借	0.00	0.00		
13					26										0			借	0.00	0.00		
14					27										0			借	0.00	0.00		
15					28										0			借	0.00	0.00		
16					29		3								1	農業用地		借・借	515.00	515.00	水田・水	

②

①「検索結果」に表示されている土地の中から現地確認行程の対象地に設定したい土地を選択する。

② 選択した状態で、右クリックで表示されるメニューから「現地確認」-「行程登録」をクリックする。

現地確認画面に遷移し、選択した土地が【対象地】に設定されます。

※複数の土地を選択したい場合
マウスでクリックする際に【Shift】キーを押しながらクリックすると範囲指定が可能です。また【Ctrl (コントロール)】キーを押しながらクリックすると一筆ごとの追加指定が可能です。

補足2) 他画面から行程対象地を選択する方法 (3) 土地農家詳細検索画面

土地農家詳細検索画面から利用状況調査の行程対象地を選択する方法について説明します。

①「検索結果」に表示されている土地の中から現地確認行程の対象地に設定したい土地を選択する。

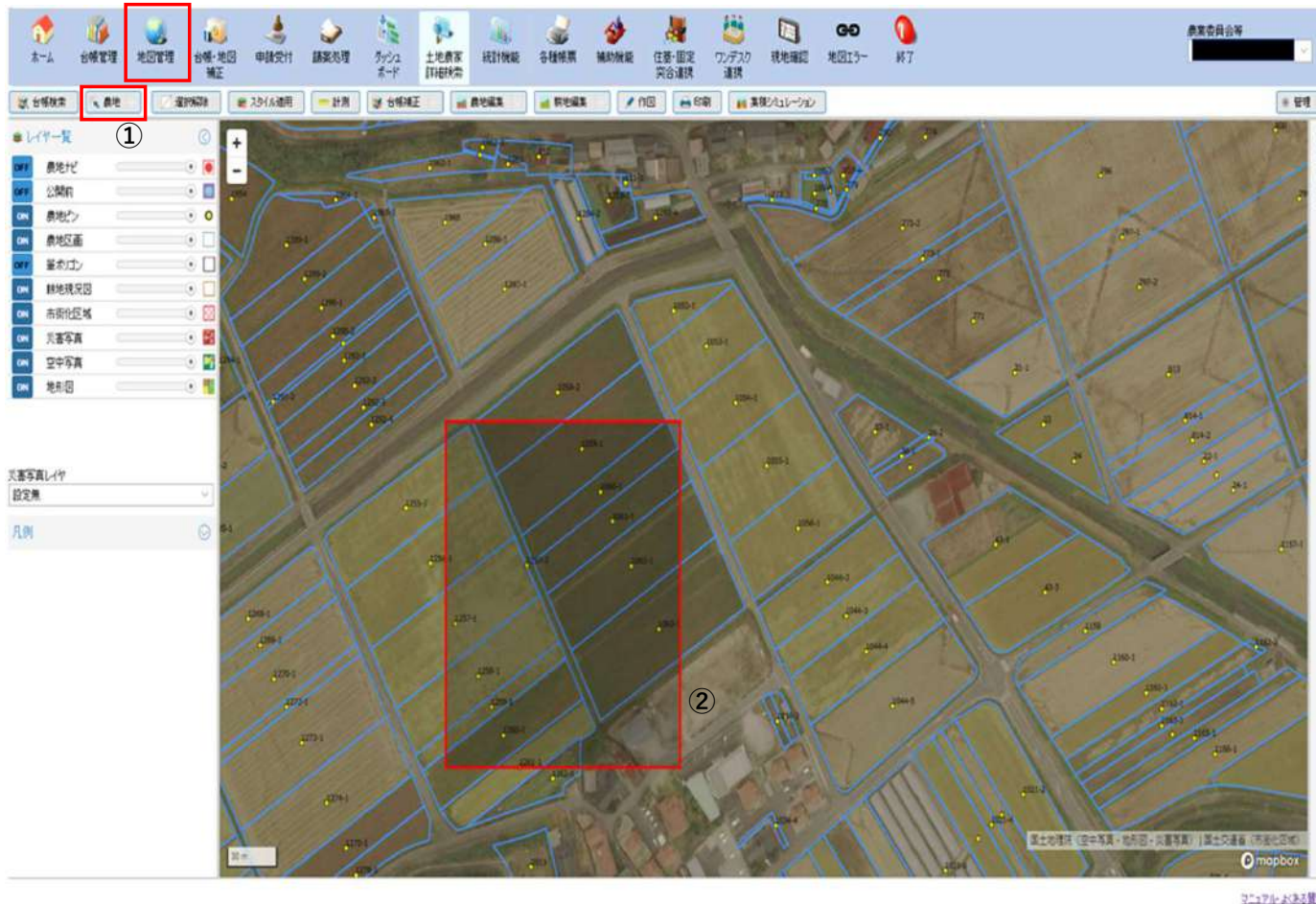
② 選択した状態で、右クリックで表示されるメニューから「現地確認」-「行程登録」をクリックする。

現地確認画面に遷移し、選択した土地が【対象地】に設定されます。

※複数の土地を選択したい場合
マウスでクリックする際に【Shift】キーを押しながらクリックすると範囲指定が可能です。また【Ctrl (コントロール)】キーを押しながらクリックすると一筆ごとの追加指定が可能です。

補足2) 他画面から行程対象地を選択する方法 (4) 地図管理画面

地図管理画面から利用状況調査の行程対象地を選択する方法について説明します。



① メニューの「選択」をクリックする。

② 地図上から現地確認行程の対象地に設定したい土地を選択する。

- ・複数の土地を選択する場合
【Shift】キーを押しながらクリックする。

- ・一括で複数の土地を選択する場合
矩形領域内のすべての土地を選択することも可能です。その場合はマウスをドラッグして領域を作成する。

⑤ その後の操作は、「補足2) 他画面から行程対象地を選択する方法 (3) 土地農家詳細検索画面」を参照ください。

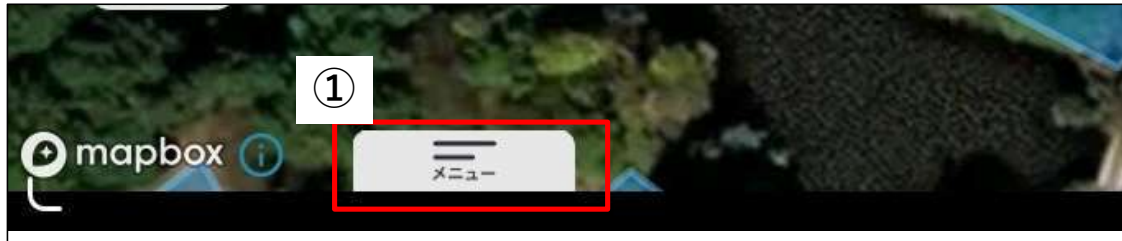
3. 現地確認アプリの操作

説明の流れ

1. 利用状況調査を実施する …p.73
 - 1) 登録した調査行程を表示する
 - 2) 一筆ごとに調査結果を入力する
 - 3) 一括して調査結果を入力する
 - 4) 調査結果の入力状況を確認する
 - 5) 調査結果が画面に反映されるタイミングについて
 - 6) 調査結果を修正する
2. 権利情報の移動の現地確認を実施する …p.91
3. その他の現地確認を実施する …p.99
4. 農地までの経路を確認する …p.101

3-1. 利用状況調査を実施する 1) 登録した調査行程を表示する (1/3)

農業委員会サポートシステムで登録した利用状況調査の現地確認行程を選択し、現地確認アプリで現地確認を実施します。



① 左下の【メニュー】をタップして【メインメニュー】を表示させます。

② 左下のリストボックスをタップします。

③ 現地確認行程リストが表示されるので、リスト内の

「〇〇市_利用状況調査〇〇」

の調査行程をタップします。



3-1. 利用状況調査を実施する 1) 登録した調査行程を表示する (2/3)

農業委員会サポートシステムで登録した利用状況調査の現地確認行程を選択し、現地確認アプリで現地確認を実施します。

④ 画面左側の丸いアイコンの下から3番目をタップします。

⑤ 検索ボタンをタップし、登録したデータを表示させます。表示させた所在・地番をタップすると、その農地が表示されます。

⑥ 矢印をタップすると左側の「農地番号」、「現地確認行程農地一覧」が消えますので、地図を拡大してください。

⑥-1

⑥-2

※ 本来であれば、前頁で行程を選択すると、現在地と調査対象農地が表示されますので、地図を拡大等するだけで良いです。

所在・地番	現況地目	遊休農地の区分
東京都新宿区内藤町 1400-1	田	耕作中
東京都新宿区内藤町 1400-2	田	耕作中
東京都新宿区内藤町 1400-3	田	耕作中
東京都新宿区内藤町 1400-4	田	耕作中

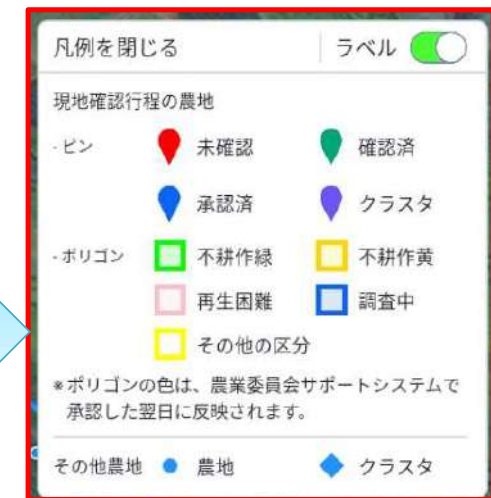
3-1. 利用状況調査を実施する 1) 登録した調査行程を表示する (3/3)

農業委員会サポートシステムで登録した利用状況調査の現地確認行程を選択し、現地確認アプリで現地確認を実施します。



- ⑦ 選択した現地確認行程の調査対象農地が、表示されます。
農地の境界線は、農地台帳上の内容に応じて黄緑、橙、桃、青、黄色で表示されます。

※表示されない場合は、地図を拡大してください。
紫色のピンが立っている場所が、対象農地の周辺地を表しています。



3-1. 利用状況調査を実施する 2) 一筆ごとに調査結果を入力する (1/6)

農業委員会サポートシステムで登録した利用状況調査の現地確認行程を選択し、現地確認アプリで現地確認を実施します。



- ① 調査対象の農地のピンをタップし、画面左側に調査項目などを表示します。

調査項目	内容
台帳情報	現在登録されている農地台帳の情報を表示します。
現地確認項目	利用状況調査の調査結果を入力する項目が表示されます。
現地確認写真	調査した農地を撮影し、調査結果として保存することができます。
現地確認メモ	調査した農地に関するメモを入力します。

3-1. 利用状況調査を実施する 2) 一筆ごとに調査結果を入力する (2/6)

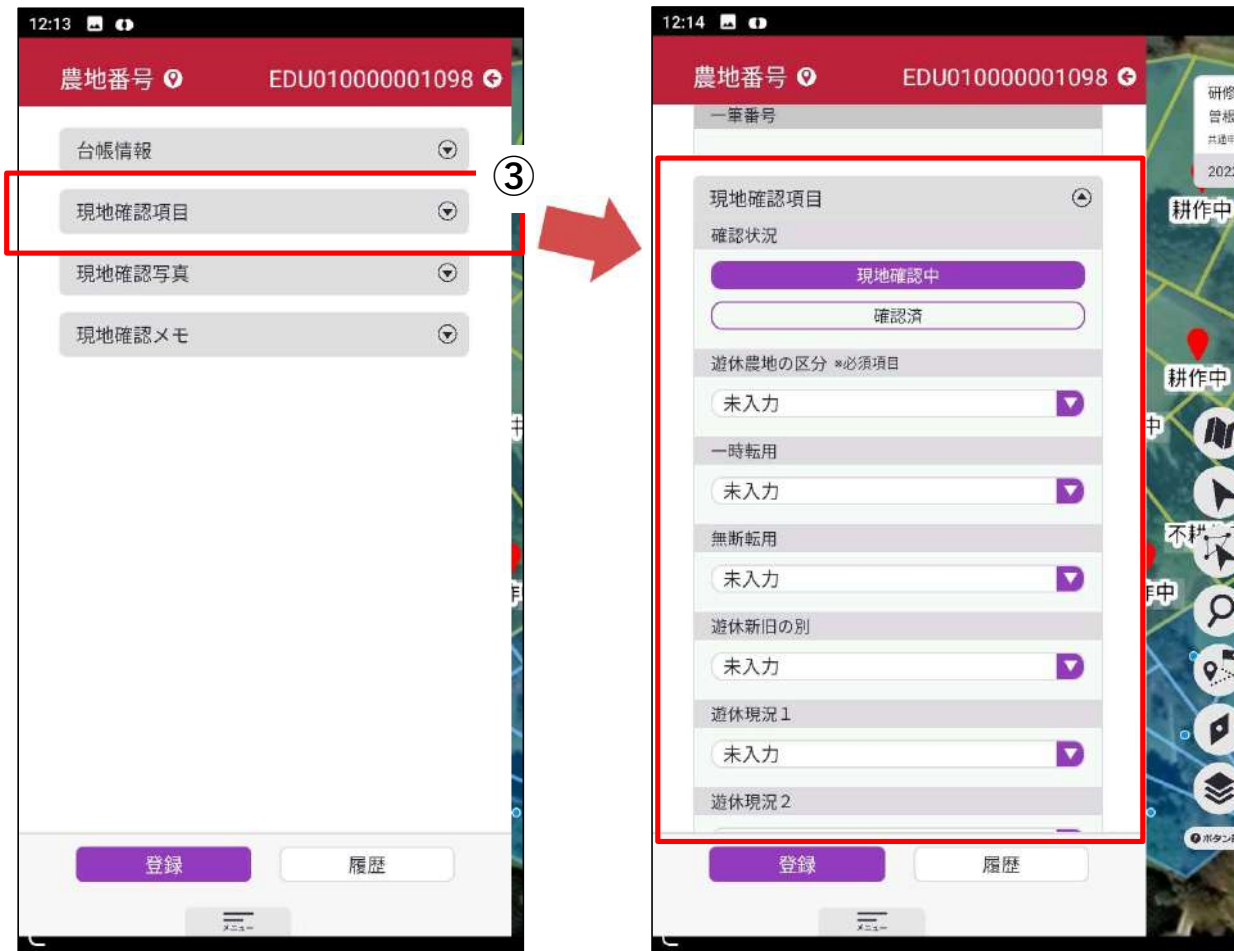
農業委員会サポートシステムで登録した利用状況調査の現地確認行程を選択し、現地確認アプリで現地確認を実施します。



- ② 画面左側の【台帳情報】をタップすると、当該農地の台帳情報を確認できます（上下にスクロールします）

3-1. 利用状況調査を実施する 2) 一筆ごとに調査結果を入力する (3/6)

農業委員会サポートシステムで登録した利用状況調査の現地確認行程を選択し、現地確認アプリで現地確認を実施します。



- ③ 画面左側の【現地確認項目】をタップすると、利用状況調査の入力項目が表示されます。

3-1. 利用状況調査を実施する 2) 一筆ごとに調査結果を入力する (4/6)

農業委員会サポートシステムで登録した利用状況調査の現地確認行程を選択し、現地確認アプリで現地確認を実施します。

④ 各項目の入力欄をタップして、選択リストから該当する内容を選びタップします。

画面を下にスクロールすると【現地確認写真】の項目が出てきます。

3-1. 利用状況調査を実施する 2) 一筆ごとに調査結果を入力する (5/6)

農業委員会サポートシステムで登録した利用状況調査の現地確認行程を選択し、現地確認アプリで現地確認を実施します。



- ⑤ 【現地確認写真】をタップして、写真を撮影し登録できます。

カメラマークをタップするとカメラのアプリが起動するので、「写真撮影」をタップして、写真撮影を行います。

対象農地の写真を撮ると、レ点と×印が出てきます。レ点をタップすると自動で写真が登録されます。

撮り直しをしたい場合は、×印をタップしてください。

- ※ 許可を求められる場合は「アプリの使用時のみ」をタップします。

- ⑥ 【現地確認メモ】をタップして、特記事項等がある場合にメモを入力できます。

- ※ 入力は、キーボードで入力するほか、音声入力もできます。

3-1. 利用状況調査を実施する 2) 一筆ごとに調査結果を入力する (6/6)

農業委員会サポートシステムで登録した利用状況調査の現地確認行程を選択し、現地確認アプリで現地確認を実施します。



⑦ 画面を上にスクロールし、「確認状況」の「確認済」をタップします。若しくは【現地確認項目】をタップして、「確認状況」の「確認済」をタップします。



⑧ 画面下部の「登録」をタップすると、画面上部の色が赤色から緑色に変わり、地図のピンも「確認済（緑色）」に変わります。

※ ピン下の「耕作中」の文字は、変更になりません。農業委員会サポートシステム本体の作業が必要となります。

3-1. 利用状況調査を実施する 3) 一括して調査結果を入力する（方法1）

農業委員会サポートシステムで登録した利用状況調査の現地確認行程を選択し、現地確認アプリで現地確認を実施します。
「耕作中」など、同一の調査結果を入力する場合は、対象農地を一括選択（個別選択）して入力できます。

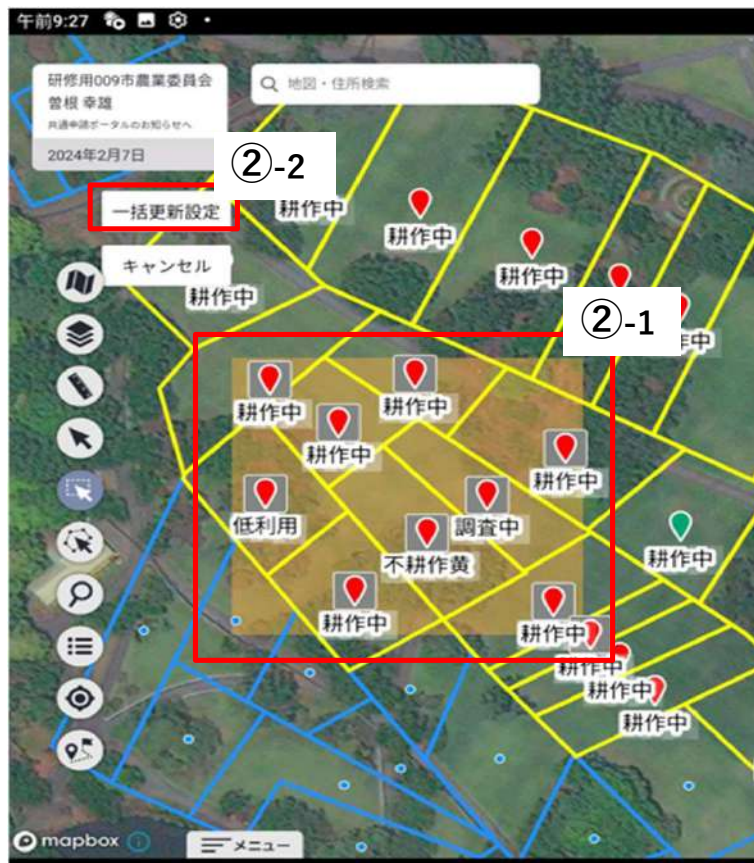


- ① 画面左側の丸いアイコンの上から4番目をタップします。
- ② 複数のピンを選択して、「一括更新設定」をタップすると、選択したピンの利用状況調査の結果を一括して入力・登録できます。
- ③ 「登録」をタップすると、一括して選択した農地のピンが緑色に変わり、「確認済」となります。



3-1. 利用状況調査を実施する 3) 一括して調査結果を入力する（方法2）

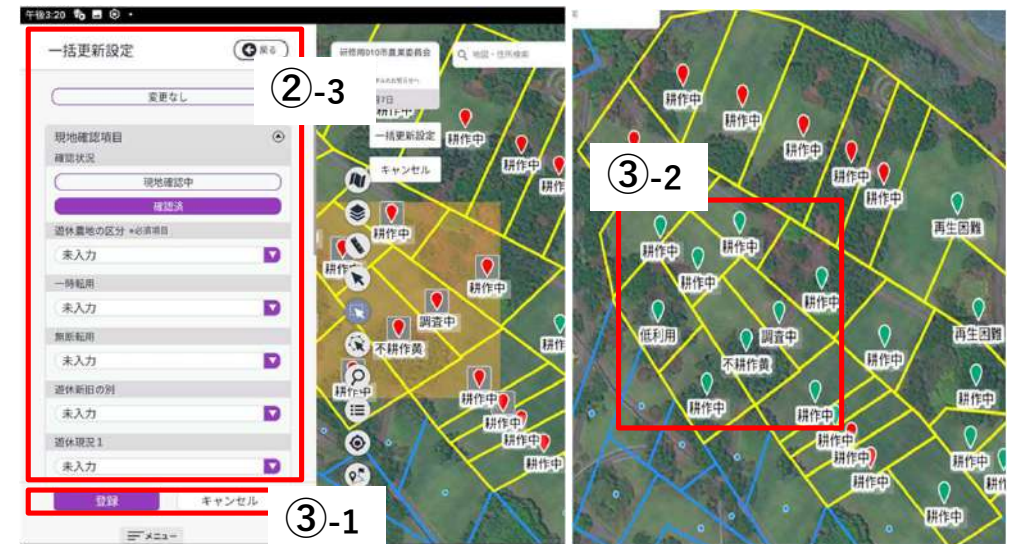
農業委員会サポートシステムで登録した利用状況調査の現地確認行程を選択し、現地確認アプリで現地確認を実施します。
「耕作中」など、同一の調査結果を入力する場合は、対象農地を一括選択（矩形選択）して入力できます。



① 画面左側の丸いアイコンの上から5番目をタップします。

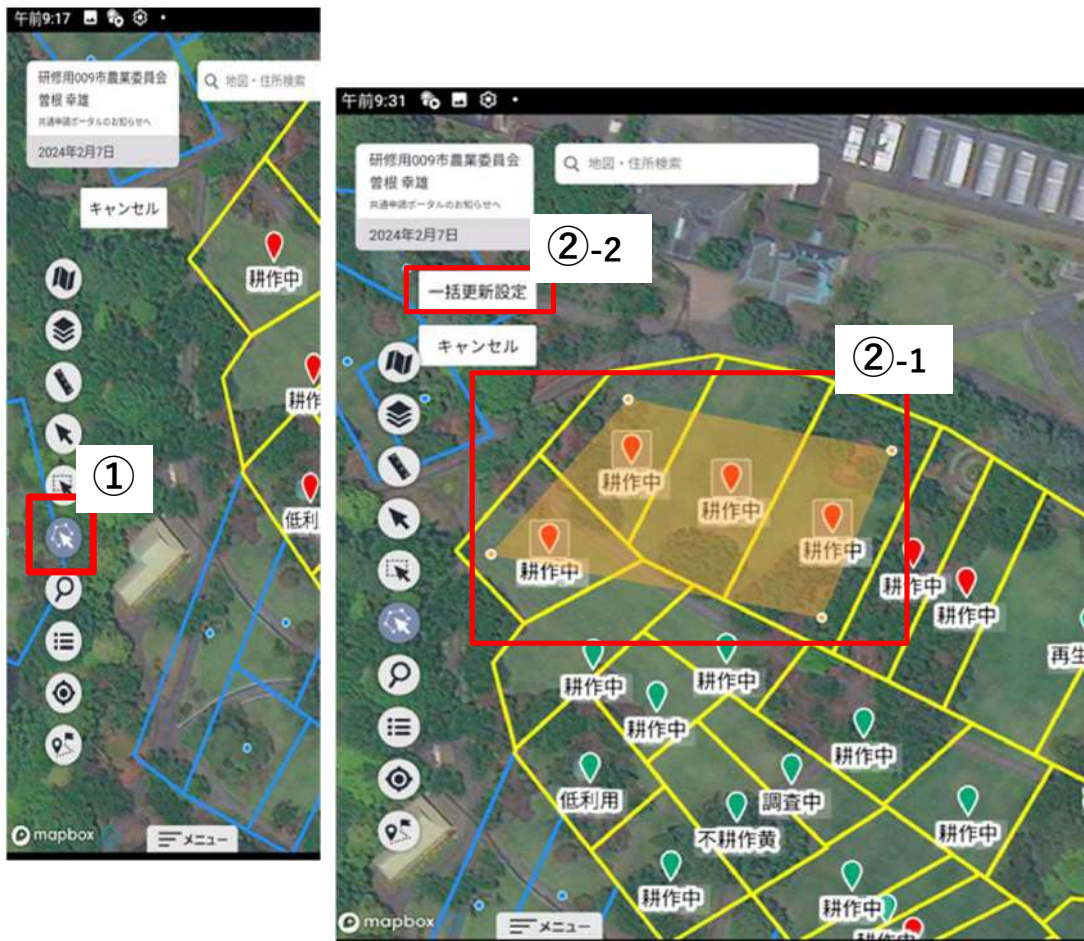
② 範囲指定したい画面をタップします。指定したところを再度タップして、そのまま離さずスライドすることで、範囲指定できます。範囲指定をして、「一括更新設定」をタップすると、範囲内のピンが一括して選択され、一括して利用状況調査の結果を入力・登録できます。

③ 「登録」をタップすると、一括して選択した農地のピンが緑色になり、「確認済」となります

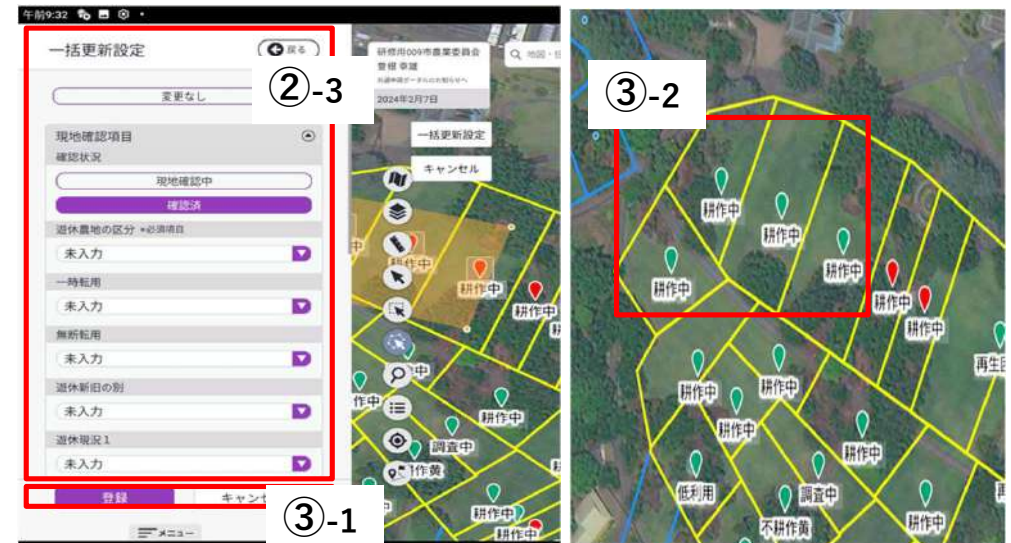


3-1. 利用状況調査を実施する 3) 一括して調査結果を入力する（方法3）

農業委員会サポートシステムで登録した利用状況調査の現地確認行程を選択し、現地確認アプリで現地確認を実施します。「耕作中」など、同一の調査結果を入力する場合は、対象農地を一括選択（多角形選択）して入力できます。

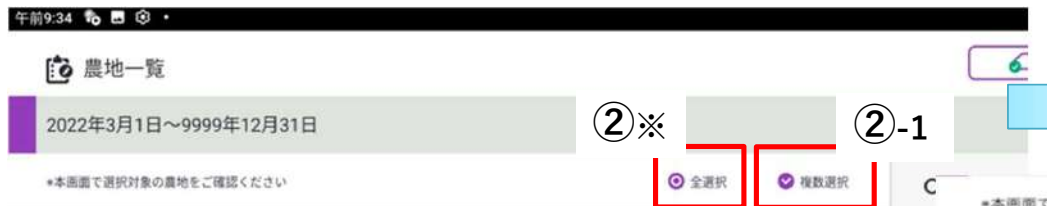


- ① 画面左側の丸いアイコンの上から6番目をタップします。
- ② 範囲指定したい画面をタップし、多角形で囲むことにより範囲指定できます。範囲指定をして、「一括更新設定」をタップすると、範囲内のピンが一括して選択され、一括して利用状況調査の結果を入力・登録できます。
- ③ 「登録」をタップすると、一括して選択した農地のピンが緑色に変わり、「確認済」となります



3-1. 利用状況調査を実施する 3) 一括して調査結果を入力する（方法4）（1/2）

農業委員会サポートシステムで登録した利用状況調査の現地確認行程を選択し、現地確認アプリで現地確認を実施します。
「耕作中」など、同一の調査結果を入力する場合は、対象農地を一括選択（一覧選択）して入力できます。



研修用009市_利用状況調査04 検索結果 25件

農地番号	EDU010000009076
所在・地番	東京都新宿区内藤町1400-1
現況地目	田
所有者	佐々木 勝
耕作者	小林 次郎
登記面積 (㎡)	1273.00
遊休農地の区分	耕作中
一筆番号	

農地番号	EDU010000009077
所在・地番	東京都新宿区内藤町1400-2
現況地目	田
所有者	佐々木 勝

- ① 左下の【メニュー】をタップして【メインメニュー】を表示させ、【農地一覧】をタップします。
- ② 「複数選択」をタップして、一括して入力したい農地をタップして選択します。
※ 「全選択」をタップすれば調査行程に登録されている全農地を選択できます。



研修用009市_利用状況調査04 検索結果 25件

現況地目	田
所有者	佐々木 勝
耕作者	小林 次郎
登記面積 (㎡)	1273.00
遊休農地の区分	耕作中
一筆番号	

農地番号	EDU010000009077
所在・地番	東京都新宿区内藤町1400-2
現況地目	田
所有者	佐々木 勝
耕作者	小林 次郎
登記面積	1273.00

3-1. 利用状況調査を実施する 3)一括して調査結果を入力する（方法4）（2/2）

農業委員会サポートシステムで登録した利用状況調査の現地確認行程を選択し、現地確認アプリで現地確認を実施します。「耕作中」など、同一の調査結果を入力する場合は、対象農地を一括選択（一覧選択）して入力できます。

③-1

※本画面で選択対象の農地をご確認ください

実行 全解除

研修用009市_利用状況調査04 検索結果 25件

農地番号	EDU010000009076
所在・地番	東京都新宿区内藤町1400-1
現況地目	田
所有者	佐々木 勝
耕作者	小林 次郎
登記面積 (㎡)	1273.00
遊休農地の区分	耕作中
一筆番号	

一括更新設定 (戻る)

変更なし

現地確認項目
確認状況

未確認

確認済

遊休農地の区分 ※必須項目

未入力

一時転用

未入力

無断転用

未入力

遊休新田の別

未入力

遊休現況1

未入力

遊休現況2

登録 キャンセル

③-2

④-1

③ 「実行」をタップすると、一括して選択した農地の利用状況調査の結果を入力・登録できます。

④ 「登録」をタップすると、一括して選択した農地の一覧が赤から緑色に変わり、「確認済」となります。同様にピンの色も緑色に変わります。

※本画面で選択対象の農地をご確認ください

研修用009市_利用状況調査04

農地番号	EDU010000009076
所在・地番	東京都新宿区内藤町1400-1
現況地目	田
所有者	佐々木 勝
耕作者	小林 次郎
登記面積 (㎡)	1273.00
遊休農地の区分	耕作中
一筆番号	

農地番号	EDU010000009077
所在・地番	東京都新宿区内藤町1400-2
現況地目	田

④-2

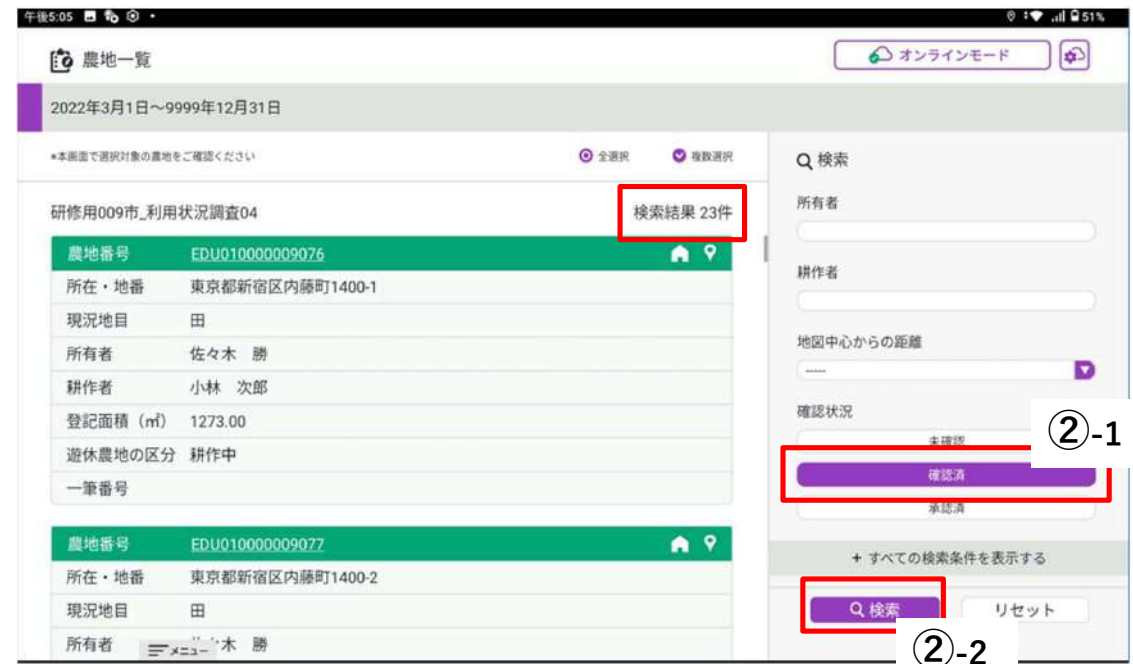
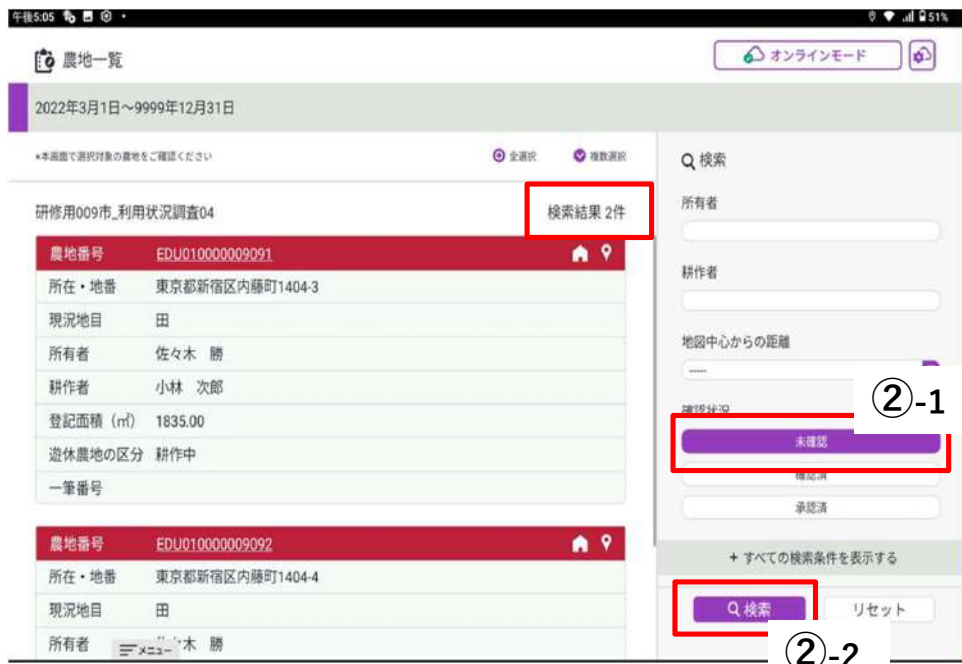
3-1. 利用状況調査を実施する 4) 調査結果の入力状況を確認する (1/2)

農業委員会サポートシステムで登録した利用状況調査の現地確認行程を選択し、現地確認アプリで現地確認を実施します。調査結果の入力状況は、農地一覧や現地確認行程一覧で確認できます。



① 左下の【メニュー】をタップして【メインメニュー】を表示させ、【農地一覧】をタップします。

② 「未確認」をタップして検索すると、まだ調査結果を登録していない農地が一覧で表示されます。
調査結果を登録済みの農地は「確認済」をタップして検索すると一覧が表示されます。



3-1. 利用状況調査を実施する 4) 調査結果の入力状況を確認する (2/2)

農業委員会サポートシステムで登録した利用状況調査の現地確認行程を選択し、現地確認アプリで現地確認を実施します。調査結果の入力状況は、農地一覧や現地確認行程一覧で確認できます。

①

午後5:20

行程一覧

予定日検索 今月 前月 来月 期間指定 絞り込み

● 全て ○ 承認済 ○ 確認済 ○ 未確認

☐ 未確認	2022年3月1日 ～9999年12月31日	研修用009市_利用状況調査04	23/25
☐ 確認済	2022年3月1日 ～9999年12月31日	研修用009市_権利移動・転用04	8/8

②

① 左下の【メニュー】をタップして【メインメニュー】を表示させ、【現地確認行程一覧】をタップします。

② 登録されている現地確認行程の一覧が表示されます。
調査対象筆数や確認状況を確認できます。

23 / 25
←25筆中23筆が結果入力済み

8 / 8
←8筆中8筆が結果入力済み
全て入力済みだと、左側が
「確認済（緑色）」と表示
されます

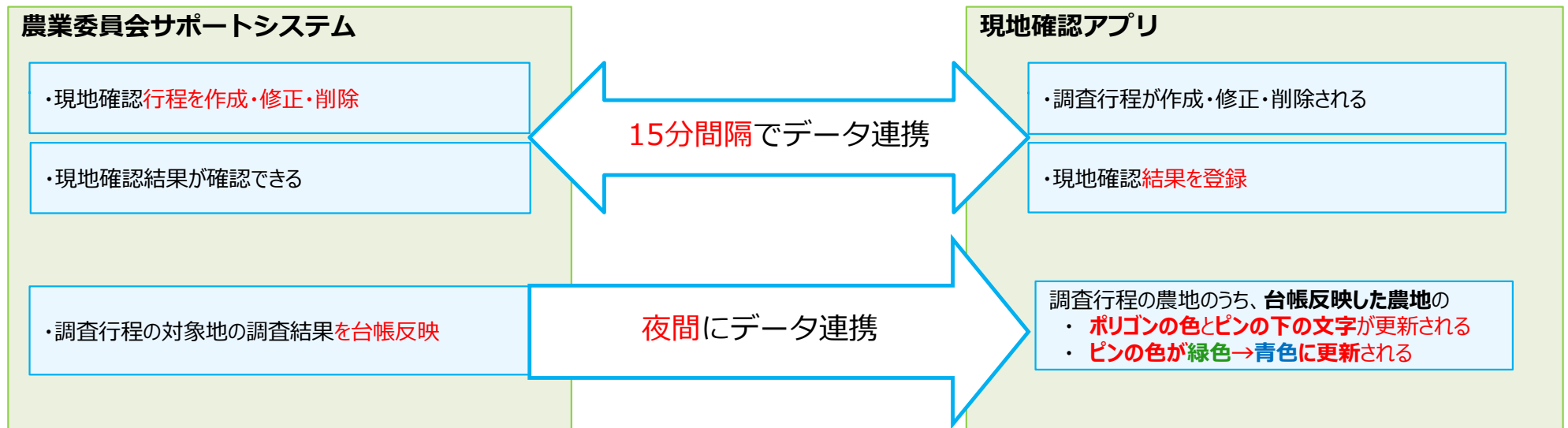
3-1. 利用状況調査を実施する 5) 調査結果が画面に反映されるタイミングについて

農業委員・推進委員が入力した調査結果は、事務局が農業委員会サポートシステムで確認します。

- ① 農業委員・推進委員が調査結果を「登録」すると、**15分後**には農業委員会サポートシステムに調査結果が連携されます。
- ② 事務局は、農業委員会サポートシステムで調査結果を確認し、結果を台帳に反映します。
- ③ **翌日**、農業委員・推進委員が現地確認アプリを開くと、事務局が台帳反映した調査結果が現地確認アプリにも反映されます。調査行程の農地の境界線の色、ピンの下の文字が調査した結果に、**ピン**の色が**緑色**  **確認済** から**青色**  **承認済** に変わります。

※令和6年7月末の改修により、台帳反映した対象地については、ピンの色も随時更新されるようになりました。

※ 事務局が調査行程を修正（調査対象地を追加する、削除する）等した場合、**15分後**に現地確認アプリに修正が反映されます。



3-1. 利用状況調査を実施する 6) 調査結果を修正する

現地確認アプリで一度登録した調査結果を修正したい場合の確認方法や操作方法について説明します。

農業委員・推進委員は、ピンの色が青色  承認済 になるまで（事務局が該当農地の調査結果を台帳反映するまで）は、現地確認アプリで調査結果を修正できます。

※事務局がどの農地の調査結果を台帳に反映しているかは、ピンの色で判断するのが分かりやすいです。

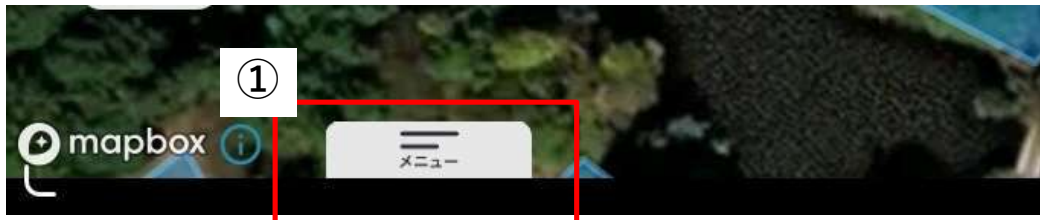
⇒別の農地に調査結果を入力してしまった、入力した内容を間違えていたから修正したい場合などは、

ピンの色が青色  承認済 の場合は既に事務局が台帳に反映済みなので、事務局に連絡をしてください。

ピンの色が緑色  確認済 の場合は、まだ台帳に反映していないので、現地確認アプリ上で結果を修正できます。

3-2. 権利情報の移動の現地確認を実施する (1/8)

農業委員会サポートシステムで登録した農地法第3条、4条、5条などの現地確認行程を選択し、現地確認アプリで現地確認を実施します。



① 左下の【メニュー】をタップして【メインメニュー】を表示させます。

② 左下のリストボックスをタップします。

③ 現地確認行程リストが表示されるので、リスト内の

「〇〇市_権利移動・転用〇〇」

の調査行程をタップします。



3-2. 権利情報の移動の現地確認を実施する (2/8)

農業委員会サポートシステムで登録した農地法第3条、4条、5条などの現地確認行程を選択し、現地確認アプリで現地確認を実施します。

④ 画面左側の丸いアイコンの下から3番目をタップします。

⑤ 検索ボタンをタップすると下に登録したデータが出てくるので、所在・地番をタップすると、その農地が表示されます。

⑥ 矢印をタップすると左側の「農地番号」、「現地確認行程農地一覧」が消えますので、地図を拡大してください。

⑥-1

⑥-2

※ 本来であれば、前頁で行程を選択すると、現在地と調査対象農地が表示されますので、地図を拡大等するだけで良いです。

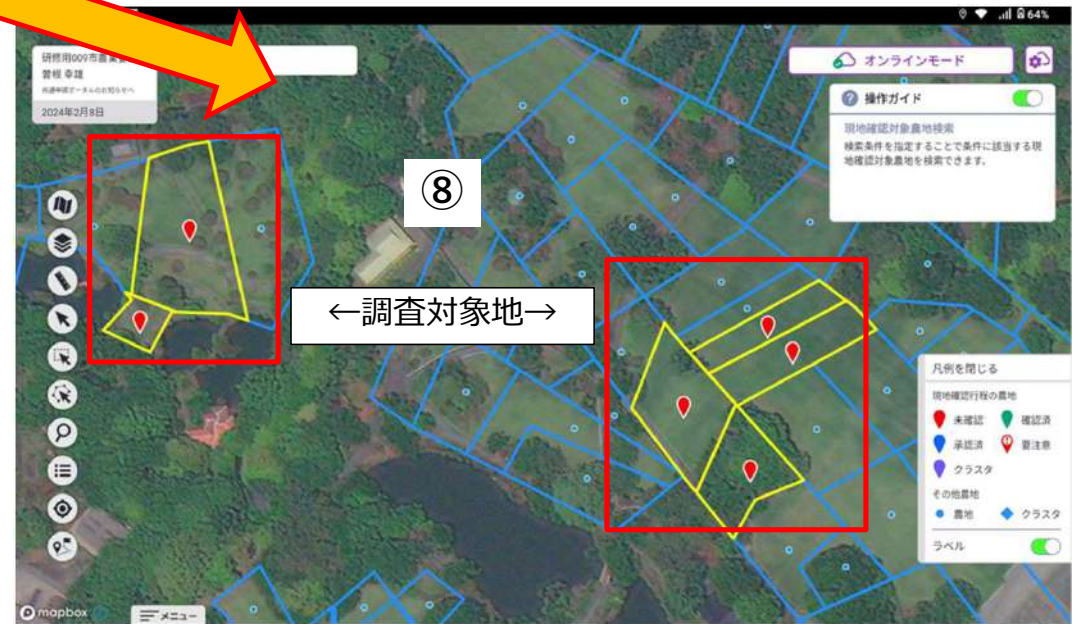
3-2. 権利情報の移動の現地確認を実施する (3/8)

農業委員会サポートシステムで登録した農地法第3条、4条、5条などの現地確認行程を選択し、現地確認アプリで現地確認を実施します。



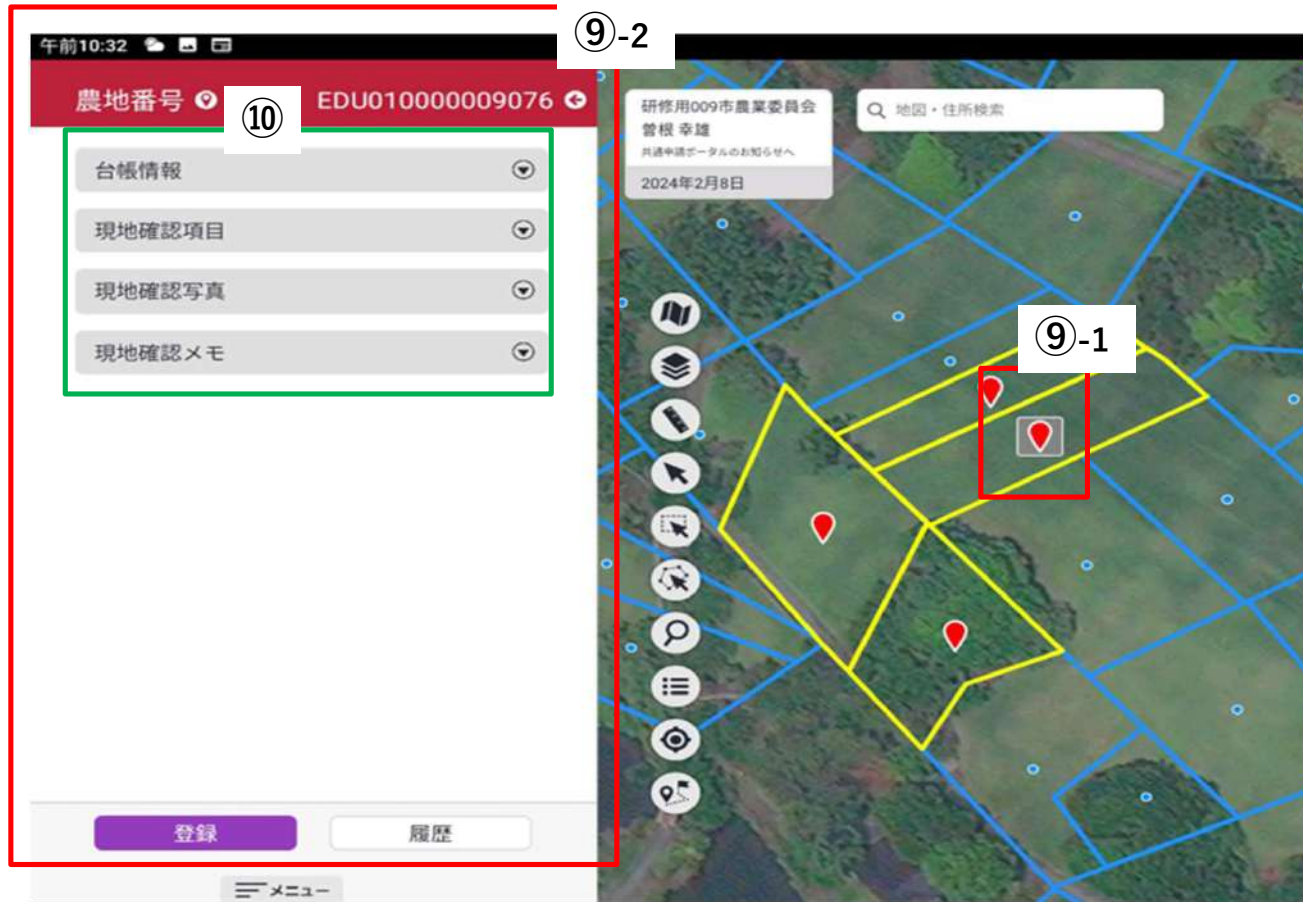
⑦ 調査対象地の地図をある程度拡大すると、調査対象地の付近に紫色のピンが表示されます。

⑧ さらに拡大すると、農地の区画が表示されます。黄色い枠で表示されている、赤いピンが立っている農地が、調査対象地です。



3-2. 権利情報の移動の現地確認を実施する (4/8)

農業委員会サポートシステムで登録した農地法第3条、4条、5条などの現地確認行程を選択し、現地確認アプリで現地確認を実施します。



⑨ 赤いピンをタップすると、画面の左側に、その農地の情報が表示されます。

⑩ 項目は、次の4つです。

「台帳情報」

「現地確認項目」

「現地確認写真」

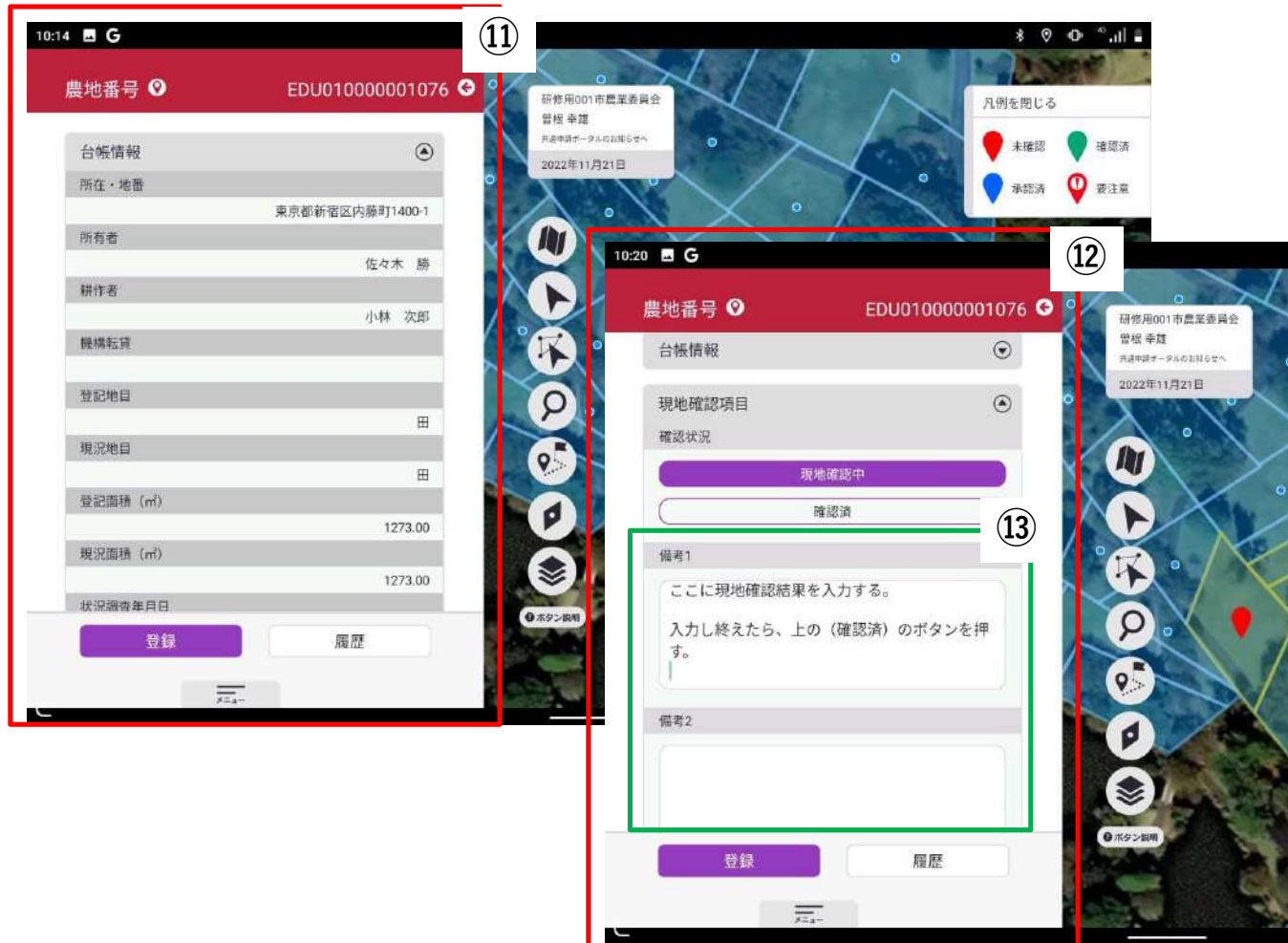
「現地確認メモ」

それぞれ、▼のマークを押すと、詳細情報や入力欄が表示されます。

表示を戻すときは、▲マークを押します。

3-2. 権利情報の移動の現地確認を実施する (5/8)

農業委員会サポートシステムで登録した農地法第3条、4条、5条などの現地確認行程を選択し、現地確認アプリで現地確認を実施します。



⑪ 「台帳情報」の▼マークを押すと、農地台帳情報が表示されます。
表示を戻すときは、▲マークを押します。

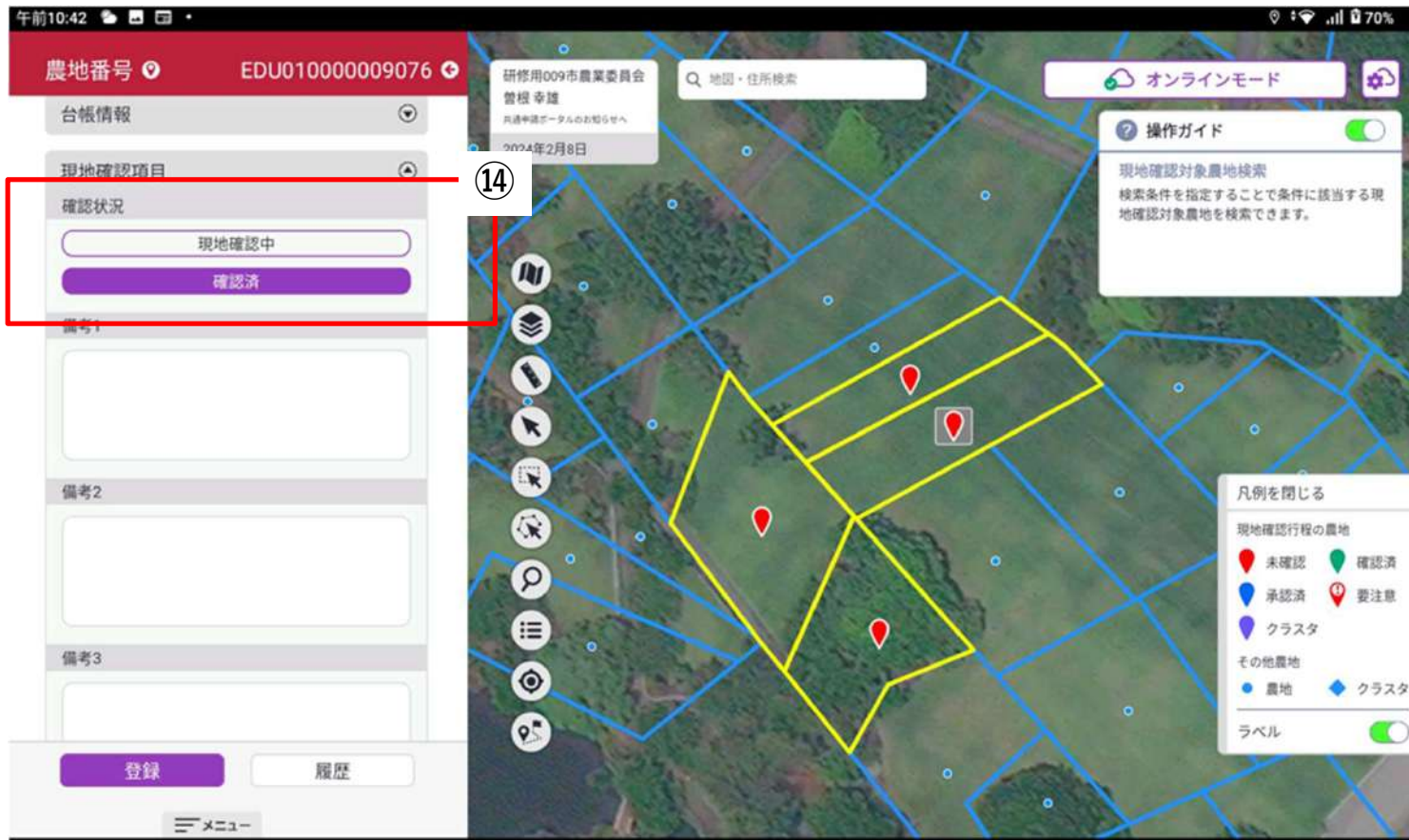
⑫ 「現地確認項目」の▼マークを押すと、現地確認結果を入力する欄が表示されます。

⑬ 備考欄に、現地確認結果を入力します。
備考欄をタップすると、キーボードが画面下に表示されます。

キーボードの「あかさ」タブをタップすると、日本語をローマ字打ちで入力できます。

3-2. 権利情報の移動の現地確認を実施する (6/8)

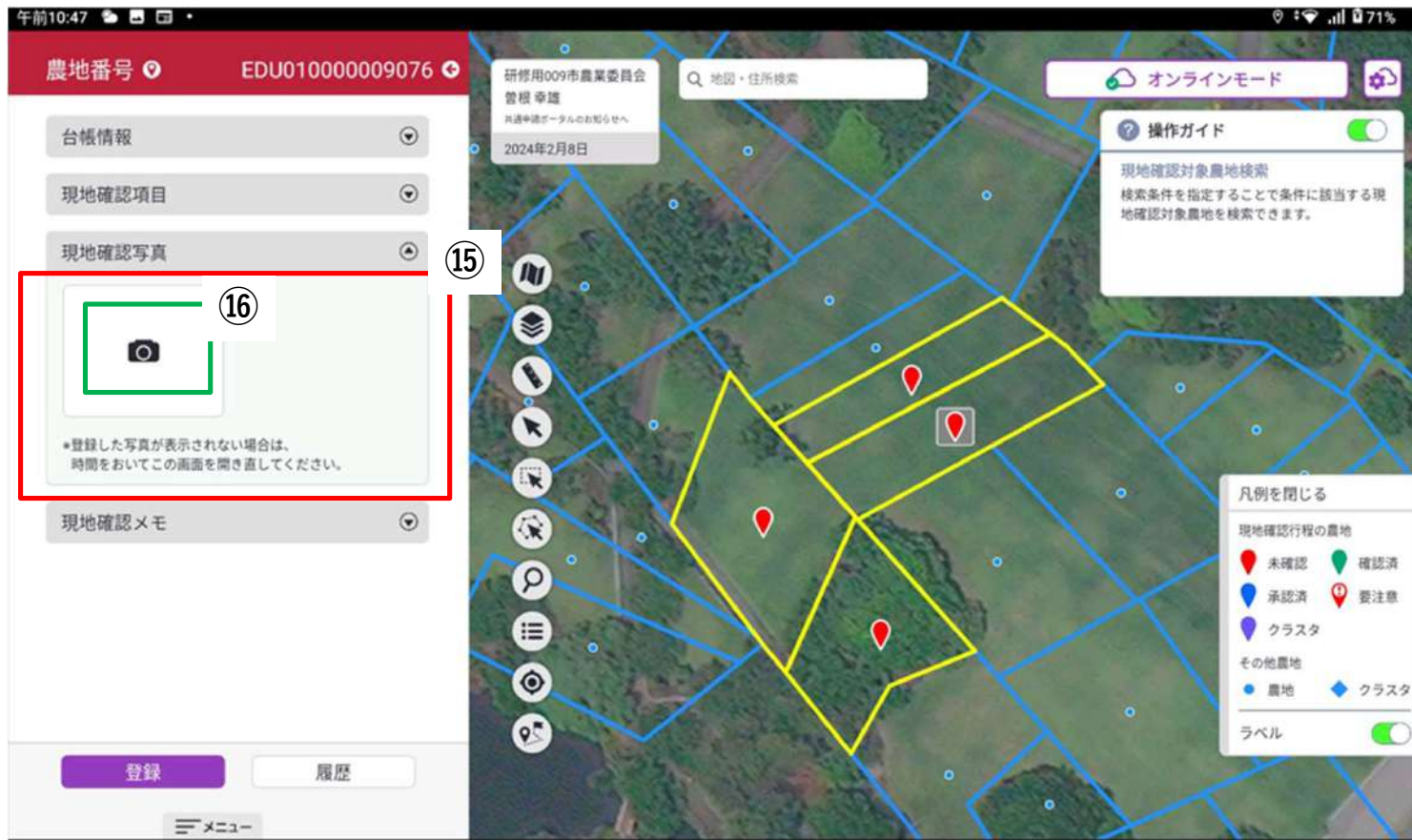
農業委員会サポートシステムで登録した農地法第3条、4条、5条などの現地確認行程を選択し、現地確認アプリで現地確認を実施します。



- ⑭ 現地確認結果の入力が完了したら、画面上部の「確認済み」のボタンをタップします。タップすると、紫色に変わります。

3-2. 権利情報の移動の現地確認を実施する (7/8)

農業委員会サポートシステムで登録した農地法第3条、4条、5条などの現地確認行程を選択し、現地確認アプリで現地確認を実施します。

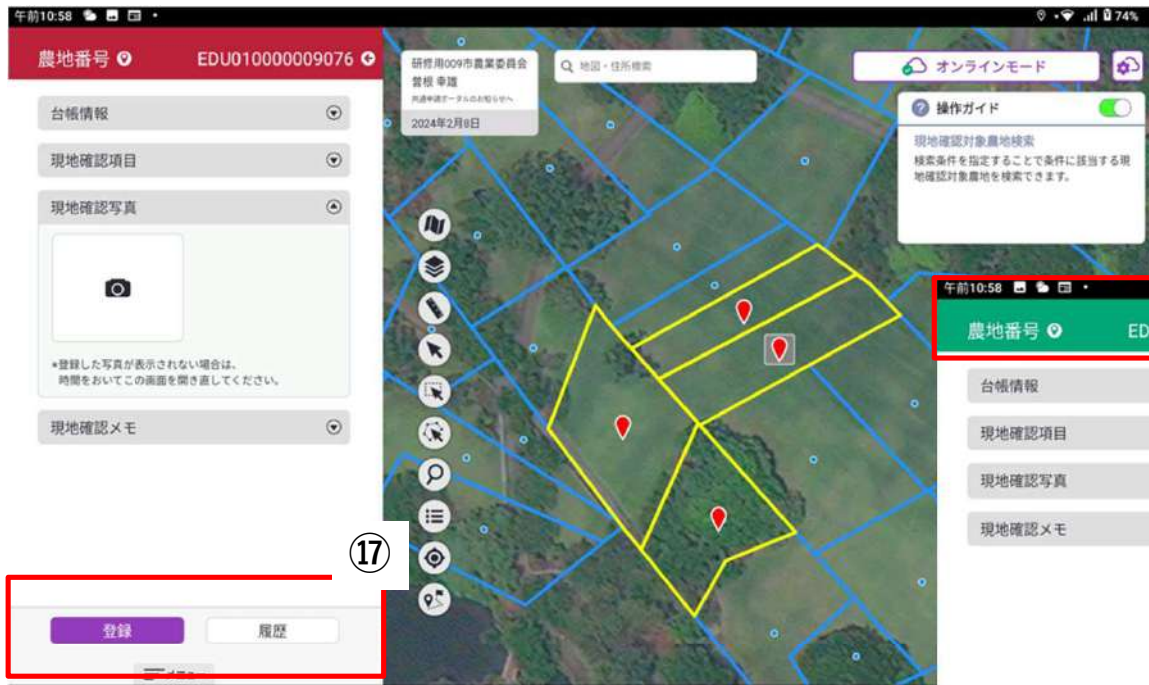


⑮ 対象農地の写真を撮る場合は、「現地確認写真」の▼マークを押します。

⑯ カメラのマークを押すと、カメラが起動します。
対象農地の写真を撮ると、レ点と×印が出てきます。レ点をタップすると自動で写真が登録されます。
撮り直しをしたい場合は、×印をタップしてください。
写真は複数枚撮影することができます。

3-2. 権利情報の移動の現地確認を実施する (8/8)

農業委員会サポートシステムで登録した農地法第3条、4条、5条などの現地確認行程を選択し、現地確認アプリで現地確認を実施します。



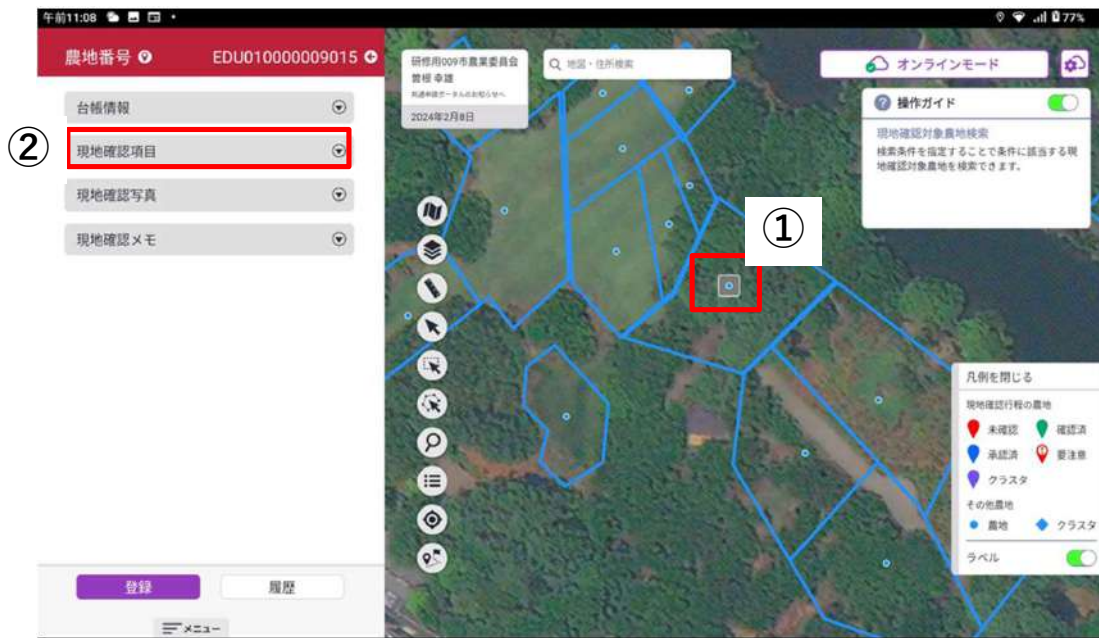
①7 現地確認結果の入力、農地の写真の登録が完了したら、画面下部の「登録」ボタンをタップします。

①8 選択している調査対象農地のピンが緑色に、農地の詳細情報の欄も緑色に表示され、「確認済」の状態となります。



3-3. その他の現地確認を実施する（地図上で対象農地を探して入力する）（1/2）

違反転用を見つけたり、農地の利用意向を確認して入力したい場合は、現地確認行程を登録していなくとも、状況を入力し登録することができます。



- ① 現地確認項目を入力したい農地のピンをタップします。
- ② 画面の左側に調査項目等が表示されるので、【現地確認項目】をタップします。
- ③ 「意向調査」、「違反転用」の情報を入力し、「登録」をタップします。

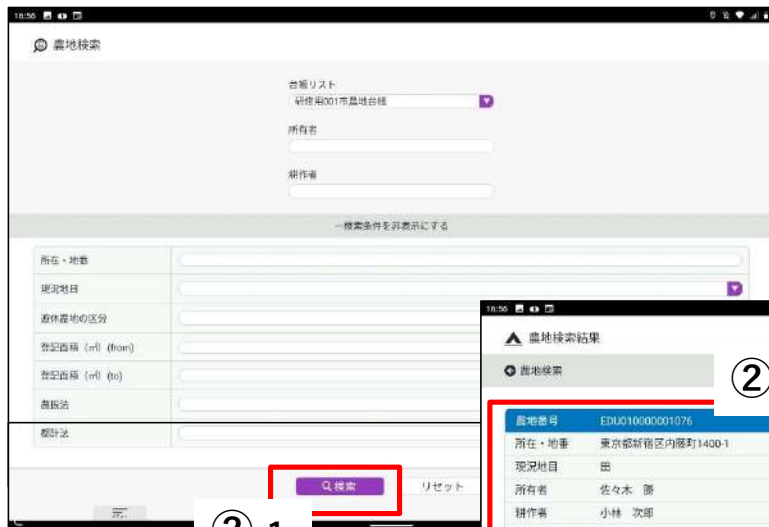


3-3. その他の現地確認を実施する（台帳から対象農地を探して入力する）（2/2）

違反転用を見つけたり、農地の利用意向を確認して入力したい場合は、現地確認行程を登録していなくとも、状況を入力し登録することができます。



① 左下の【メニュー】をタップして【メインメニュー】を表示させ、【農地検索】をタップします。



② 所有者・耕作者名や詳細条件を入力し、「検索」をタップすると、検索結果が表示されます。

③ 検索結果から農地情報をタップすると、画面の左側に調査項目等が表示されるので、【現地確認項目】をタップし、状況を入力して「登録」をタップします。



3-4. 農地までの経路を確認する

対象農地までの経路を表示することができます。



① 画面左側の丸いアイコンの一番下をタップします。

② 現地確認する農地をタップすると、タップした位置に赤い旗が立ち、現在位置からの経路が赤い点線で表示されます。

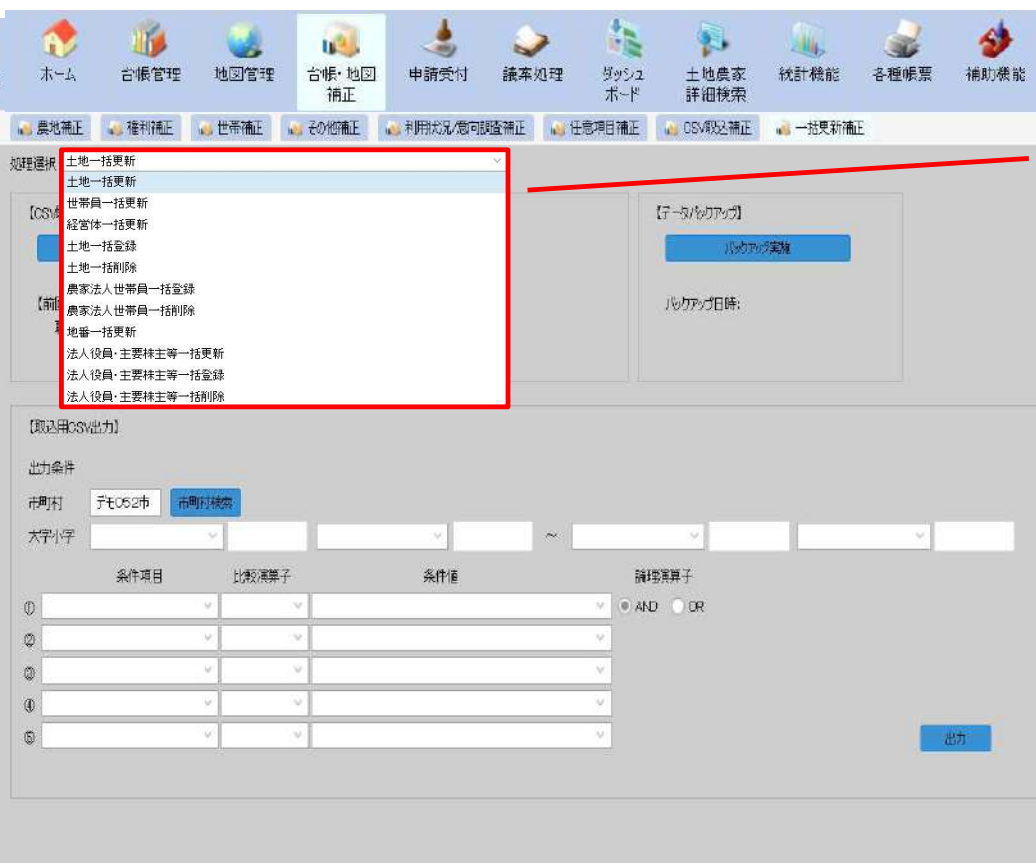
※禁止※

タブレットの画面を見ながら歩くこと

車を運転しながらタブレットを操作すること

4. 実務操作_C S V取込による農地台帳データの更新方法

4-1. 「一括更新補正」での機能一覧



【参考情報】

一括更新補正機能の詳細については、「システム操作手順書 別紙 一括更新補正の利用の手引き」（農業委員会サポートシステム マニュアル・よくある質問 4.台帳・地図補正 CSV一括補正 操作手順書）に記載しています。本マニュアル中では、**一括更新の手引き:P***のように同手引きの頁番号を標記していますので、ご参照ください。

① 土地一括更新、②世帯員一括更新、③経営体一括更新

登録済みの①土地②世帯員③農家・法人経営データにおける各項目の値を一括で更新。

④ 土地一括登録

新たな土地データを一括で登録。

⑤ 土地一括削除

登録済みの土地データを一括で削除。

⑥ 農家法人世帯員一括登録

新たな世帯員データとそれに紐付く農家・法人経営データを一括で登録。

⑦ 農家法人世帯員一括削除

登録済みの世帯員データと所属する世帯員／構成員が存在しなくなった農家・法人経営データを一括で削除。

⑧ 地番一括更新

登録済みの土地データの地番情報を新しい地番情報に変更する。

⑨ 法人役員・主要株主等一括更新

登録済みの法人役員・主要株主等データにおける各項目の値を一括で更新。

⑩ 法人役員・主要株主等一括登録

新たな法人役員・主要株主等データを一括で登録。

⑪ 法人役員・主要株主等一括削除

登録済みの法人役員・主要株主等データを一括で削除。

4-2. 一括更新補正機能を使う (1/4) 機能名：[台帳・地図補正]-[一括更新補正]

① 行いたい処理を選択する

処理選択: 土地一括更新

【CSV取込】

CSVファイル取込

【前回CSV取込】

取込日時: エラーレコード: 取込結果CSV出力

【データバックアップ】

バックアップ日時: 2021/06/14 11:00:58

バックアップ実施

【取込用CSV出力】

出力条件

市町村: デモ051市 市町村検索

大字小字: [] [] [] [] [] [] [] []

	条件項目	比較演算子	条件値	論理演算子
①	[]	[]	[]	☒ AND ☐ OR
②	[]	[]	[]	
③	[]	[]	[]	
④	[]	[]	[]	
⑤	[]	[]	[]	

出力

CSV出力 更新 取消 終了

土地一括更新
土地一括更新
世帯員一括更新
経営体一括更新
土地一括登録
土地一括削除
農家法人世帯員一括登録
農家法人世帯員一括削除
地番一括更新
法人役員・主要株主等一括更新
法人役員・主要株主等一括登録
法人役員・主要株主等一括削除

4-2. 一括更新補正機能を使う（2/4） 機能名：[台帳・地図補正]-[一括更新補正]

② データのバックアップを取る

※更新したCSVファイルを取り込む前に、データのバックアップを必ず行ってください

各農業委員会等利用システム

住基・固定突合連携画面でバックアップを実施している場合、バックアップデータは現在のデータで上書きされます。バックアップを実施してよろしいですか？
※バックアップの取得は1日1回までです。
※バックアップが終わるまではデータの登録・更新・削除はなるべくお控えください。

OK キャンセル

各農業委員会等利用システム

バックアップの取得が完了しました。

OK

CSV出力 更新 取消 地図

4-2. 一括更新補正機能を使う (3/4) 機能名: [台帳・地図補正]-[一括更新補正]

出力したいCSVファイルの条件を設定し、出力する

①「市町村検索」タブで市町村を選択

②大字・小字の範囲を選択

③条件項目、比較演算子、条件値を設定（任意で設定）

→「出力」を押下

4-2. 一括更新補正機能を使う (4/4) 機能名：[台帳・地図補正]-[一括更新補正]

更新したCSVファイルを取り込む

①CSVファイル取込を行う

②エラーレコードが発生した場合は取込結果CSVを出力し、該当箇所の修正を行う

4-3. CSVファイル更新時の注意点（更新と削除に用いるキー項目について）一括更新の手引き：P4～5

- ① 土地一括更新では、地方公共団体コード、大字コード、小字コード、地番、区分を「地方公共団体コード/大字コード-小字コード:地番/区分」の形式に編集した「所在キー」をキーとして更新します。
 - ② 土地一括削除・地番一括更新では、「一筆番号」（システム内部で土地を管理している番号）をキーとして更新します。
 - ③ 世帯員一括更新では、「世帯員番号」をキーとして更新します。
 - ④ 経営体一括更新では、「農家法人番号」をキーとして更新します。
 - ⑤ 法人役員・主要株主等一括更新では、「農家法人番号」「役員等_連番」（システム内部の管理番号）をキーとして更新します。
- それぞれ、キーとなる項目を書き換えた場合、更新対象となりませんのでご注意ください。

①土地一括更新

所在キー	農家	大字	小字	農家/法人番号	経営主/法人名	農事組合	農協
018511/00000001-0000001:1----/	農家	白石沢		3	農業05 昭		

②土地一括削除・地番一括更新

一筆番号	【参考】変更前_地方公共団体コード	【参考】
[1]		18511
[10]		18511
[11]		18511
[12]		18511
[13]		18511

③世帯員一括更新

世帯員番号	氏名	ヨミガナ	続柄
100	農業05 昭	ノウギョウ05 アキラ	世帯主
117	農業05 祥子	ノウギョウ05 ショウコ	妻
122	農業05 太一	ノウギョウ05 タイチ	子

④経営体一括更新

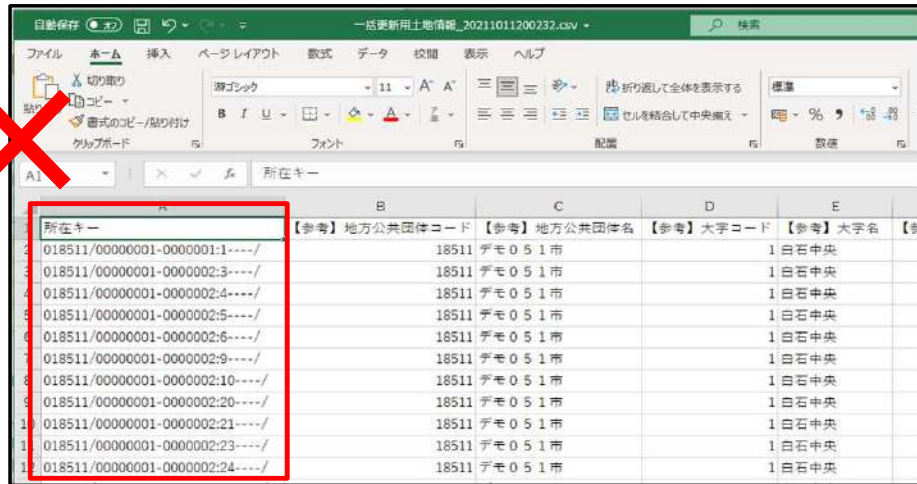
農家法人番号	経営主
1	農業05 昭
2	農業05 祥子
3	農業05 太一
4	農業05 太一

⑤法人役員・主要株主等一括更新

	A	B	C	D	E	F
1	農家法人番号	【参考】	【参考】	【参考】	【参考】	役員等_連番
2	100	デモ農	白石山	世帯	法人	1
3	100	デモ農	白石山	世帯	法人	2
4	100	デモ農	白石山	世帯	法人	3

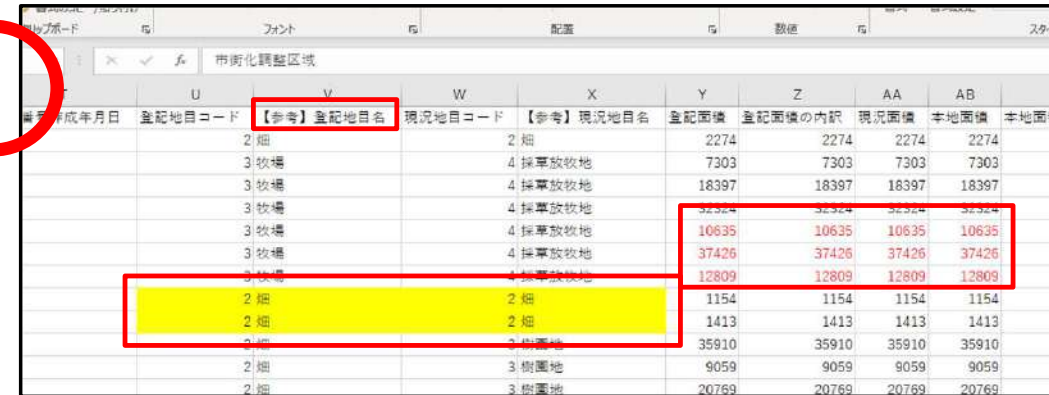
4-3. CSVファイル更新時の注意点

①[NG]キー項目となる列は更新してはいけません。



所在キー	【参考】地方公共団体コード	【参考】地方公共団体名	【参考】大字コード	【参考】大字名
018511/00000001-0000001:1----	18511	デモ 0 5 1 市	1	白石中央
018511/00000001-0000002:3----	18511	デモ 0 5 1 市	1	白石中央
018511/00000001-0000002:4----	18511	デモ 0 5 1 市	1	白石中央
018511/00000001-0000002:5----	18511	デモ 0 5 1 市	1	白石中央
018511/00000001-0000002:6----	18511	デモ 0 5 1 市	1	白石中央
018511/00000001-0000002:9----	18511	デモ 0 5 1 市	1	白石中央
018511/00000001-0000002:10----	18511	デモ 0 5 1 市	1	白石中央
018511/00000001-0000002:20----	18511	デモ 0 5 1 市	1	白石中央
018511/00000001-0000002:21----	18511	デモ 0 5 1 市	1	白石中央
018511/00000001-0000002:23----	18511	デモ 0 5 1 市	1	白石中央
018511/00000001-0000002:24----	18511	デモ 0 5 1 市	1	白石中央

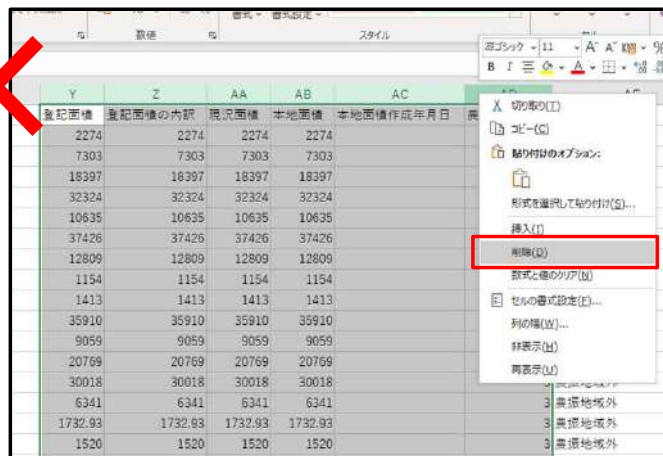
②[OK]【参考】と記載のある列は、書き換えて取込を行っても、台帳に反映されません。セルの色を塗る、文字の色を変更しても、同様に台帳に反映されません。



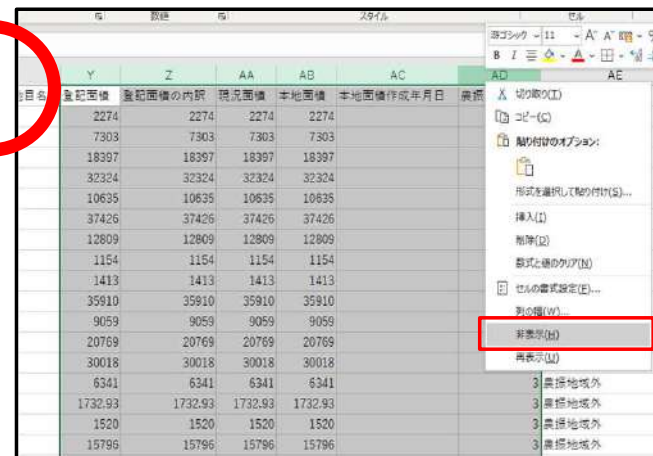
【参考】登記地目名	現況地目コード	【参考】現況地目名	登記面積	登記面積の内訳	現況面積	本地面積	本地面積
2 畑	2 畑	2 畑	2274	2274	2274	2274	2274
3 牧場	4 採草放牧地	4 採草放牧地	7303	7303	7303	7303	7303
3 牧場	4 採草放牧地	4 採草放牧地	18397	18397	18397	18397	18397
3 牧場	4 採草放牧地	4 採草放牧地	32324	32324	32324	32324	32324
3 牧場	4 採草放牧地	4 採草放牧地	10635	10635	10635	10635	10635
3 牧場	4 採草放牧地	4 採草放牧地	37426	37426	37426	37426	37426
3 牧場	4 採草放牧地	4 採草放牧地	12809	12809	12809	12809	12809
2 畑	2 畑	2 畑	1154	1154	1154	1154	1154
2 畑	2 畑	2 畑	1413	1413	1413	1413	1413
2 畑	3 樹園地	3 樹園地	35910	35910	35910	35910	35910
2 畑	3 樹園地	3 樹園地	9059	9059	9059	9059	9059
2 畑	3 樹園地	3 樹園地	20769	20769	20769	20769	20769

③[左・NG]CSVファイルの列を「削除」すると、うまく取り込めなくなります。

[右・OK]列が多く見にくい・更新しにくい場合は、不要な列を「非表示」にする又は「出力項目設定」を活用してください。



Y	Z	AA	AB	AC
2274	2274	2274	2274	
7303	7303	7303	7303	
18397	18397	18397	18397	
32324	32324	32324	32324	
10635	10635	10635	10635	
37426	37426	37426	37426	
12809	12809	12809	12809	
1154	1154	1154	1154	
1413	1413	1413	1413	
35910	35910	35910	35910	
9059	9059	9059	9059	
20769	20769	20769	20769	
30018	30018	30018	30018	
6341	6341	6341	6341	
1732.93	1732.93	1732.93	1732.93	
1520	1520	1520	1520	



Y	Z	AA	AB	AC
2274	2274	2274	2274	
7303	7303	7303	7303	
18397	18397	18397	18397	
32324	32324	32324	32324	
10635	10635	10635	10635	
37426	37426	37426	37426	
12809	12809	12809	12809	
1154	1154	1154	1154	
1413	1413	1413	1413	
35910	35910	35910	35910	
9059	9059	9059	9059	
20769	20769	20769	20769	
30018	30018	30018	30018	
6341	6341	6341	6341	
1732.93	1732.93	1732.93	1732.93	
1520	1520	1520	1520	
15796	15796	15796	15796	

※出力項目設定については次々ページ参照。

4-4. 土地/世帯員/経営体/法人役員・主要株主等データをCSVで一括更新する

土地、世帯員、経営体、法人役員・主要株主等一括更新 **一括更新の手引き：P6～16**

○利用用途：農業委員会サポートシステムに登録されている各種データを一括・部分的に更新する。

The screenshot displays the '一括更新' (Batch Update) section of the system. The top navigation bar includes icons for Home, Account Management, Map Management, Account/Map Correction, Application Reception, Case Processing, Dashboard, Landowner Search, Statistical Functions, Various Documents, Support Functions, Housing/Fixed Asset Linkage, Wondershare Linkage, On-site Confirmation, Map Error, and End. Below this, a secondary bar shows various correction functions like '農地補正', '権利補正', '世帯補正', etc. The main area is titled '処理選択 土地一括更新' (Process Selection Land Batch Update). A red box highlights the '出力項目設定' (Output Item Setting) button. To the right, a '※' symbol indicates a note. Below the button, there are sections for '【CSV取込】' (CSV Import) with a 'CSVファイル取込' button, and '【データバックアップ】' (Data Backup) with a 'バックアップ実施' button and a timestamp 'バックアップ日時: 2021/06/14 11:00:58'. The bottom section, '【取込用CSV出力】' (CSV Output for Import), is also highlighted with a red box. It contains '出力条件' (Output Conditions) with dropdowns for '市町村' (Municipality) set to 'デモ051市' and '市町村検索' (Municipality Search). Below this are dropdowns for '大字小字' (Large/Small Character) with values '京都' and '526'. A table for '条件項目' (Condition Item) and '比較演算子' (Comparison Operator) is shown, with the first row having '本番' (Main) and 'と等しい' (Equal to) and a value of '1'. To the right of the table are radio buttons for 'AND' and 'OR'. An '出力' (Output) button is at the bottom right of this section. At the very bottom of the interface are buttons for 'CSV出力' (CSV Output), '更新' (Update), '取消' (Cancel), and '地図' (Map).

※出力項目設定については次ページ参照。

大字や現況地目等の条件を絞って抽出可能。

4-4. (1) 一括更新での出力項目設定機能について

出力項目設定機能について **一括更新の手引き：P6～10**

一括更新で出力するCSVは、デフォルトで各種データの管理項目が全て出力されるようになっています。

※土地データでは参考情報含め435項目。

「出力項目設定」では各種データで出力したい項目を独自に設定できます。

一括更新機能で出力したい項目はCSVファイルの出力項目設定を行います。
設定と一括するアイテムはCSVファイルの出力項目設定を行います。設定変更は必ずする項目のCSVファイルの出力項目設定を行います。
※設定変更時に出力されるCSVファイルの出力項目設定は必ずする項目のCSVファイルの出力項目設定を行います。

項目名	グループ	表示判定	同一グループの項目名
1 所在地		☒	1 所在地
2 【参考】地方公共団体コード		☒	2 【参考】地方公共団体コード
3 【参考】地方公共団体名称		☒	3 【参考】地方公共団体名称
4 【参考】大字コード		☒	4 【参考】大字コード
5 【参考】大字名		☒	5 【参考】大字名
6 【参考】小字コード		☒	6 【参考】小字コード
7 【参考】小字名		☒	7 【参考】小字名
8 【参考】本番区分		☒	8 【参考】本番区分
9 【参考】本番		☒	9 【参考】本番
10 【参考】枝番区分		☒	10 【参考】枝番区分
11 【参考】枝番		☒	11 【参考】枝番
12 【参考】番地区分		☒	12 【参考】番地区分
13 【参考】番地		☒	13 【参考】番地
14 【参考】番地番区分		☒	14 【参考】番地番区分
15 【参考】番地番		☒	15 【参考】番地番
16 【参考】支線番区分		☒	16 【参考】支線番区分
17 【参考】支線番		☒	17 【参考】支線番
18 【参考】区分		☒	18 【参考】区分
19 地番番号		☒	19 地番番号
20 地番番号作成年月日		☒	20 地番番号作成年月日
21 登記地目コード		☒	21 登記地目コード
22 【参考】登記年月日		☒	22 【参考】登記年月日

①

②

詳細設定について、土地データを例に説明します。

①表示判定から出力したい項目にチェックをいれる。
※必要に応じて全選択や全解除でチェックの設定を変更。

②設定が完了した場合、「更新」をクリック。

4-4. (2) 農地中間管理事業による転貸等の手続き（所有者・機構間の契約）

農地中間管理機構により定められた農用地利用集積等促進計画に基づく農地中間管理権の設定や賃借権の設定等の内容を反映するための入力項目

列（※）	項目名	入力内容
DB	転貸借受人コード	世帯員番号を入力 ←
DD	転貸適用法コード	6（機構法）
DF	転貸形態（権利の種類）コード	1～99 ←
DH	転貸開始YMD（始期年月日）	yyyy/MM/dd（半角入力）
DI	転貸終了YMD（終期年月日）	yyyy/MM/dd（半角入力）
DL	転貸賃借料	半角入力 ←
DO	中間管理権取得年月日	yyyy/MM/dd（半角入力）
DQ	知事公告年月日（機構取得分）	yyyy/MM/dd（半角入力）
FX	許可YMD	yyyy/MM/dd（半角入力）

農地中間管理機構の世帯員番号を入力

10a当たりの額を入力

0	
1	地上権
2	永小作権
3	質権
4	使用貸借権
5	賃貸借権
6	使用貸借権（期間借地）
7	賃貸借権（期間借地）
8	使用貸借権（円滑化）
9	賃貸借権（円滑化）
10	その他の権利
11	賃貸借権（残存小作）
12	使用貸借権（裏作）
13	賃貸借権（裏作）
14	特定作業受託
15	経営受託権
99	調査中

※初期状態では非表示の項目があるため、「出力項目設定」で出力項目の追加を行う必要があります。そのため、全項目を出力する場合の列名を表記しています。

4-4. (2) 農地中間管理事業による転貸等の手続き（所有者・機構間の契約）

反映後の【台帳管理】 - 【土地データ】 - 【貸借】タブの入力状況

氏名 / 世帯員番号
住所
高知 太郎 名簿 5153
東白石8-39

農事組合
農協
システム研修会

適用法
始期年月日
設定無

適用形態
終期年月日
設定無

賃借料
物納
0

賃借料(10a)
単位
0

転貸
日本農業公社 名簿 900001
中央一丁目9-1

機構法
R05.06.01

賃貸借権
R20.05.31

賃借料
567

賃借料(10a)
単位
567

耕作区分
借入

耕作者名
日本農業公社 名簿

耕作者整理番号
10056900000000100

耕作者住所
中央一丁目9-1

タブ切替 メモ欄

反映後の【台帳管理】 - 【土地データ】 - 【農地中間管理権と利用集積等促進計画】タブの入力状況

意向・現状把握 意向回答内容 利用状況調査/意向調査 利用状況調査/意向調査(過去分) 農地中間管理機構との協議等 農地中間管理権と利用集積等促進計画

所有者⇒農地中間管理機構
中間管理権取得年月日 意見回答年月日 知事公告年月日 認可通知年月日 賃借解除年月日
R05.06.01 R05.06.01 R05.06.01 R05.06.01 R05.06.01

農地中間管理機構⇒耕作者
意見回答年月日 知事公告年月日 認可通知年月日 賃借解除年月日
R05.06.01 R05.06.01 R05.06.01 R05.06.01

農地中間管理事業(旧:利用配分計画)
意見回答年月日 知事公告年月日 認可通知年月日 賃借解除年月日
R05.06.01 R05.06.01 R05.06.01 R05.06.01

タブ切替 メモ欄

4-4. (2) 農地中間管理事業による転貸等の手続き（機構・受け手間の契約）

農地中間管理機構により定められた農用地利用集積等促進計画に基づく農地中間管理権の設定や賃借権の設定等の内容を反映するための入力項目

列（※）	項目名	入力内容
CN	貸付借受人コード	世帯員番号を入力
CP	貸付適用法コード	6（機構法）
CR	貸付形態（権利の種類）コード	1～99 ←
CT	貸付開始YMD（始期年月日）	yyyy/MM/dd（半角入力）
CU	貸付終了YMD（終期年月日）	yyyy/MM/dd（半角入力）
CY	賃借料	半角入力 ←
DU	知事公告年月日（受け手取得分）	yyyy/MM/dd（半角入力）
FX	許可YMD	yyyy/MM/dd（半角入力）

10a当たりの額を入力

0	
1	地上権
2	永小作権
3	質権
4	使用貸借権
5	賃貸借権
6	使用貸借権（期間借地）
7	賃貸借権（期間借地）
8	使用貸借権（円滑化）
9	賃貸借権（円滑化）
10	その他の権利
11	賃貸借権（残存小作）
12	使用貸借権（裏作）
13	賃貸借権（裏作）
14	特定作業受託
15	経営受託権
99	調査中

※初期状態では非表示の項目があるため、「出力項目設定」で出力項目の追加を行う必要があります。そのため、全項目を出力する場合の列名を表記しています。

4-4. (2) 農地中間管理事業による転貸等の手続き（機構・受け手間の契約）

反映後の【台帳管理】 - 【土地データ】 - 【貸借】 タブの入力状況

貸借 利用権/特定作業受委託 利用状況の報告等 利用状況の報告等(過去分) 転用/猶予/緑地 登記/相続等 議案情報 文書管理 土地任意項目グ

所有	氏名 / 世帯員番号 住所	農事組合 農協	適用法 始期年月日	適用形態 終期年月日	賃借料 物納	賃借料(10a) 単位
所有	高知 太郎 名簿 5153 東白石8-39	システム研修会				
貸借	香川 太郎 名簿 5145 東白石8-37	システム研修会	機構法 R05.06.02	賃貸借権 R15.06.01	234	234 設定無
経由 転貸	日本農業公社 名簿 900001 中央一丁目9-1		機構法 R05.06.01	賃貸借権 R20.05.31	234	234 設定無

耕作区分 耕作者名 耕作者整理番号 耕作者住所
借入 香川 太郎 名簿 10056000051004500 東白石8-37

タブ切替 メモ欄

反映後の【台帳管理】 - 【土地データ】 - 【農地中間管理権と利用集積等促進計画】 タブの入力状況

意向・現状把握 意向回答内容 利用状況調査/意向調査 利用状況調査/意向調査(過去分) 農地中間管理機構との協議等 農地中間管理権と利用集積等促進計画

所有者⇒農地中間管理機構
中間管理権取得年月日 意見回答年月日 知事公告年月日 認可通知年月日 賃借解除年月日
R05.06.01 R05.06.01

農地中間管理機構⇒耕作者
意見回答年月日 知事公告年月日 認可通知年月日 賃借解除年月日
R05.06.02

農地中間管理事業(旧:利用配分計画)
意見回答年月日 知事公告年月日 認可通知年月日 賃借解除年月日

タブ切替 メモ欄

4-4. (2) 農地中間管理事業による転貸等の手続き（所有者・機構・受け手間の一括の契約）

農地中間管理機構により定められた農用地利用集積等促進計画に基づく農地中間管理権の設定や賃借権の設定等の内容を反映するための入力項目

列（※）	項目名	入力内容	
CN	貸付借受人コード	世帯員番号を入力	
CP	貸付適用法コード	6（機構法）	
CR	貸付形態（権利の種類）コード	1～99	←
CT	貸付開始YMD（始期年月日）	yyyy/MM/dd（半角入力）	
CU	貸付終了YMD（終期年月日）	yyyy/MM/dd（半角入力）	
CY	賃借料	半角入力	← 10a当たりの額を入力
DU	知事公告年月日（受け手取得分）	yyyy/MM/dd（半角入力）	
DB	転貸借受人コード	世帯員番号を入力	← 機構の世帯員番号を入力
DD	転貸適用法コード	6（機構法）	
DF	転貸形態（権利の種類）コード	1～99	←
DH	転貸開始YMD（始期年月日）	yyyy/MM/dd（半角入力）	
DI	転貸終了YMD（終期年月日）	yyyy/MM/dd（半角入力）	
DL	転貸賃借料	半角入力	← 10a当たりの額を入力
DO	中間管理権取得年月日	yyyy/MM/dd（半角入力）	
DQ	知事公告年月日（機構取得分）	yyyy/MM/dd（半角入力）	
FV	許可YMD	yyyy/MM/dd（半角入力）	

0	
1	地上権
2	永小作権
3	質権
4	使用貸借権
5	賃貸借権
6	使用貸借権（期間借地）
7	賃貸借権（期間借地）
8	使用貸借権（円滑化）
9	賃貸借権（円滑化）
10	その他の権利
11	賃貸借権（残存小作）
12	使用貸借権（裏作）
13	賃貸借権（裏作）
14	特定作業受託
15	経営受託権
99	調査中

※初期状態では非表示の項目があるため、「出力項目設定」で出力項目の追加を行う必要があります。そのため、全項目を出力する場合の列名を表記しています。

4-4. (2) 農地中間管理事業による転貸等の手続き（所有者・機構・受け手間の一括の契約）

反映後の【台帳管理】 - 【土地データ】 - 【貸借】 タブの入力状況

貸借 利用権/特定作業受委託 利用状況の報告等 利用状況の報告等(過去分) 転用/猶予/緑地 登記/相続等 議案情報 文書管理 土地任意項目

所有	氏名 / 世帯員番号 住所	農事組合 農協	適用法 始期年月日	適用形態 終期年月日	賃借料 物納	賃借料(10a) 単位
所有	高知 太郎 名簿 5153 東白石8-39	システム研修会				
貸借	徳島 太郎 名簿 5141 東白石8-36	システム研修会	機構法 R05.06.03	賃貸借権 R25.06.02	7,777	7,777 設定無
経由 転貸	日本農業公社 名簿 900001 中央一丁目9-1		機構法 R05.06.03	賃貸借権 R25.06.02	7,777	7,777 設定無

耕作区分 耕作者名 耕作者整理番号 耕作者住所

借入 徳島 太郎 名簿 10056000051004100 東白石8-36

タブ切替 メモ欄

反映後の【台帳管理】 - 【土地データ】 - 【農地中間管理権と利用集積等促進計画】 タブの入力状況

意向・現状把握 意向回答内容 利用状況調査/意向調査 利用状況調査/意向調査(過去分) 農地中間管理機構との協議等 農地中間管理権と利用集積等促進計画

所有者⇒農地中間管理機構

中間管理権取得年月日	意見回答年月日	知事公告年月日	認可通知年月日	賃借解除年月日
R05.06.03		R05.06.03		

農地中間管理機構⇒耕作者

意見回答年月日	知事公告年月日	認可通知年月日	賃借解除年月日
	R05.06.03		

農地中間管理事業(旧:利用配分計画)

意見回答年月日	知事公告年月日	認可通知年月日	賃借解除年月日

タブ切替 メモ欄

4-4. (3) 農地法第3条による所有権移転手続き

農地法第3条による所有権移転の申請の結果を反映するための入力項目

列	項目名	変更前	変更後
BF	所有者コード	世帯員番号	世帯員番号を入力
EL	取得適用法コード	0	1,2
EN	取得形態コード	0	1～99
EP	取得相手コード	0	世帯員番号を入力
ET	取得価格（10aあたり）	0	半角入力
FX	許可YMD		yyyy/MM/dd 半角入力

0
 1 農地法第3条
 2 農地法第3条届出

0
 1 有償
 2 無償
 3 相続
 4 小作処分地
 9 その他

渡人の世帯員番号

↑

列は、初期状態でCSVを出力し、Excelファイルで開いた場合の列。

「出力項目設定」で出力項目の絞り込み等を行っている場合は、列ではなく、項目名を参照してください。（次ページ以降も同様です）

4-4. (4) 農地法第3条による貸借権設定・貸借権移転手続き

農地法第3条による貸借権設定・貸借権移転の申請の結果を反映するための入力項目

列	項目名	変更前	変更後
CN	貸付借受人コード	世帯員番号	世帯員番号を入力
CP	貸付適用法コード	0	1,2
CR	貸付形態コード	0	1~99
CT	貸付開始YMD（始期年月日）		yyyy/MM/dd 半角入力
CU	貸付終了YMD（終期年月日）		yyyy/MM/dd 半角入力
CY	賃借料	0	半角入力
FX	許可YMD		yyyy/MM/dd 半角入力

0
1 農地法第3条
2 農地法第3条届出

0
1 地上権
2 永小作権
3 質権
4 使用貸借権
5 賃貸借権
6 使用貸借権（期間借地）
7 賃貸借権（期間借地）
8 使用貸借権（円滑化）
9 賃貸借権（円滑化）
10 その他の権利
99 調査中

10aあたりの賃借料を入力します

4-4. (5) 農地法第4条による転用手続き

農地法第4条による転用許可の結果を反映するための入力項目

列		入力内容
FL	転用適用法コード	51～57
FN	転用形態（権利の種類）コード	1～3、9
FP	転用開始YMD（始期年月日）	yyyy/MM/dd 半角入力
FQ	転用終了YMD（終期年月日）	
FR	転用用途コード	1～3、11～14、21、 31～34、41～45、51、 61、71～75
FX	許可YMD	yyyy/MM/dd 半角入力

51	農地法第4条（大臣）
52	農地法第4条（知事）
53	農地法第4条（指定市町村）
54	農地法第4条（届出）
55	農地法第4条8項（大臣協議）
56	農地法第4条8項（知事協議）
57	農地法第4条8項（指定市町村協議）

1	転用
2	一時転用
3	非農地判断
9	その他

0	
1	【農地法】住宅用地／農家住宅
2	【農地法】住宅用地／一般個人住宅
3	【農地法】住宅用地／集団住宅その他
11	【農地法】公的施設用地／学校用地
12	【農地法】公的施設用地／公園・運動場用地
13	【農地法】公的施設用地／道水路・鉄道用地
14	【農地法】公的施設用地／官公署・病院等公的施設
21	【農地法】工・鉱業（工場）用地
31	【農地法】商業・サービス等用地／店舗等施設
32	【農地法】商業・サービス等用地／流通業務等施設
33	【農地法】商業・サービス等用地／ゴルフ場
34	【農地法】商業・サービス等用地／その他のレジャー施設
41	【農地法】その他の業務用地／農林漁業用施設
42	【農地法】その他の業務用地／駐車場・資材置場
43	【農地法】その他の業務用地／土石等採取用地
44	【農地法】その他の業務用地／再エネ発電設備
45	【農地法】その他の業務用地／その他
51	【農地法】植林
61	【農地法】その他分類不能・不明
71	【基盤強化法】農業用排水施設・農道
72	【基盤強化法】畜舎・養蚕・温室
73	【基盤強化法】農産物集出荷・加工・貯蔵施設
74	【基盤強化法】農機具収納・修理・資材保管施設
75	【基盤強化法】その他

4-4. (6) 農地法第5条による転用手続き

農地法第5条による転用許可の結果を反映するための入力項目

	列	入力内容	
所有権 移転の 場合	BF 所有者コード	世帯員番号を入力	
	EL 取得適用法コード	58～64	58 農地法第5条（大臣） 59 農地法第5条（知事） 60 農地法第5条（指定市町村） 61 農地法第5条（届出） 62 農地法第5条4項（大臣協議） 63 農地法第5条4項（知事協議） 64 農地法第5条4項（指定市町村協議）
	EN 取得形態コード	1～4、9	
	EP 取得相手コード	世帯員番号を入力	
	ET 取得価格	半角入力（ある場合）	
貸借権 設定の 場合	CN 貸付借受人コード	世帯員番号を入力	
	CP 貸付適用法コード	58～64	1 有償 2 無償 3 相続 4 小作処分 9 その他
	CR 貸付形態（権利の種類）コード	1～10、99	1 地上権 2 永小作権 3 質権 4 使用貸借権 5 賃貸借権 6 使用貸借権（期間借地） 7 賃貸借権（期間借地） 8 使用貸借権（円滑化） 9 賃貸借権（円滑化） 10 その他の権利 99 調査中
	CT 貸付開始YMD（始期年月日）	yyyy/MM/dd	
	CU 貸付終了YMD（終期年月日）	半角入力	
	CY 賃借料	半角入力（ある場合）	
共通入 力項目	FL 転用適用法コード	58～64	
	FN 転用形態（権利の種類）コード	1～3、9	1 転用 2 一時転用 3 非農地判断 9 その他
	FP 転用開始YMD（始期年月日）	yyyy/MM/dd	
	FQ 転用終了YMD（終期年月日）	半角入力	
	FR 転用用途コード	1～3、11～14、21、31～34、41～45、51、61、71～75	
	FX 許可YMD	yyyy/MM/dd 半角入力	

0	
1	【農地法】住宅用地／農家住宅
2	【農地法】住宅用地／一般個人住宅
3	【農地法】住宅用地／集団住宅その他
11	【農地法】公的施設用地／学校用地
12	【農地法】公的施設用地／公園・運動場用地
13	【農地法】公的施設用地／道水路・鉄道用地
14	【農地法】公的施設用地／官公署・病院等公的施設
21	【農地法】工・鉱業（工場）用地
31	【農地法】商業・サービス等用地／店舗等施設
32	【農地法】商業・サービス等用地／流通業務等施設
33	【農地法】商業・サービス等用地／ゴルフ場
34	【農地法】商業・サービス等用地／その他のレジャー施設
41	【農地法】その他の業務用地／農林漁業用施設
42	【農地法】その他の業務用地／駐車場・資材置場
43	【農地法】その他の業務用地／土石等採取用地
44	【農地法】その他の業務用地／再生エネルギー設備
45	【農地法】その他の業務用地／その他
51	【農地法】植林
61	【農地法】その他分類不能・不明
71	【基盤強化法】農業用排水施設・農道
72	【基盤強化法】畜舎・蚕室・温室
73	【基盤強化法】農産物集出荷・加工・貯蔵施設
74	【基盤強化法】農機具収納・修理・資材保管施設
75	【基盤強化法】その他

4-4. (7) 農地法第18条第6項による解約の手続き

農地法第18条による解約の通知を反映するための入力項目

列	変更前	変更後
CN 貸付借受人コード	世帯員番号	0
CP 貸付適用法コード	適用法コード	0
CR 貸付形態（権利の種類）コード	適用法コード	0
CT 貸付開始YMD（始期年月日）	日付	
CU 貸付終了YMD（終期年月日）	日付	
CY 賃借料	10aあたり金額	0
FV 解約形態コード	0	1～99
FX 許可YMD		yyyy/MM/dd 半角入力

0	
1	合意解約
2	期間満了
3	不履行
4	取消
99	その他

(参考) 旧農業経営基盤強化促進法第19条による農用地利用集積計画の公告の手続き

旧農業経営基盤強化促進法第18条第1項に基づく農用地利用集積計画申出書についての手続き結果を反映するための入力項目

列	変更前	変更後
CN 貸付借受人コード	0	世帯員番号を入力
CP 貸付適用法コード	0	3
CR 貸付形態（権利の種類）コード	0	1～99
CT 貸付開始YMD（始期年月日）		yyyy/MM/dd 半角入力
CU 貸付終了YMD（終期年月日）		yyyy/MM/dd 半角入力
CY 賃借料（10aあたり）	0	半角入力
EB 利用集積計画番号	0	任意の番号
EC 利用集積公告YMD		yyyy/MM/dd 半角入力
ED 利用目的コード	0	1,2,9
EF 利用目的備考		任意の文字入力
EG 利用権設定区分コード		1,2
FX 許可YMD		yyyy/MM/dd 半角入力

2	農用地利用集積計画
3	基盤強化促進法利用権
4	特定農地貸付法
0	
1	地上権
2	永小作権
3	質権
4	使用貸借権
5	賃貸借権
6	使用貸借権（期間借地）
7	賃貸借権（期間借地）
8	使用貸借権（円滑化）
9	賃貸借権（円滑化）
10	その他の権利
99	調査中
1	田
2	畑
9	その他
0	
1	新規設定
2	再設定

※旧法のため令和7年度以降の新規発生はない。

過去の未入力案件を入力する場合の参考として掲載

4-4. (8) CSV一括更新の相関性エラー ※留意点

CSV一括更新処理の際、必ずセットですべて入力しなければエラー（＝相関性エラー）となる項目は下記の通りです。
一括更新の手引き：P43～P48

○エラー表示：「項目名1/項目名2/…：設定する場合、すべての項目を入力してください」

- ・土地の「貸付借受人」「貸付適用法」「貸付形態」
- ・土地の「転貸借受人」「転貸適用法」「転貸形態」

○エラー表示：「項目名1：本項目を設定する場合、項目名2も入力してください」

- ・項目名1：土地の「貸付開始YMD（始期年月日）」項目名2：土地の「貸付借受人」
- ・項目名1：土地の「貸付終了YMD（終期年月日）」項目名2：土地の「貸付借受人」
- ・項目名1：土地の「貸付終了YMD（終期年月日）」項目名2：土地の「貸付開始YMD（始期年月日）」
- ・項目名1：土地の「貸付小作料」項目名2：土地の「貸付借受人」
- ・項目名1：土地の「貸付小作料物納」項目名2：土地の「貸付借受人」
- ・項目名1：土地の「賃借料」項目名2：土地の「貸付借受人」
- ・項目名1：土地の「貸付小作料単位コード」項目名2：土地の「貸付借受人」
- ・項目名1：土地の「転貸開始YMD（始期年月日）」項目名2：土地の「転貸借受人」
- ・項目名1：土地の「転貸終了YMD（終期年月日）」項目名2：土地の「転貸借受人」
- ・項目名1：土地の「転貸終了YMD（終期年月日）」項目名2：土地の「転貸開始YMD（始期年月日）」
- ・項目名1：土地の「転貸小作料」項目名2：土地の「転貸借受人」
- ・項目名1：土地の「転貸小作料物納」項目名2：土地の「転貸借受人」
- ・項目名1：土地の「転貸賃借料」項目名2：土地の「転貸借受人」
- ・項目名1：土地の「転貸小作料単位コード」項目名2：土地の「転貸借受人」

利用用途：農業委員会サポートシステムに登録されていない土地を一括・部分的に更新する。

土地を追加したい大字等の地番や所有者を抽出。

4-6. 土地を一括で削除する

⑤土地一括削除 一括更新の手引き：P29～32

利用用途：農業委員会サポートシステムに登録されている不要な土地や重複している土地を削除する。

処理選択 土地一括削除 ⑤

【CSV取込】
CSVファイル開く

【前回CSV取込】
取込日時: エラーコード: 取込結果CSV出力

【データベースバックアップ】
バックアップ実施
バックアップ日時:

【取込用CSV出力】
出力条件
市町村: デモ052市 市町村検索
大字小字: ~

	条件項目	比較演算子	条件値	論理演算子
①				☒ AND ☐ OR
②				
③				
④				
⑤				

出力

csv出力 更新 取消 確認

マニュアルを見る

土地を削除したい大字等の地番や所有者を抽出。

4-7. 世帯員と経営体を一括で登録する

⑥農家法人世帯員一括登録 一括更新の手引き：P22～25

利用用途：農業委員会サポートシステムに登録されていない世帯員/経営体を一括で登録する。
固定台帳との照合により発生した「所有者未登録エラー」を解消する。

Home 台帳管理 地図管理 台帳・地図補正 申請受付 議案処理 ダッシュボード 土地農家詳細検索 統計機能 各種帳票 補助機能 住基・固定突合連携 ワンデスク連携 現地確認 地図エラー 終了 農業委員会等 デモ052農業委員会

農地補正 権利補正 世帯補正 ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

処理選択 農家法人世帯員一括登録

【CSV取込】
CSVファイル取込

【前回CSV取込】
取込日時: エラーコード: 取込結果CSV出力

【デモ/バックアップ】
バックアップ実施
バックアップ日時:

【取込用CSV出力】
出力条件
市町村: デモ052市 市町村検索
大字小字: ~
条件項目 比較演算子 条件値 論理演算子
① ② ③ ④ ⑤ AND OR
出力

CSV出力 更新 取消 地図 マニュアルによる質問

登録したい世帯員の属する世帯等を抽出。

利用用途：農業委員会サポートシステムに登録されている不要な、重複している世帯員/経営体を一括で削除する。

削除したい世帯員の属する世帯等を抽出。

利用用途：地籍調査等で変更となった大字等の地番情報を一括で更新する。

ホーム

台帳管理

地図管理

台帳・地図補正

申請受付

議案処理

ダッシュボード

土地農家詳細検索

統計機能

各種帳票

補助機能

住基・固定突合連携

ワンデスク連携

現地確認

地図エラー

終了

農業委員会等
デモ052農業委員会

農地補正

権利補正

世帯補正

その他補正

利用状況/意向調査補正

任意項目補正

CSV取込補正

一括更新補正

処理選択 地番一括更新

【CSV取込】

CSVファイル取込

【前回CSV取込】

取込日時: エラーレコード: 取込結果CSV出力

【データベースバックアップ】

バックアップ実施

バックアップ日時:

【取込用CSV出力】

出力条件

市町村 デモ052市 市町村検索

大字 小字

条件項目 比較演算子 条件値 論理演算子

① ② ③ ④ ⑤

AND OR

出力

地番を変更したい大字等を範囲抽出。

地番を変更したい大字等を範囲抽出。

4-9. 地番情報を一括で更新する (2/2)

『九州 (大字コード : 557 小字コード : 0)』という土地の地番が『会議所 1丁目 (大字コード : 564 小字コード : 1)』に変わったとき、一括で変更する方法を説明します。

ホーム 台帳管理 地図管理 台帳・地図補正 申請受付 議案処理 ガッシュボード 土地農家詳細検索 統計機能 各種帳票 補助機能 住基・固定突合連携 ワンデスク連携 現地確認 地図エラー 終了

農業委員会等 デモ053農業委員会

台帳管理 名簿から探す 所在から探す 農家/法人新規登録 共有者管理

検索条件

市町村名 大字 小字
デモ053市 市町村検索 557 九州

本番区分 本番 枝番区分 枝番 孫番区分 孫番 曾孫番区分 曾孫番 玄孫番区分 玄孫番

区分 耕地番号

検索 クリア

検索結果

	履歴	市町村名	大字	小字	本番区分	本番	枝番区分	枝番	孫番区分	孫番	曾孫番区分	曾孫番	玄孫番区分	玄孫番	区分	耕地番号	所有者	借受人	共有	登記簿地目	登記簿面積	登記簿(内訳)
1		デモ053市	九州			1										0	九州 太郎		個	畑	1,000.00	1
2		デモ053市	九州			2										0	九州 太郎		個	畑	1,000.00	1
3		デモ053市	九州			3										0	九州 太郎		個	畑	1,000.00	1
4		デモ053市	九州			4										0	九州 太郎		個	畑	1,000.00	1
5	■	デモ053市	九州			5										0	九州 太郎	受入 盛雄	個	畑	1,000.00	1

大字 : 会議所 (大字コード : 564)
小字 : 1丁目 (小字コード : 1) に変更する

4-9. 地番情報を一括で更新する

(1) 追加したい大字・小字をあらかじめ新規登録する

- ① 「補助機能」>「共通コード管理等」を押下
- ② コード名「大字」を選択し、「追加」を押下
- ③ 一番下に挿入された黄色の行に新しい字の情報を入力
- ④ 小字についても同様に登録する

共通コード管理等

コード名	市町村コード	大字コード	大字名	内外区分	町界画コード
1 大字					
2 小字	46	18531	徳島	0	0
3 任意グループラベル設定	47	18531	香川	0	0
4 任意項目ラベル設定	48	18531	愛媛	0	0
5 登記異動事由	49	18531	高知	0	0
6 GRP1_区分1	50	18531	福岡	0	0
7 GRP1_区分2	51	18531	佐賀	0	0
8 GRP1_区分3	52	18531	長崎	0	0
9 GRP1_区分4	53	18531	熊本	0	0
10 GRP2_区分1	54	18531	大分	0	0
11 GRP2_区分2	55	18531	宮崎	0	0
12 GRP2_区分3	56	18531	鹿児島	0	0
13 GRP2_区分4	57	18531	沖縄	0	0
14 GRP3_区分1	58	18531	北海道	0	0
15 GRP3_区分2	59	18531	青森	0	0
16 GRP3_区分3	60	18531	岩手	0	0
17 GRP3_区分4	61	18531	秋田	0	0
18 GRP4_区分1	62	18531	山形	0	0
19 GRP4_区分2	63	18531	福島	0	0
20 GRP4_区分3	64	18531	茨城	0	0
21 GRP4_区分4	65	18531	栃木	0	0
22 行政区コード	66	18531	中部	0	0
23 農産学区	67	18531	近畿	0	0
24 投票区	68	18531	中国	0	0
25 GRP1_区分1	69	18531	九州	0	0
26 GRP1_区分2	70	18531	京浜	0	0
27 GRP1_区分3	71	18531	三陸	0	0
28 GRP1_区分4	72	18531	山陽	0	0
29 GRP2_区分1	73	18531	東武	0	0
30 GRP2_区分2	74	18531	徳島	0	0
31 GRP2_区分3	75	18531	会談所	0	0

追加

レコード件数 72

4-9. 地番情報を一括で更新する

(2) 「大字：九州」の土地をCSVで抽出する

- ① 台帳・地図補正＞一括更新補正の順に押下し、処理選択「地番一括更新」を選択する
- ② 出力したい土地の条件を入力
- ③ 「出力」を押下

農業委員会等
デモ053農業委員会

ホーム 台帳管理 地図管理 台帳・地図補正 申請受付 請求処理 クラウドボード 土地農家情報検索 統計機能 各種検索 補正機能 住基・国定調査連携 ワンデスク連携 現地確認 地図エコー 終了

土地補正 権利補正 世帯補正 その他補正 利用状況/意向調査補正 任意項目補正 CSV取込補正 一括更新補正

処理選択 地番一括更新 ①

【CSV取込】
CSVファイル取込
【前回CSV取込】
取込日時: エラーレコード: 前送結果CSV出力

【データバックアップ】
バックアップ実施
バックアップ日時:

【取込用CSV出力】 ②

出力条件
市町村 子E053市 市町村検索
大字小字 九州 557 ~ 九州 557

	条件項目	比較演算子	条件値	論理演算子
①				☒ AND ☐ OR
②				
③				
④				
⑤				

出力 ③

CSV出力 更新 取消 地図

マニュアルをよくある質問

4-9. 地番情報を一括で更新する

(3) CSVファイルの編集

- ① 「変更後_大字コード」と「変更後_小字コード」を（大字コード：564 小字コード：1）に編集する
- ② CSVファイルを取り込む

出力されたCSVファイル

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
1	一筆番号	【参考】	【参考】	変更前_大字コード	【参考】	【参考】	【参考】	【参考】	【参考】	【参考】	【参考】	【参考】	【参考】	【参考】	【参考】	【参考】	【参考】	【参考】	【参考】	【参考】	【参考】
2	【12357】	18531	557	九州	0																
3	【12358】	18531	557	九州	0																
4	【12359】	18531	557	九州	0																
5	【12360】	18531	557	九州	0																
6	【12361】	18531	557	九州	0																

X	Y
変更後_大字コード	変更後_小字コード
564	1
564	1
564	1
564	1
564	1

4-9. 地番情報を一括で更新する

- (4) 結果を確認すると、新しい大字：会議所、小字：1丁目という土地が5筆追加され、
大字：九州の土地がなくなったことが分かる

市町村名 市町村検索 大字 小字

本番区分 本番 枝番区分 枝番 孫番区分 孫番 曾孫番区分 曾孫番 玄孫番区分 玄孫番

区分 耕地番号

検索結果

	履歴	市町村名	大字	小字	本番区分	本番	枝番区分	枝番	孫番区分	孫番	曾孫番区分	曾孫番	玄孫番区分	玄孫番	区分	耕
1	■	デモ053市	会議所	1丁目		1										0
2	■	デモ053市	会議所	1丁目		2										0
3	■	デモ053市	会議所	1丁目		3										0
4	■	デモ053市	会議所	1丁目		4										0
5	■	デモ053市	会議所	1丁目		5										0

市町村名 市町村検索 大字 小字

本番区分 本番 枝番区分 枝番 孫番区分 孫番 曾孫番区分 曾孫番 玄孫番区分 玄孫番

区分 耕地番号

検索結果

	履歴	市町村名	大字	小字	本番区分	本番	枝番区分	枝番	孫番区分	孫番	曾孫番区分	曾孫番	玄孫番区分	玄孫番	区分	耕地番号	所有者	借受人	共有	登記簿地目

4-9. 地番情報を一括で更新する

(5) 大字：九州を削除する

- ①「共通コード管理」の「大字」から「九州」を選択する
- ②「削除」を押下→行が緑色の表示になる
- ③「更新」を押下する

共通コード管理等

ユーザ管理 ファイル管理 共通コード管理等 ユーティリティ 交付履歴 外字リスト ポリゴン利用設定 公開/連携県設定 外字アップロード 進捗管理 推進委員/農業委員管理

前回CSV取込日時: CSVファイル取込 エラーCSV出力 共通コードをコード名リストから選択し、適宜編集して下さい。

コード名	大字	市町村コード	大字コード	大字名	内外区分	時区コード
1 大字						
2 小字	45	18531	536	徳島	0	0
3 任意グループラベル設定	46	18531	537	香川	0	0
4 任意項目ラベル設定	47	18531	538	愛媛	0	0
5 登記異動事由	48	18531	539	高知	0	0
6 GRP1区分1	49	18531	540	福岡	0	0
7 GRP1区分2	50	18531	541	佐賀	0	0
8 GRP1区分3	51	18531	542	長崎	0	0
9 GRP1区分4	52	18531	543	熊本	0	0
10 GRP2区分1	53	18531	544	大分	0	0
11 GRP2区分2	54	18531	545	宮崎	0	0
12 GRP2区分3	55	18531	546	鹿児島	0	0
13 GRP2区分4	56	18531	547	沖縄	0	0
14 GRP3区分1	57	18531	548	南進	0	0
15 GRP3区分2	58	18531	549	東海	0	0
16 GRP3区分3	59	18531	550	西進	0	0
17 GRP3区分4	60	18531	551	西京	0	0
18 GRP4区分1	61	18531	552	東北	0	0
19 GRP4区分2	62	18531	553	関東	0	0
20 GRP4区分3	63	18531	554	中部	0	0
21 GRP4区分4	64	18531	555	近畿	0	0
22 行政区コード	65	18531	556	中国国	0	0
23 農産学区	66	18531	557	九州	0	0
24 投票区	67	18531	558	京浜	0	0
25 GRP1区分1	68	18531	560	三陸	0	0
26 GRP1区分2	69	18531	561	山陽	0	0
27 GRP1区分3	70	18531	562	東武	0	0
28 GRP1区分4	71	18531	563	総武	0	0
29 GRP2区分1	72	18531	564	会諸所	0	0

CSV出力 追加 削除 更新 取消

レコード件数 72

マニュアル/よくある質問

4-9. 地番情報を一括で更新する ※留意点

① 地番一括更新機能において、地番重複となる土地は登録不可とするため、更新後の地番（地方公共団体コード～区分）が一致する土地データが登録されているかチェックを行います。このエラーチェックにより、以下のようなケースがエラー扱いとなり、更新できなくなります。（**赤枠**がエラー行）

【例1】

変更前						変更後				
	市町村コード	大字コード	小字コード	地番	区分	市町村コード	大字コード	小字コード	地番	区分
地番変更1	332000	101	0	100-1		332000	101	0	100-2	
地番変更2	332000	101	0	100-2		332000	101	0	100-3	

【例2】

変更前						変更後				
	市町村コード	大字コード	小字コード	地番	区分	市町村コード	大字コード	小字コード	地番	区分
地番変更1	332000	101	0	100-1		332000	101	0	100-2	
地番変更2	332000	101	0	100-2		332000	101	0	100-1	

② 地番一括更新機能において、地番の変更対応は「変更前：変更後 = 1：1」となります。

そのため、地籍調査等で複数の土地が一筆となった場合は、下記の操作どちらかを行う必要があります。

- (1) システム上で合筆処理を行う。
- (2) 合筆後の土地を新規で登録する。

4-10. 法人役員・主要株主等を一括で登録する

⑩法人役員・主要株主等一括登録 一括更新の手引き：P26～28

利用用途：サポートシステムに登録されていない法人役員・主要株主等を一括で登録する。

登録したい役員等の属する法人を抽出。

4-11. 法人役員・主要株主等を一括で削除する

⑪法人役員・主要株主等一括削除 一括更新の手引き：P36～38

利用用途：サポートシステムに登録されている不要な法人役員・主要株主等を一括で削除する。

削除したい役員等の属する法人を抽出。

4-12. (1) 一括更新補正機能の活用例（当月に利用権が終了する農地の情報を書き換える）

① 一括更新補正

② 条件項目：「貸付終了YMD」
比較演算子：以上
条件値：R04.07.01

③ 出力

①台帳・地図補正タブの一括更新補正で処理選択「土地一括更新」を選択します。

②取込用CSV出力で条件項目を左図のように設定します。
今回は令和4年7月に利用権が終了する農地を抽出します。

1) 条件項目：「貸付終了YMD」
比較演算子：以上
条件値：R04.7.1（2022/7/1で入力も可）

2) 条件項目：「貸付終了YMD」
比較演算子：以下
条件値：R04.7.31（2022/7/31で入力も可）

3) 条件項目：「貸付適用法コード」
比較演算子：等しい
条件値：機構法

※論理演算子は「AND」

③出力をクリックします。

P 112～117,122

再設定の入力や終了の入力は該当ページを参照ください。

4-12. (2) 一括更新補正機能の活用例(「農地ナビ」上の農地情報を一括で非表示設定する)

ア) 作業の概要

農地ナビ上の複数の土地の農地ピンを非表示にするために、CSV一括更新機能を使い、該当の複数の土地に対して「公開設定」の「eMAFF農地ナビでの公開を停止する」にチェックをつける

The screenshot displays the eMAFF system's '一括更新補正機能' (Batch Update/Correction Function) for land information. The interface includes a top navigation bar with various icons and a search/filter section. Below this, a table lists land records with columns for registration number, location, area, and status. The table shows 9 records, with the 4th record highlighted in red. Below the table, there is a section for '公開設定' (Public Setting) where the checkbox '公開システムでの公開を停止する' (Stop public display on the public system) is checked. The bottom of the screen shows a summary of the operation, including the number of records affected (17) and a '記録出力' (Record Output) button.

登録番号	市町村名	大字	小字	本番区分	本番	枝番区分	枝番	孫番区分	孫番	曾孫番区分	曾孫番	玄孫番区分	玄孫番	区分	耕地面積	所有者	借受人	共有	登記簿地目	登記簿面積	登記簿面積(内訳)
1	※※※町	白石中央	6丁目		28		1								0	緒方 豊		個	宅地	3,167.16	3,167.16
2	※※※町	白石中央	6丁目		28		2								0	緒方 豊		個	畑	9,909.00	9,909.00
3	※※※町	白石中央	6丁目		29										0	緒方 豊		個	畑	4,390.00	4,390.00
4	※※※町	白石中央	6丁目		30										0	緒方 豊		個	畑	1,650.00	1,650.00
5	※※※町	白石中央	6丁目		31										0	緒方 豊		個	畑	2,604.00	2,604.00
6	※※※町	白石中央	6丁目		32										0	緒方 豊		個	畑	1,076.00	1,076.00
7	※※※町	白石中央	6丁目		33										0	緒方 豊		個	畑	2,205.00	2,205.00
8	※※※町	白石中央	6丁目		34										0	緒方 豊		個	畑	616.00	616.00
9	※※※町	白石中央	6丁目		35										0	緒方 豊		個	畑	732.00	732.00

表示設定: ☒ 転用済 ☐ 転用済のみ ☐ 現況農地のみ ☐ 選択中の面積合計(m²) 登記簿面積 3,167.16 本地面積 3,167.16 現況面積 3,167.16

公開設定
☒ 公開システムでの公開を停止する

耕作用途(あるかどうか) (未登記時)

記録件数 17

4-12. (2) 一括更新補正機能の活用例 (「農地ナビ」上の農地情報を一括で非表示設定する)

イ) ピンを非表示にしたい土地に追加する任意項目を設定する

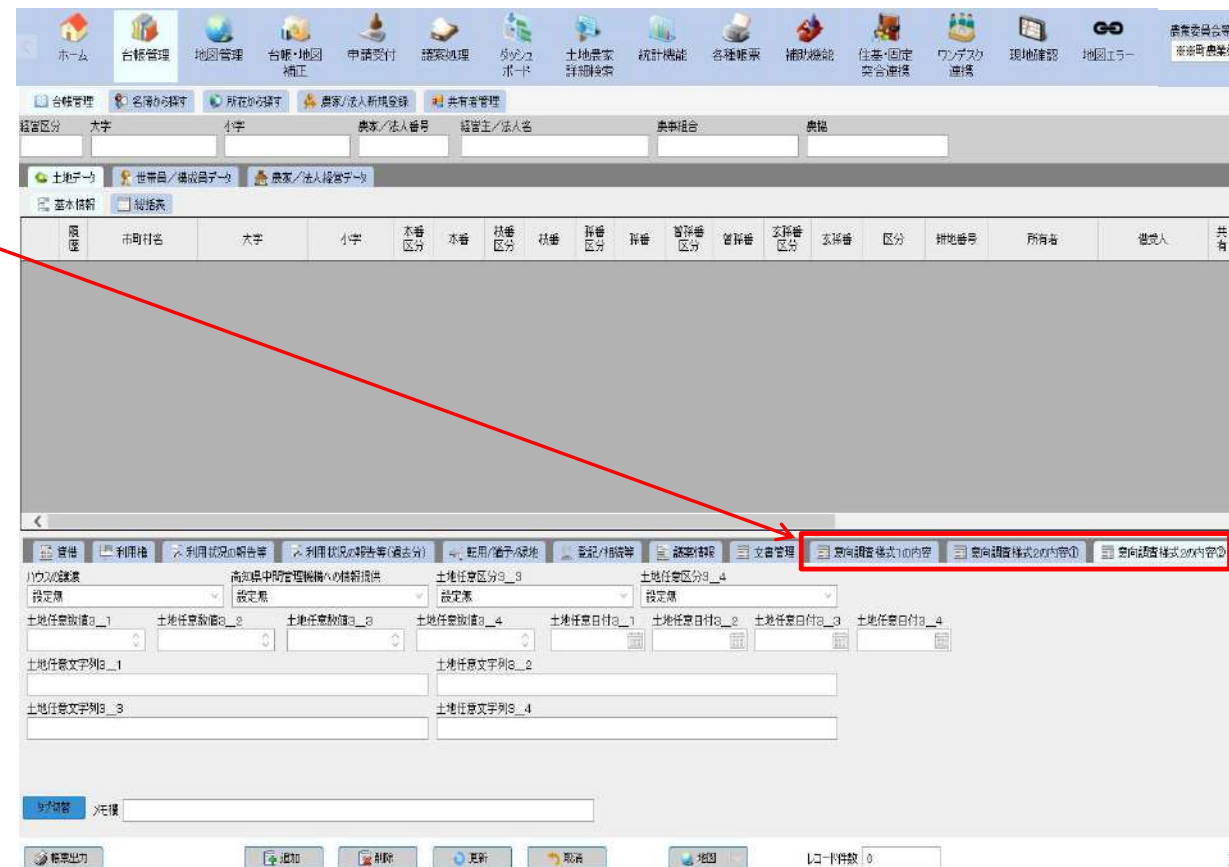
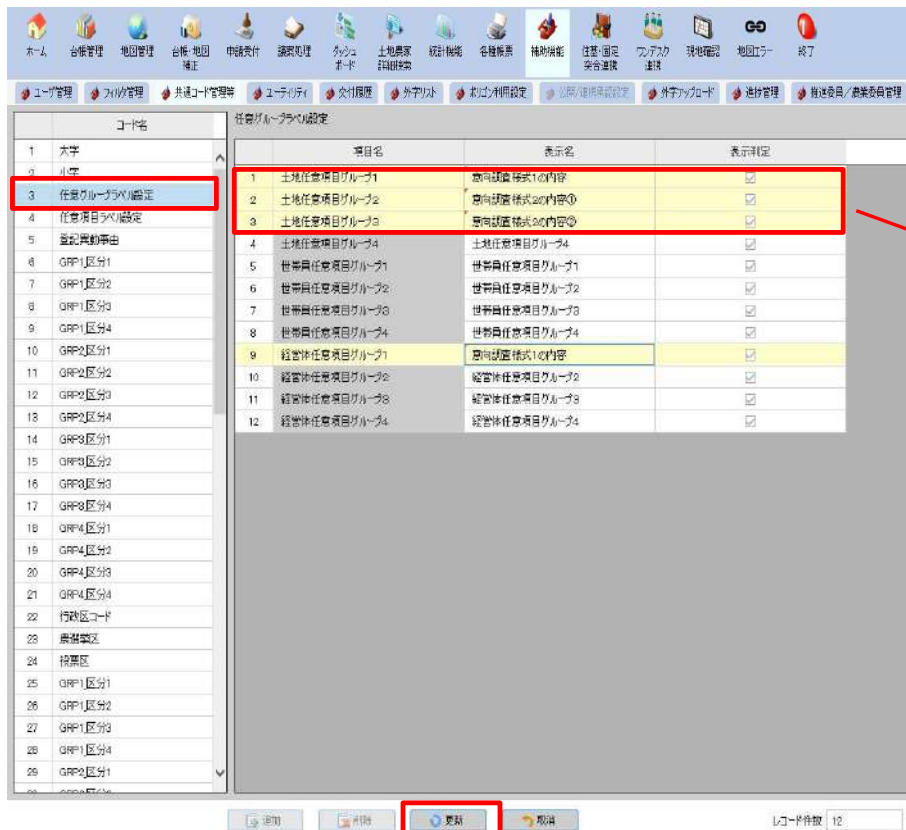
- ①補助機能→共通コード設定→任意グループラベル設定の順に押下し、「表示名」を編集(今回は「非公表ピン候補」とする)→更新
- ②任意項目ラベル設定を押下し、「表示名」を編集(今回は「非公表ピン」とする)→更新

コード名	項目名	表示名	表示判定
1 大字	1 土地任意項目グループ1	非公表ピン候補	☒
2 小字	2 土地任意項目グループ2	土地任意項目グループ2	☒
3 任意グループラベル設定	3 土地任意項目グループ3	土地任意項目グループ3	☒
4 任意項目ラベル設定	4 土地任意項目グループ4	土地任意項目グループ4	☒
5 登記異動事由	5 世帯員任意項目グループ1	世帯員任意項目グループ1	☒
6 【土地】GRP1区分1	6 世帯員任意項目グループ2	世帯員任意項目グループ2	☒
7 【土地】GRP1区分2	7 世帯員任意項目グループ3	世帯員任意項目グループ3	☒
8 【土地】GRP1区分3	8 世帯員任意項目グループ4	世帯員任意項目グループ4	☒
9 【土地】GRP1区分4	9 経営体任意項目グループ1	経営体任意項目グループ1	☒
10 【土地】GRP2区分1	10 経営体任意項目グループ2	経営体任意項目グループ2	☒
11 【土地】GRP2区分2	11 経営体任意項目グループ3	経営体任意項目グループ3	☒
12 【土地】GRP2区分3	12 経営体任意項目グループ4	経営体任意項目グループ4	☒
13 【土地】GRP2区分4			
14 【土地】GRP3区分1			
15 【土地】GRP3区分2			
16 【土地】GRP3区分3			
17 【土地】GRP3区分4			
18 【土地】GRP4区分1			
19 【土地】GRP4区分2			
20 【土地】GRP4区分3			
21 【土地】GRP4区分4			
22 行政区コード			
23 農地単区			
24 投票区			
25 【世帯員】GRP1区分1			
26 【世帯員】GRP1区分2			
27 【世帯員】GRP1区分3			
28 【世帯員】GRP1区分4			

コード名	項目名	表示名
1 大字	1 土地任意区分1_1	非公表ピン
2 小字	2 土地任意区分1_2	土地任意区分1_2
3 任意グループラベル設定	3 土地任意区分1_3	土地任意区分1_3
4 任意項目ラベル設定	4 土地任意区分1_4	土地任意区分1_4
5 登記異動事由	5 土地任意数値1_1	土地任意数値1_1
6 【土地】GRP1区分1	6 土地任意数値1_2	土地任意数値1_2
7 【土地】GRP1区分2	7 土地任意数値1_3	土地任意数値1_3
8 【土地】GRP1区分3	8 土地任意数値1_4	土地任意数値1_4
9 【土地】GRP1区分4	9 土地任意日付1_1	土地任意日付1_1
10 【土地】GRP2区分1	10 土地任意日付1_2	土地任意日付1_2
11 【土地】GRP2区分2	11 土地任意日付1_3	土地任意日付1_3
12 【土地】GRP2区分3	12 土地任意日付1_4	土地任意日付1_4
13 【土地】GRP2区分4	13 土地任意文字列1_1	土地任意文字列1_1
14 【土地】GRP3区分1	14 土地任意文字列1_2	土地任意文字列1_2
15 【土地】GRP3区分2	15 土地任意文字列1_3	土地任意文字列1_3
16 【土地】GRP3区分3	16 土地任意文字列1_4	土地任意文字列1_4
17 【土地】GRP4区分1	17 土地任意区分2_1	土地任意区分2_1
18 【土地】GRP4区分2	18 土地任意区分2_2	土地任意区分2_2
19 【土地】GRP4区分3	19 土地任意区分2_3	土地任意区分2_3
20 【土地】GRP4区分4	20 土地任意区分2_4	土地任意区分2_4
21 行政区コード	21 土地任意数値2_1	土地任意数値2_1
22 農地単区	22 土地任意数値2_2	土地任意数値2_2
23 投票区	23 土地任意数値2_3	土地任意数値2_3
24 【世帯員】GRP1区分1	24 土地任意数値2_4	土地任意数値2_4
25 【世帯員】GRP1区分2	25 土地任意日付2_1	土地任意日付2_1
26 【世帯員】GRP1区分3	26 土地任意日付2_2	土地任意日付2_2
27 【世帯員】GRP1区分4	27 土地任意日付2_3	土地任意日付2_3

(参考) 任意項目の設定方法（土地、世帯員、経営体データ共通 1/3)

【補助機能】の共通コード管理等で設定を行います。
まずは3「任意グループラベル設定」で各項目の名前を変更します。



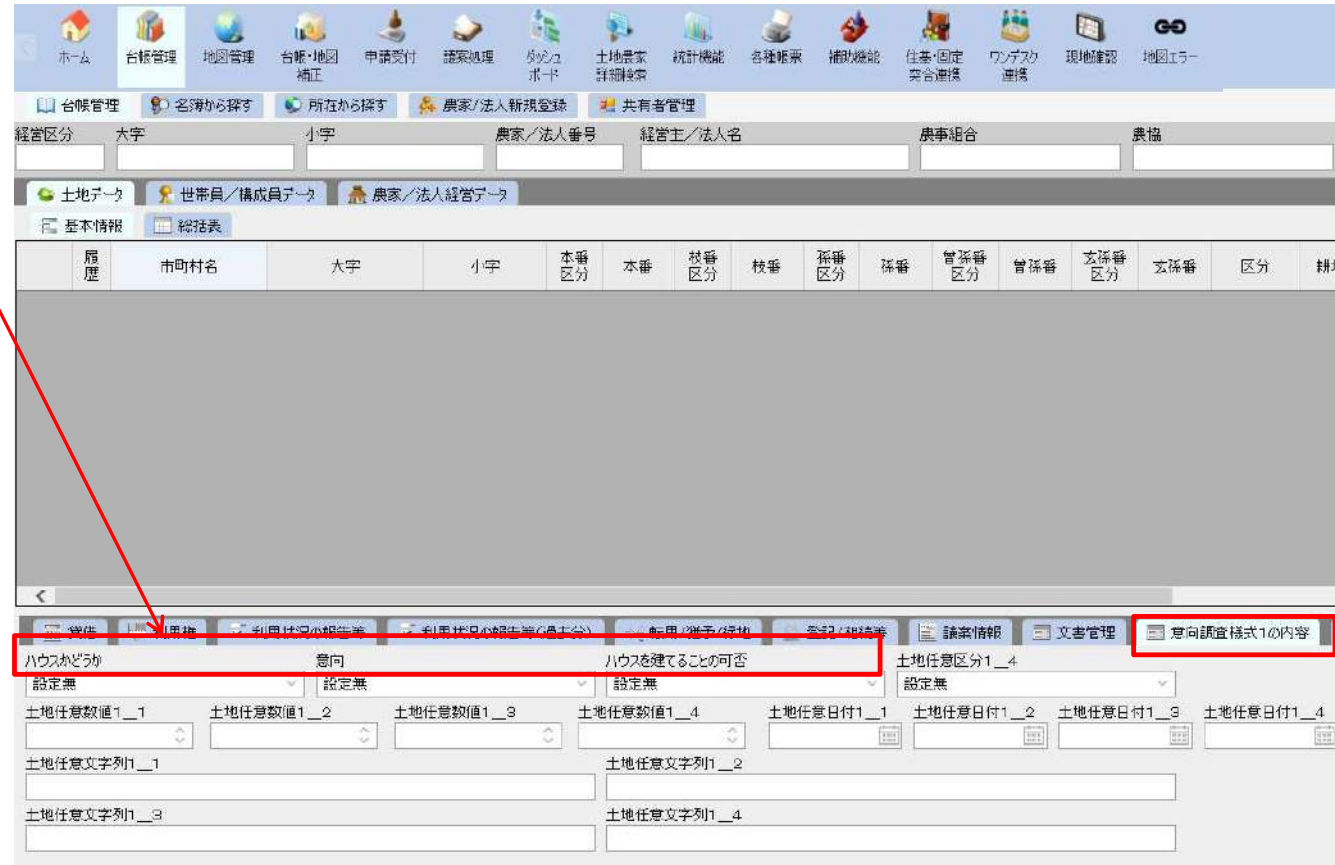
変更後、更新ボタンを必ずクリック。

(参考) 任意項目の設定方法（土地、世帯員、経営体データ共通 2/3)

【補助機能】の共通コード管理等で設定を行います。
次に4「任意項目ラベル設定」で各項目の名前を変更します。



※変更後、更新ボタンを必ずクリック。



(参考) 任意項目の設定方法（土地、世帯員、経営体データ共通 3/3)

【補助機能】の共通コード管理等で設定を行います。
次に各項目で管理する情報を設定します。

コード名	GRP1_区分1
1	大字
2	小字
3	任意グループ別設定
4	任意項目ラベル設定
5	登記異動事由
6	GRP1_区分1
7	GRP1_区分2
8	GRP1_区分3
9	GRP1_区分4
10	GRP2_区分1
11	GRP2_区分2
12	GRP2_区分3
13	GRP2_区分4

各種コード	名称1
1 0	
2 1	ハウスである
3 2	ハウスでない

追加ボタンを押し、一つずつ条件を追加する。

追加 削除 更新 取消

意向 設定無

意向調査様式1の内容 ハウスを建てることの可否

※変更後、更新ボタンを必ずクリック。

(参考) 任意項目の設定方法 備考

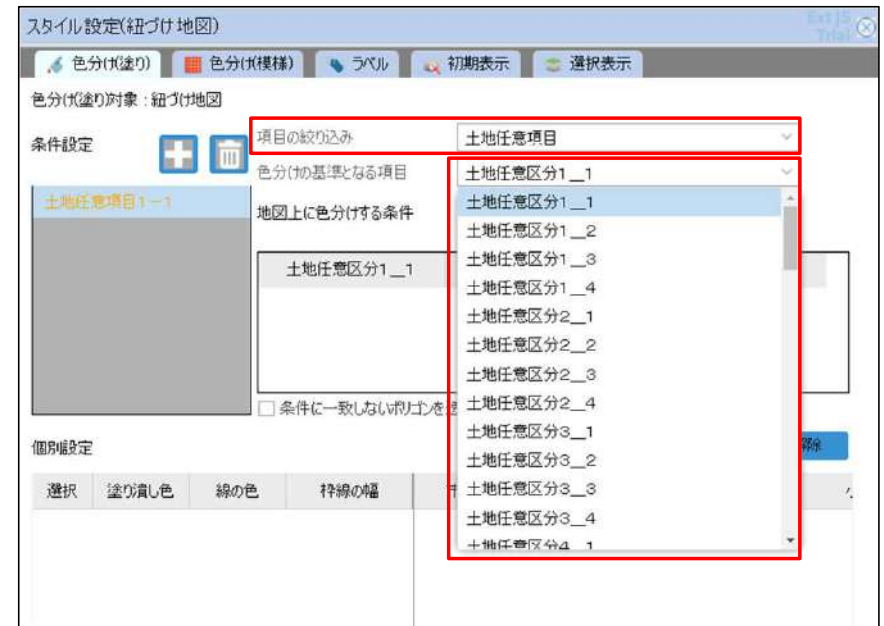
- (1) 色分けができる任意項目グループは「**土地任意項目のグループ1～グループ4**」に設定した16項目（世帯員任意項目グループ、経営体任意項目グループも同様。）となります。色分けの条件項目になるのは「**GRP○_区分○**」の項目です。

任意項目を設定後、すぐにはシステムに反映されませんので、

① ログアウトをする

② F5キーを押しログイン後の初期画面に戻す

上記どちらかの操作が必要になります。



- (2) 任意項目の入力方法は下記の3パターンとなります。

① 【台帳管理】 - 「任意項目」タブで一筆ずつ直接入力。

② 【台帳・地図補正】 - 「任意項目補正」で更新する。（ただし土地データの任意項目のみ）

※入力内容が同一の場合複数筆を同時に補正可能。

③ 【台帳・地図補正】 - 「CSV取込補正」でCSV出力し、複数筆を一括で更新する。

④ 【台帳・地図補正】 - 「一括更新補正」でCSV出力し、複数筆を一括で更新する。

4-12. (2) 一括更新補正機能の活用例 (「農地ナビ」上の農地情報を一括で非表示設定する)

ウ) 地図管理画面上で非表示にしたいピンを選択する

- ① 「台帳管理」から地域を選択し地図を表示する
- ② 「選択」を押下
- ③ 非表示にしたいピンを選ぶ
- ④ 「台帳検索」を押下

今回はこの範囲のピンを一括で非表示にします

The screenshot displays the '農地ナビ' (Farmland Navigator) interface. The top menu bar includes options like 'ホーム' (Home), '台帳管理' (Ledger Management), '地図管理' (Map Management), '台帳・地図補正' (Ledger/Map Correction), '申請受付' (Application Acceptance), '調査処理' (Survey Processing), 'ダッシュボード' (Dashboard), '土地調査' (Land Survey), '統計情報' (Statistical Information), '各種検索' (Various Searches), '補助機能' (Auxiliary Functions), '任意・固定' (Arbitrary/Fixed), '実況画像' (Actual Image), '地図閲覧' (Map Viewing), 'GO', '地図メニュー' (Map Menu), and '終了' (End).

On the left sidebar, the '台帳・地図補正' (Ledger/Map Correction) section is highlighted, with a red box around the '選択' (Select) button. An arrow points from this button to the text '「台帳・地図補正」画面へ遷移' (Transition to 'Ledger/Map Correction' screen).

The main map area shows a satellite view of a rural landscape. A red rectangular box highlights a specific area containing several green pins, representing land parcels. An arrow points from this box to the text '今回はこの範囲のピンを一括で非表示にします' (This time, I will set all pins in this range to non-display).

Below the map, there is a table with columns for 'No.', '地域' (Area), '区分' (Category), '面積' (Area), '所有者' (Owner), '用途' (Use), '備考' (Remarks), and '操作' (Operation). The table lists various land parcels with their respective details.

At the bottom of the interface, the '台帳管理' (Ledger Management) section is visible, with a red box around the '台帳検索' (Ledger Search) button. An arrow points from this button to the text '「地図管理」画面へ遷移' (Transition to 'Map Management' screen).

4-12. (2) 一括更新補正機能の活用例 (「農地ナビ」上の農地情報を一括で非表示設定する)

エ) ピンを非表示にしたい土地に任意項目を追加する

- ① 「任意項目補正」→「土地任意項目グループ1」の順に選択
- ② 任意項目を追加したい土地がすべて選択されていることを確認
- ③ 「土地任意区分1-1」を「土地区分1-1」にする【ア）で設定した項目を選ぶ】 ⇒ 更新

① 任意項目補正

② 土地任意項目グループ1

選択	非表示	市町村名	大字	小字	宗地番号	筆番号	地番	地番	地番	地番	地番	地番	地番	地番	地番	地番	地番	所有者	借入人	共有	登記簿地目	登記簿面積	
☒	☒	※※市	白石中央	6丁目	28	1												0	純方 豊		借	宅地	316
☒	☒	※※市	白石中央	6丁目	28	2												0	純方 豊		借	雑	990
☒	☒	※※市	白石中央	6丁目	28													0	純方 豊		借	雑	430
☒	☒	※※市	白石中央	6丁目	28													0	純方 豊		借	雑	105
☒	☒	※※市	白石中央	6丁目	28													0	純方 豊		借	雑	200
☒	☒	※※市	白石中央	6丁目	28													0	純方 豊		借	雑	107

土地任意区分1__1
土地区分1-1

土地任意区分1__2
土地任意区分1-2

土地任意区分1__3
土地任意区分1-3

土地任意区分1__4
土地任意区分1-4

土地任意日付1__1
土地任意日付1-1

土地任意日付1__2
土地任意日付1-2

土地任意日付1__3
土地任意日付1-3

土地任意日付1__4
土地任意日付1-4

土地任意文字列1__1
土地任意文字列1-1

土地任意文字列1__2
土地任意文字列1-2

土地任意文字列1__3
土地任意文字列1-3

土地任意文字列1__4
土地任意文字列1-4

更新

4-12. (2) 一括更新補正機能の活用例（「農地ナビ」上の農地情報を一括で非表示設定する）

オ) ピンを非表示にしたい土地データのCSVを抽出する

- ① 「一括更新補正」
- ② 「土地一括更新」を選択
- ③ 地域を選択
- ④ 「条件項目」と「条件値」を設定
- ⑤ 「出力」

【CSV取込】

CSVファイル取込

【前回CSV取込】

取込日時: エラーコード: 取込結果CSV出力

【データバックアップ】

バックアップ実施

バックアップ日時:

【取込用CSV出力】

出力条件

市町村: ※※町 市町村検索

大字小字: 白石中央 1 ~

条件項目	比較演算子	条件値	論理演算子
① 非公表ごみ候補	と等しい	土地区分1-1	AND OR
②			
③			
④			
⑤			

出力

4-12. (2) 一括更新補正機能の活用例（「農地ナビ」上の農地情報を一括で非表示設定する）

力) 出力されたCSVを編集する

- ① 土地任意区分が設定の通りに登録されていることを確認
- ② 「公開停止フラグ」をすべて「1」にする
- ③ 保存したCSVファイルを取り込む

The main screenshot shows an Excel spreadsheet titled '一括更新補正機能の活用例'. The spreadsheet has columns for land parcels (MG, MH, MI, MJ, MK, ML, MM, MN, MO, MP, MQ, MR, MS, MT, MU, MV, MW, MX, MY, MZ). The 'MU' column is highlighted with a red box, and a red arrow points to the '公開停止フラグ' (Public Stop Flag) column, which is being set to 1 for all rows. A smaller inset screenshot shows a detailed view of the '公開停止フラグ' column, with a red box around the '1' values and a red arrow pointing to the '公開停止フラグ' header.

①

②

4-12. (2) 一括更新補正機能の活用例（「農地ナビ」上の農地情報を一括で非表示設定する）

キ) 非公表フラグが設定されたことを確認

「台帳管理」画面の「公開設定」の「インターネットでの公開を停止する」にチェックがついたことが確認できる

The screenshot displays the '農地ナビ' (Farmland Navigator) system interface. The top navigation bar includes icons for Home, Ledger Management, Map Management, Ledger/Region Correction, Application Submission, Case Processing, Dashboard, Landowner Search, Statistics, Various Reports, Support Functions, Basic Information, Fundraising, Land Confirmation, Map Error, and Exit. The user is logged in as '農業委員会等 ※※※農業委員会'.

The main area shows the '台帳管理' (Ledger Management) screen. The '公開設定' (Public Setting) tab is selected. The 'インターネットの公開を停止する' (Stop public on the Internet) checkbox is checked, indicating that the land information is set to be non-public.

順	市町村名	大字	小字	本番区分	本番	枝番区分	枝番	孫番区分	孫番	曾孫番区分	曾孫番	玄孫番区分	玄孫番	区分	地番	所有者	借受人	共有	登記簿地目	登記簿面積	登記簿面積 (内訳)
1	※※※市	白石中央	6丁目		28		1								0	純方 豊		個	宅地	3,167.16	3,167.16
2	※※※市	白石中央	6丁目		28		2								0	純方 豊		個	畑	9,909.00	9,909.00
3	※※※市	白石中央	6丁目		29										0	純方 豊		個	畑	4,390.00	4,390.00
4	※※※市	白石中央	6丁目		30										0	純方 豊		個	畑	1,650.00	1,650.00
5	※※※市	白石中央	6丁目		31										0	純方 豊		個	畑	2,604.00	2,604.00
6	※※※市	白石中央	6丁目		32										0	純方 豊		個	畑	1,076.00	1,076.00
7	※※※市	白石中央	6丁目		33										0	純方 豊		個	畑	2,205.00	2,205.00
8	※※※市	白石中央	6丁目		34										0	純方 豊		個	畑	616.00	616.00
9	※※※市	白石中央	6丁目		35										0	純方 豊		個	畑	732.00	732.00

Below the table, there are fields for '表示設定' (Display Setting) and '公開設定' (Public Setting). The 'インターネットの公開を停止する' (Stop public on the Internet) checkbox is checked.

The bottom section shows the '仮登記' (Provisional Registration) and '本登記' (Main Registration) details, including the registration date, name, and address.

4-12.(3) 一括更新補正機能の活用例（再アップロード等により貸付適用法が「その他」になっている転用地の補正）

フェーズ2移行用ファイルレイアウト（農地データ）では、農地法5条の貸借権設定による転用が行われている土地の貸付適用法に農地法5条関係のコードを設定できないため、適用法が「90：その他」等になっている場合があります。

① フェーズ2移行用ファイルレイアウト（農地データ）の貸付適用法該当項目

(2)農地等の所有者からの賃借権等の設定状況	農地等の所有者からの賃借権等の設定状況	権利設定の内容等	適用法	9	2	0：設定無 1：農地法第3条 2：農地法第3条届出 3：農地法第3条届出 4：特定農地貸付法 5：市民農園 6：機構法 90：その他 99：調査中	
------------------------	---------------------	----------	-----	---	---	---	--

② フェーズ2移行用ファイルレイアウト（農地データ）の転貸適用法該当項目

(16)転用状況	転用状況	転用状況	転用適用法	9	2	0：設定無 51：農地法第4条（大臣） 52：農地法第4条（知事） 53：農地法第4条（指定市町村） 54：農地法第4条（届出） 55：農地法第4条8項（大臣協議） 56：農地法第4条8項（知事協議） 57：農地法第4条8項（指定市町村協議） 58：農地法第5条（大臣） 59：農地法第5条（知事） 60：農地法第5条（指定市町村） 61：農地法第5条（届出） 62：農地法第5条4項（大臣協議） 63：農地法第5条4項（知事協議） 64：農地法第5条4項（指定市町村協議） 90：その他 99：調査中	
----------	------	------	-------	---	---	---	--

農業委員会サポートシステム「貸借タブ」

農業委員会サポートシステム「転用タブ」

4-12.(3) 一括更新補正機能の活用例（再アップロード等により貸付適用法が「その他」になっている転用地の補正）

① 台帳・地図補正タブの一括更新補正で処理選択「土地一括更新」を選択します。

② 取込用CSV出力で条件項目を左図のように設定します。

1) 農地法第5条（知事）を修正する場合
「貸付適用法コード」：その他
「転用適用法コード」：農地法第5条（知事）

2) 農地法第5条（届出）を修正する場合
「貸付適用法コード」：その他
「転用適用法コード」：農地法第5条（届出）

3) 農地法第5条（指定市町村）を修正する場合
「貸付適用法コード」：その他
「転用適用法コード」：農地法第5条（指定市町村）

③ 出力をクリックします。

①「貸付適用法コード」列で「90：その他」を「59：農地法5条（知事）」を選択します。

② 修正後、CSVとして保存をします。

4-12.(3) 一括更新補正機能の活用例（再アップロード等により貸付適用法が「その他」になっている転用地の補正）

The screenshot displays the '一括更新補正' (Batch Update Correction) section of the system. The top navigation bar includes various icons for system functions. Below it, a sub-menu highlights '一括更新補正' (Batch Update Correction). The main interface is divided into several panels:

- 【CSV取込】 (CSV Import):** Contains a button labeled 'CSVファイル取込' (CSV File Import), which is circled in red and marked with a circled '1'. Below this button, it shows '前回CSV取込' (Previous CSV Import) with a date of 2021/06/03 20:28:08 and an error record of 0/4. A button '取込結果CSV出力' (Export CSV of Import Results) is also present.
- 【データバックアップ】 (Data Backup):** Contains a button 'バックアップ実施' (Perform Backup) and a label 'バックアップ日時:' (Backup Date/Time).
- 【取込用CSV出力】 (CSV Output for Import):** This section allows for setting output conditions. It includes dropdown menus for '市町村' (City/Town/Village) and '大字小字' (Large Character/Small Character). Below these are fields for '条件項目' (Condition Item), '比較演算子' (Comparison Operator), '条件値' (Condition Value), and '論理演算子' (Logical Operator). There are five rows of these fields, and a final '出力' (Output) button.

①「CSVファイル取込」で修正したCSVファイルを取り込みます。

「住民区分」または「異動区」「死亡」の世帯員について「で更新することができます。

155

- ① 台帳・地図補正＞一括更新補正の順に押下し、「世帯員一括更新」を選択する
- ② 該当の世帯員の条件を入力する
- ③ 出力を押下する

156

4-12.(4) 一括更新補正機能の活用例（「送付先」を一括で変更する）

イ) 抽出したCSVを編集する

- ① 「送付先判定コード」と住所・宛名の欄を入力する
- ② 編集したCSVを取り込む。取り込んだ結果は下図のようになる

R	S	T	U	V
送付先判定コード	【参考】送付先判定名	送付先郵便	送付先住所	送付先宛名
0				
0				

今回は続柄「子」の
「農業01 透」宛に変更します

I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V
氏名カナ	地方公共団体	【参考】地方公共団体	大字コード	【参考】大字コード	小字コード	【参考】小字コード	郵便	住所	送付先判定コード	【参考】送付先判定名	送付先郵便	送付先住所	送付先宛名
ノウギョウ01 ヤエ	18521	デモ052市	6	白石原野	0		000-0050	白石原野5	1		000-0050	白石原野5	農業01 透
ノウギョウ01 シゲジ	18521	デモ052市	6	白石原野	0		000-0050	白石原野5	1		000-0050	白石原野5	農業01 透

選択するコード

0	
1	送付先変更

編集したCSVの取込結果

画面下部の「送付先」タブが選択されている。以下の項目が確認できる。

住所: 大字 白石原野 小字 白石原野 郵便 000-0050

送付先: 送付先判定 送付先住所 送付先宛名

送付先判定: 送付先変更

送付先住所: 白石原野5

送付先宛名: 農業01 透

※①～⑥は操作説明資料のNo（例えば⑤50であれば、操作説明資料⑤のP50掲載を意味する）

1. 農地の権利移動等

農地法3条 ①56,57,②118-119
転用、農地法4・5条 ①61,77-80,111-112
②120-121
農用地利用集積等促進計画 ①58-60,114-117
②112-117
⑥全般
解約、農地法18条 ①62-63,②122
農用地利用集積計画（旧法）①58,60,118
②123
利用権の終期・更新通知 ①157-160
農地台帳の出力 ①19,52
閲覧用農地台帳 ①53
耕作証明願 ①50

2. 農地台帳の整備と公表

台帳検索 ①16-21,22-25
現況地目 ①64
農振法区分 ①66-67
国籍情報 ①36-38
分筆 ①71-76
貸付分割 ①77-80
経営意向の入力 ④全般
ワンデスクによる意向把握 ④46-60
eMAFF農地ナビへの公表 ①144-151
住基・固定資産台帳との照合 ③全般

3. 地図の整備と公表

地図の作成 ①28,132-133
農地地図、紐づけ地図 ①127-130
eMAFF農地ナビへの公表 ①144-151
色分け、模様 ①134-136,⑤33-36
ラベル ①137
印刷 ①138-141,⑤61-69
区分地図 ①127-129,132-133

4. 遊休農地対策

利用状況調査 ②5-20
利用意向調査 ②21-23
非農地通知 ②24-27
所有者等を確認できない旨の通知 ②28
農地中間管理機構への通知 ②28
農地中間管理機構との協議勧告 ②28
遊休農地の発生・解消状況に関する調査表 ②29
現地確認アプリ ②33-101

6. 地域計画

目標地図素案作成・編集 ⑤3-60
目標地図の変更素案 ⑤76-91
地域計画データの出力 ⑤75

7. 知っていると便利な機能

担い手等区分の入力 ①162
担い手へ集積されている農地を出力 ①161-162
土地データCSV ①153
世帯員データCSV ①154
経営体データCSV ①155
面積別農家・法人一覧CSV ①156
農家戸数・農地面積の出力 ①163
営農型太陽光の台帳管理例 ①164-166